

根室市 市民意識調査報告書

平成 28 年 10 月

根室市総合政策部

目 次

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 調査の結果	1
3. 1 調査票の回収結果	1
3. 2 回答者の属性	1
3. 3 根室市の印象についての市民意識	7
3. 4 居住の満足度についての市民意識	13
3. 5 まち全体に対する満足度	17
3. 6 まちの将来像についての市民意識	25
3. 7 保険医療について	27
3. 8 少子化・子育て支援について	32
3. 9 高齢者支援について	34
3. 10 社会福祉について	37
3. 11 道路交通について	39
3. 12 生活環境について	41
3. 13 防災・減災対策について（防災対策として重要と考えていること）	43
3. 14 学校教育・社会教育について	45
3. 15 学校教育について（学校教育の充実のために市が力を注ぐべきこと）	47
3. 16 スポーツ・レクリエーション・文化について	49
3. 17 産業の振興について	51
3. 18 情報の共有化について（行政からどのような情報提供を望むか）	53
3. 19 市民協働について（「誰もが何か1つを受け持つ」とした場合に参加する活動）	55
3. 20 市民参画の方法について（まちづくりのための市民参加の方法）	57
3. 21 男女共同参画について	59
3. 22 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度	60
4. 市民意識調査結果のまとめ	61
5. 総合計画における成果目標及び総合戦略におけるK P Iの動向	64
資 料 編	67
資料1 市民意識調査自由回答（問24）	69
資料2 市民アンケート調査票	99

1. 調査の目的

根室市では、平成 26 年度に、「第 9 期根室市総合計画」を、翌平成 27 年度には、「根室市創生総合戦略」を策定し、将来のまちづくりの目標や将来像を定め、根室市の一層の発展と豊かで活力のある市民生活の実現を図るための施策を推進しているところである。

これらの計画を着実に推進していくためには、その進捗度合いや有効性を逐次確認し、必要に応じて見直しをしていくなど、実情に応じた対応が不可欠である。

本調査は、根室市民 3,000 名を対象として根室市の住みよさや市政に関する意識調査を実施し、これまでの施策の進捗度合いや市民による有効性等の評価を確認し、今後の計画推進に資することを目的として実施した。

2. 調査の方法

本調査は、16 歳以上の市民を対象として、無作為に 3,000 名を抽出し、第 9 期根室市総合計画の成果目標指標のうち市民意識に関する指標、及び根室市創生総合戦略における市民意識に関する K P I に係る設問を中心としたアンケート調査を実施した。

また、アンケート調査の結果を各計画策定時における現状値、目標値との比較を行い、その達成状況と課題について検討した。

3. 調査の結果

3. 1 調査票の回収結果

アンケート調査の回収数は 934 票であり、そのうち無回答表を除く有効回収数は 932 票となっており、有効回収率は 31.1%であった。

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
2,964	934	932	31.4%

3. 2 回答者の属性

(1) 地区別構成

回答者数の構成は、市街地地区住民が、全体の 85.7%を占め、西部地区住民は、6.5%、東部地区住民は 6.4%であった。

平成28年度調査

	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
地区別件数	799	61	60	12	932
	85.7%	6.5%	6.4%	1.3%	100.0%

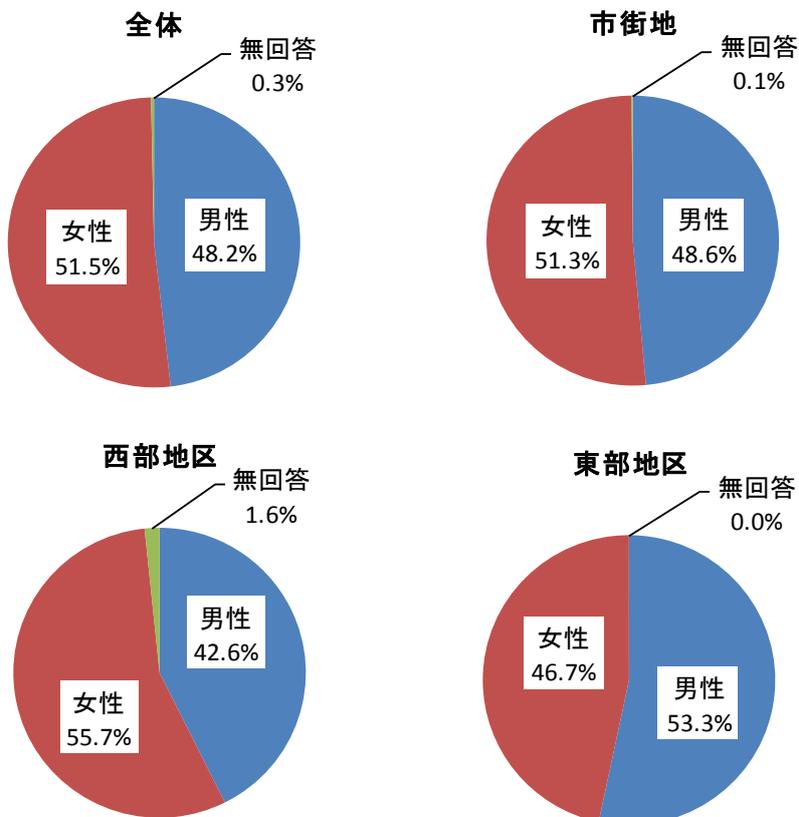
なお、市街地、西部地区、東部地区の区分は以下のとおりである。

地区区分

地区	居住地区名
市街地	北浜町、琴平町、弁天町、駒場町、汐見町、海岸町、千島町、栄町、月見町、明治町、曙町、宝町、有磯町、朝日町、鳴海町、本町、花咲町、松ヶ枝町、弥栄町、幸町、大正町、常盤町、緑町、梅ヶ枝町、弥生町、清隆町、光和町、北斗町、平内町、岬町、定基町、松本町、敷島町、花園町、西浜町、月岡町、宝林町、昭和町、光洋町、桂木、花咲港
西部地区	穂香、幌茂尻、温根沼、東梅、酪陽、東和田、西和田、長節、浜松、昆布盛、落石東、落石西、別当賀、初田牛、東厚床、厚床、西厚床、明郷、湖南、川口、槍昔、春国岱
東部地区	友知、双沖、齒舞、瑛瑤瑠、納沙布、温根元、豊里、牧の内

(2) 性別構成

回収票の性別構成をみると全体では、男女ともほぼ同数となっているが、西部地区では女性が、東部地区では男性の割合がやや多い傾向となっている。



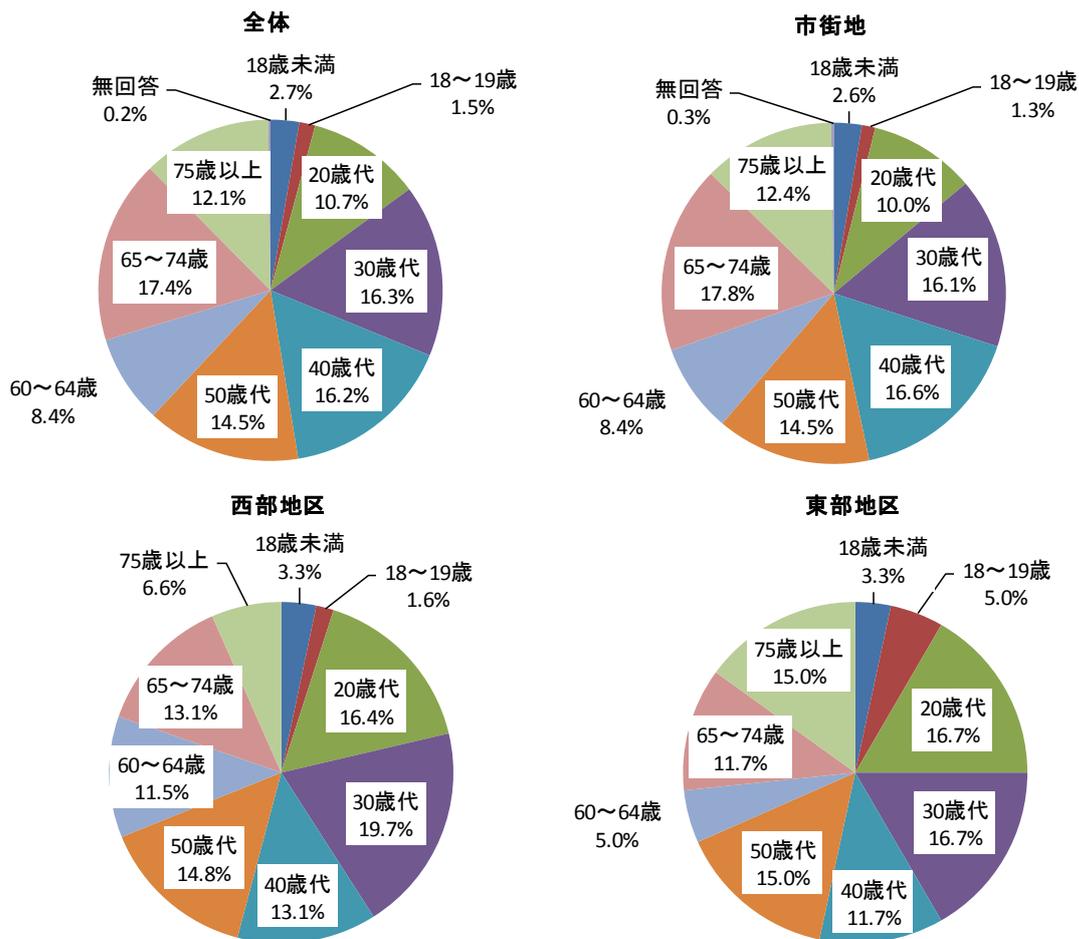
平成28年度調査

	件数				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
男性	388	26	32	3	449
女性	410	34	28	8	480
無回答	1	1		1	3
計	799	61	60	12	932
	構成比				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
男性	48.6%	42.6%	53.3%	25.0%	48.2%
女性	51.3%	55.7%	46.7%	66.7%	51.5%
無回答	0.1%	1.6%	0.0%	8.3%	0.3%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 年齢別構成

回収票の年齢階層別構成をみると、各年齢階層から回答が得られている状況となっており、市街地地区では、65～74歳が、西部地区、東部地区では20歳代、30歳代の割合がやや高い傾向がみられている。

前回調査と比較しても特に30歳代以下の若い層での割合が高くなっている。



平成28年度調査

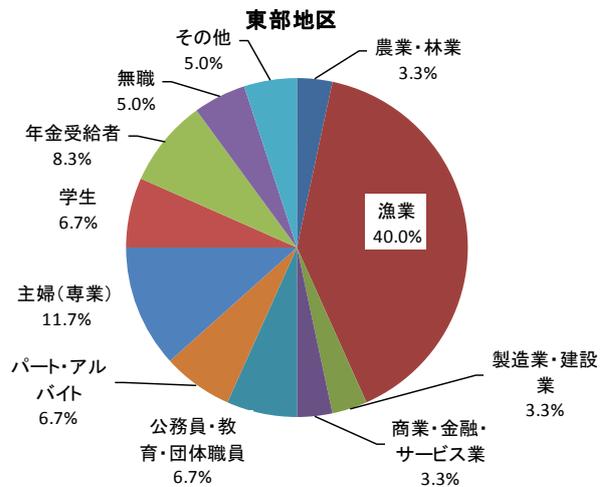
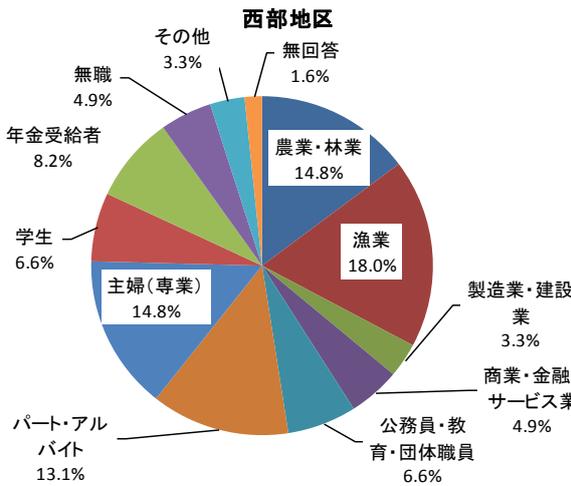
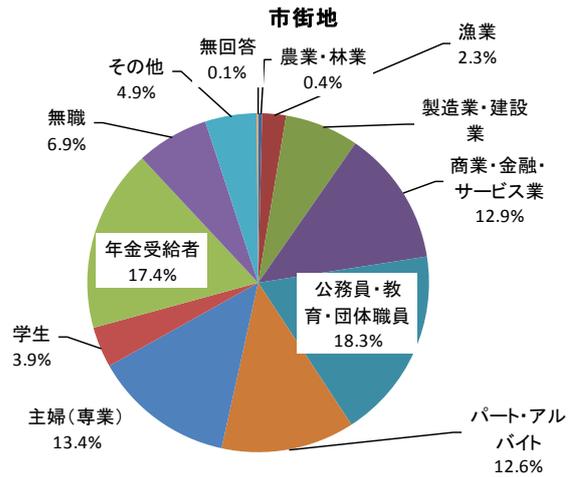
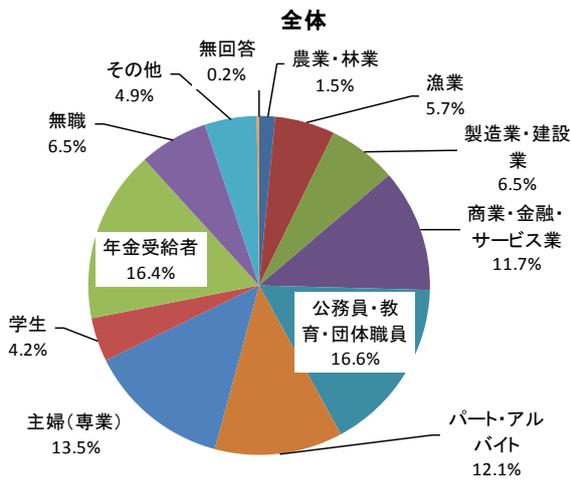
	件数				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
18歳未満	21	2	2	0	25
18～19歳	10	1	3	0	14
20歳代	80	10	10	0	100
30歳代	129	12	10	1	152
40歳代	133	8	7	3	151
50歳代	116	9	9	1	135
60～64歳	67	7	3	1	78
65～74歳	142	8	7	5	162
75歳以上	99	4	9	1	113
無回答	2	0	0	0	2
計	799	61	60	12	932
	構成比				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
18歳未満	2.6%	3.3%	3.3%	0.0%	2.7%
18～19歳	1.3%	1.6%	5.0%	0.0%	1.5%
20歳代	10.0%	16.4%	16.7%	0.0%	10.7%
30歳代	16.1%	19.7%	16.7%	8.3%	16.3%
40歳代	16.6%	13.1%	11.7%	25.0%	16.2%
50歳代	14.5%	14.8%	15.0%	8.3%	14.5%
60～64歳	8.4%	11.5%	5.0%	8.3%	8.4%
65～74歳	17.8%	13.1%	11.7%	41.7%	17.4%
75歳以上	12.4%	6.6%	15.0%	8.3%	12.1%
無回答	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢層	前回調査構成比 (%)	今回調査構成比 (%)	増減率 (ポイント)
30歳代以下	20.8	31.2%	+10.4
40～50歳代	31.7	30.7%	-1.0
60歳以上	45.9	37.9%	-8.0

(4) 職業別構成

職業別構成をみると、全体では公務員・教育・団体職員、年金受給者、専業主婦の順で多くなっているが、地区別で差がみられている。

市街地では、他の地区に比して年金受給者、公務員・教育・団体職員のほか、商業・金融・サービス業が多く、西部地区では漁業、農業・林業、専業主婦が多いが、他の地区に比して農業・林業の割合が高い。また、東部地区は漁業が40%と最も多く、それぞれの地区で特徴がみられている。

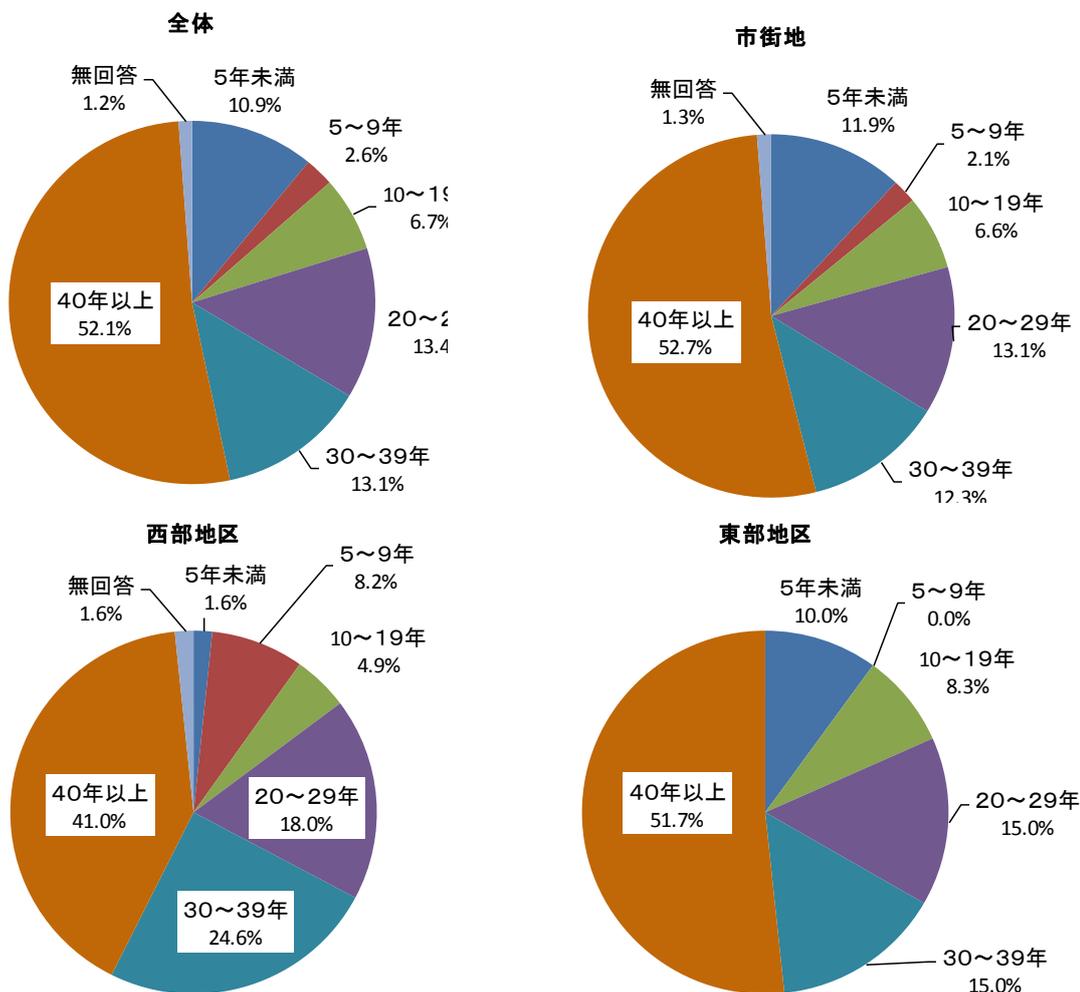


平成28年度調査

	件数				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
農業・林業	3	9	2	0	14
漁業	18	11	24	0	53
製造業・建設業	56	2	2	1	61
商業・金融・サービス業	103	3	2	1	109
公務員・教育・団体職員	146	4	4	1	155
パート・アルバイト	101	8	4	0	113
主婦(専業)	107	9	7	3	126
学生	31	4	4	0	39
年金受給者	139	5	5	4	153
無職	55	3	3	0	61
その他	39	2	3	2	46
無回答	1	1		0	2
計	799	61	60	12	932
	構成比				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
農業・林業	0.4%	14.8%	3.3%	0.0%	1.5%
漁業	2.3%	18.0%	40.0%	0.0%	5.7%
製造業・建設業	7.0%	3.3%	3.3%	8.3%	6.5%
商業・金融・サービス業	12.9%	4.9%	3.3%	8.3%	11.7%
公務員・教育・団体職員	18.3%	6.6%	6.7%	8.3%	16.6%
パート・アルバイト	12.6%	13.1%	6.7%	0.0%	12.1%
主婦(専業)	13.4%	14.8%	11.7%	25.0%	13.5%
学生	3.9%	6.6%	6.7%	0.0%	4.2%
年金受給者	17.4%	8.2%	8.3%	33.3%	16.4%
無職	6.9%	4.9%	5.0%	0.0%	6.5%
その他	4.9%	3.3%	5.0%	16.7%	4.9%
無回答	0.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.2%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(5) 居住年数

根室市での居住年数についてみると、どの地区も40年以上居住している回答者の割合が最も高くなっているが、市街地では5年未満の回答者の割合がやや高くなっている。



平成28年度調査

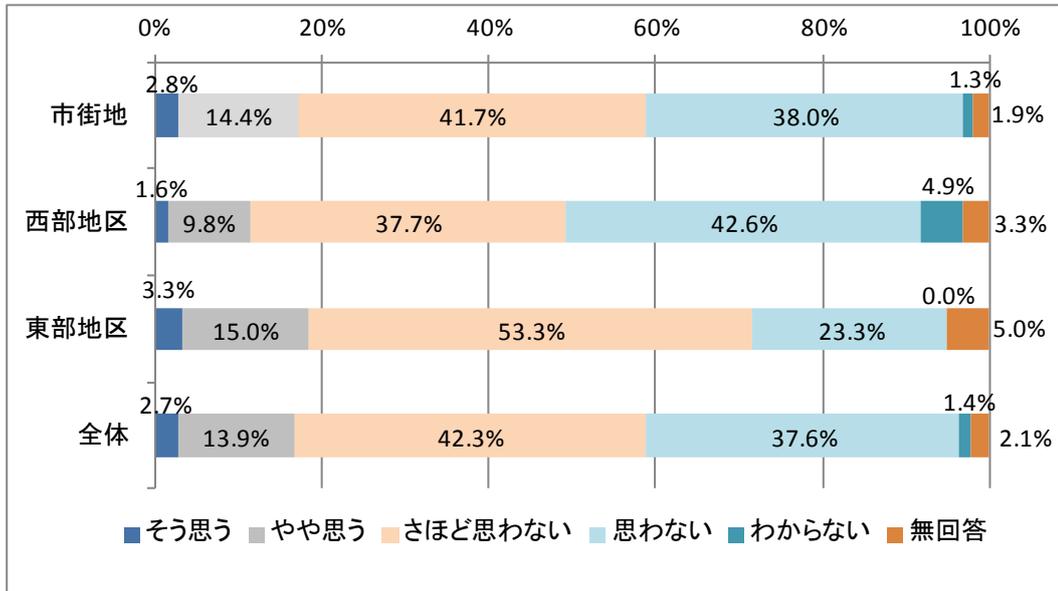
	件数				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
5年未満	95	1	6	0	102
5~9年	17	5	0	2	24
10~19年	53	3	5	1	62
20~29年	105	11	9	0	125
30~39年	98	15	9	0	122
40年以上	421	25	31	9	486
無回答	10	1	0	0	11
計	799	61	60	12	932
	構成比				
	市街地	西部地区	東部地区	地区不明	全体
5年未満	11.9%	1.6%	10.0%	0.0%	10.9%
5~9年	2.1%	8.2%	0.0%	16.7%	2.6%
10~19年	6.6%	4.9%	8.3%	8.3%	6.7%
20~29年	13.1%	18.0%	15.0%	0.0%	13.4%
30~39年	12.3%	24.6%	15.0%	0.0%	13.1%
40年以上	52.7%	41.0%	51.7%	75.0%	52.1%
無回答	1.3%	1.6%	0.0%	0.0%	1.2%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

3. 3 根室市の印象についての市民意識

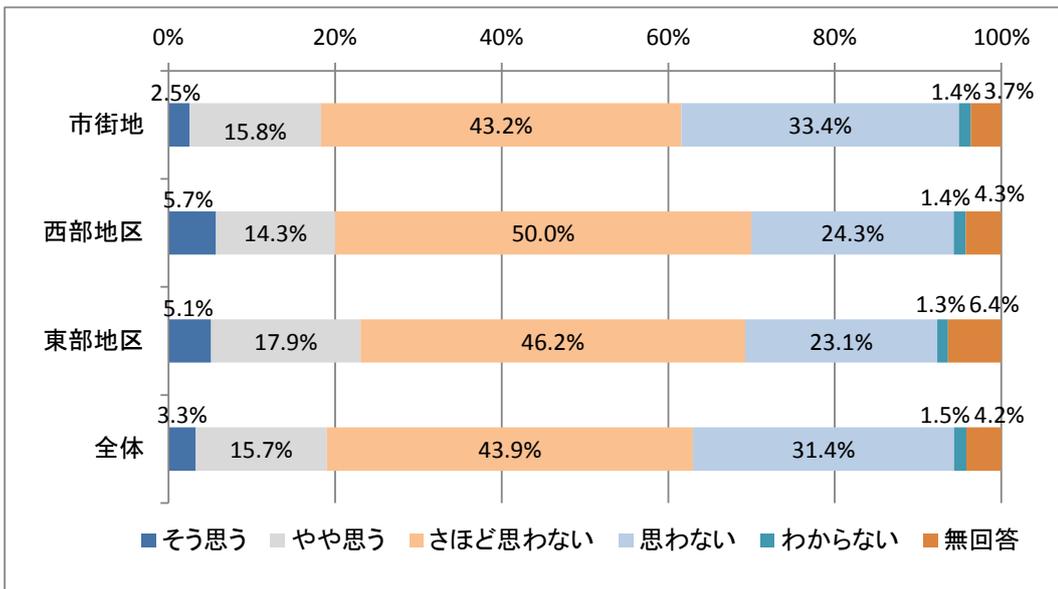
(1) 明るいまち

根室市のイメージとして「明るいまち」と思っている住民の割合は、どの地区も 20 未満となっており、5 年前の同様の調査結果と比較して、やや低下している。

<今回調査>



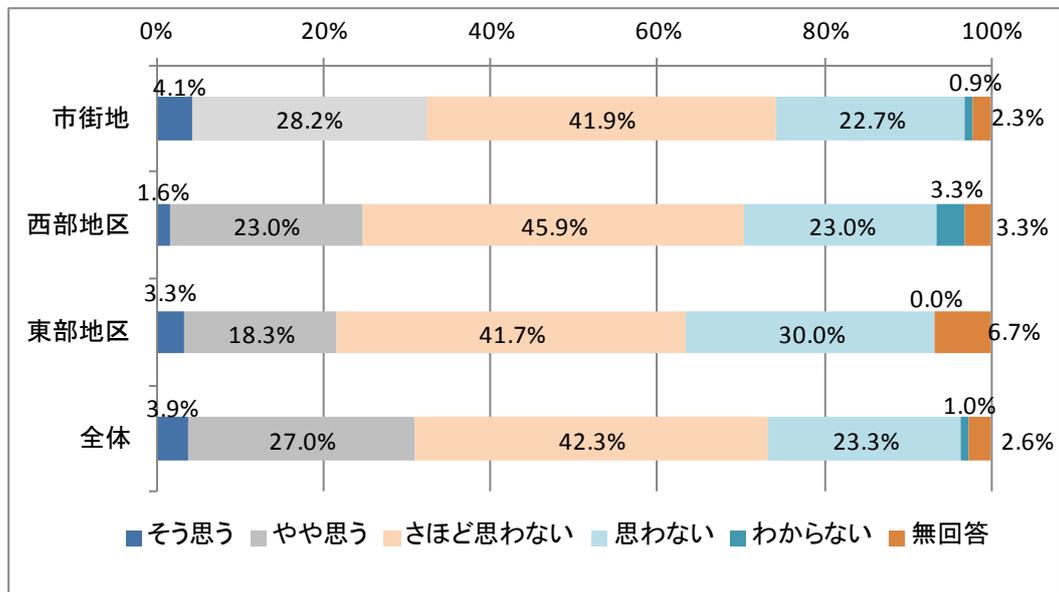
<前回調査>



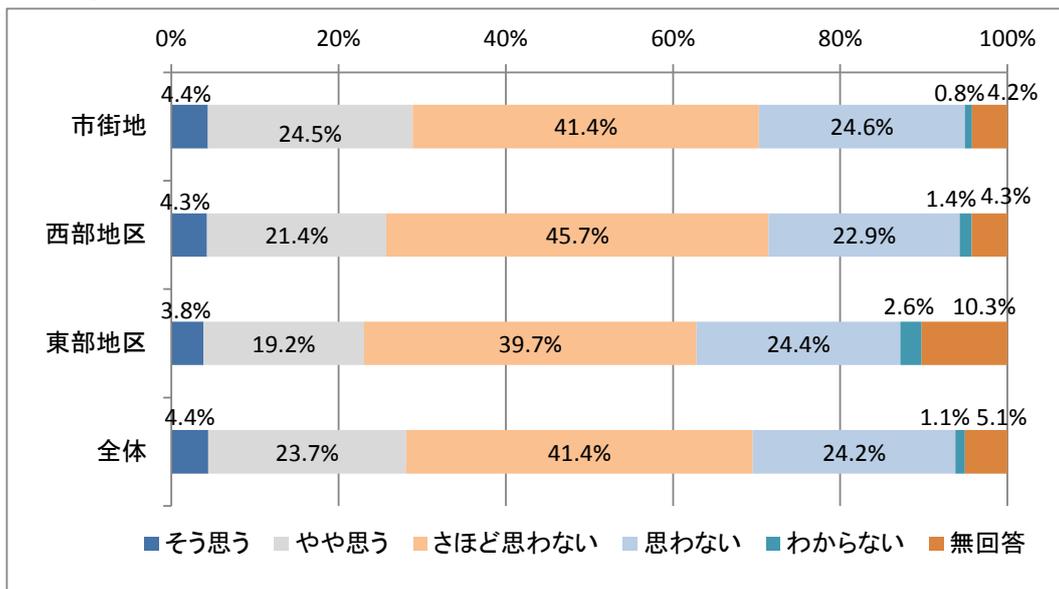
(2) 清潔なまち

「清潔なまち」のイメージについては、各地区とも「明るいまち」に対する印象よりは、やや肯定的な回答が多いものの、2割代に留まっており、前回調査とほぼ同様の傾向となっている。

<今回調査>



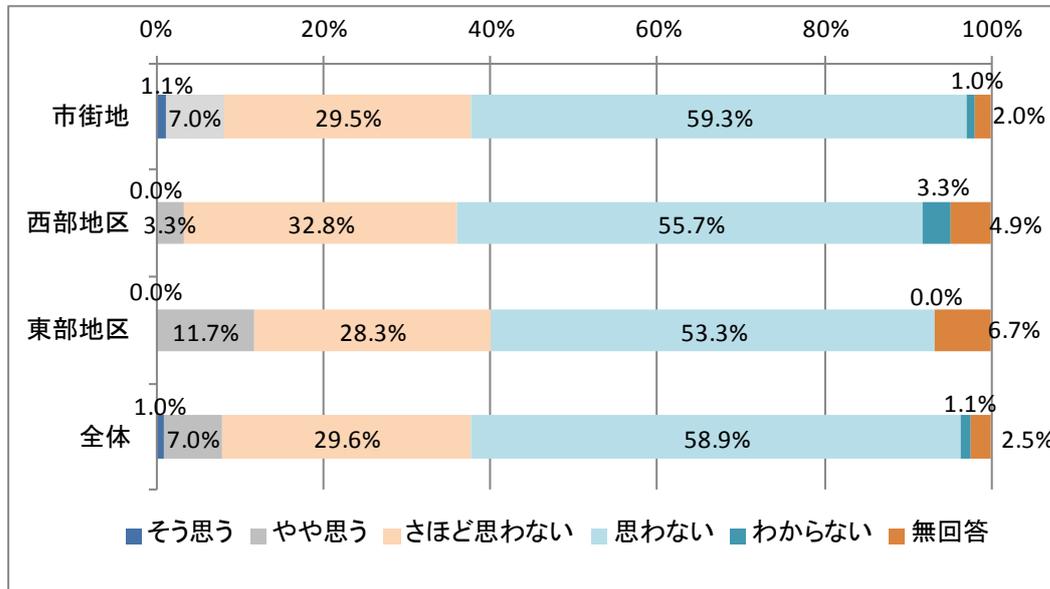
<前回調査>



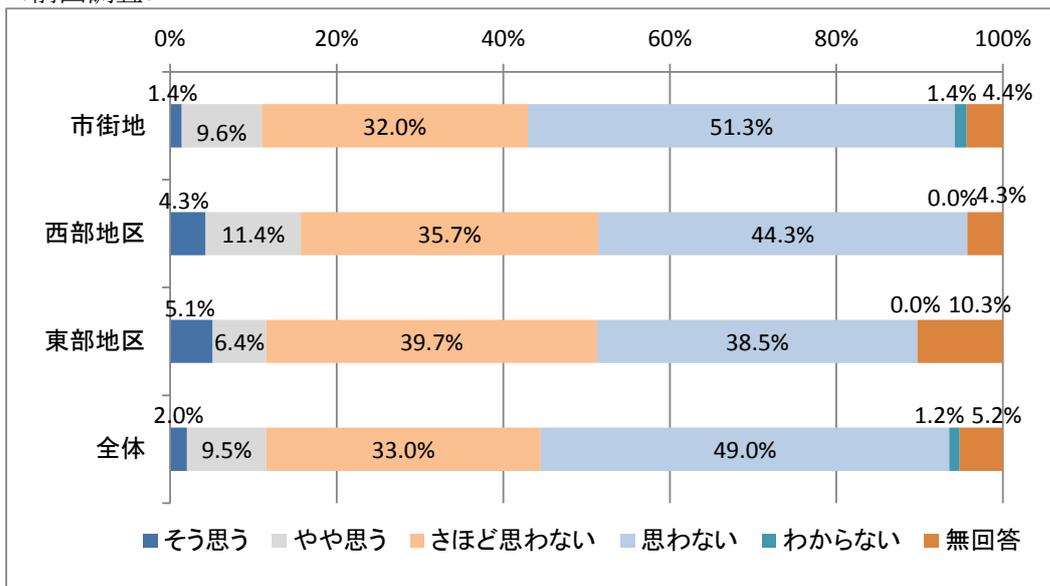
(3) 活気のあるまち

「活気のあるまち」のイメージは、各地区とも低く、肯定的な印象をもっている住民の割合は、概ね1割弱にとどまっており、前回調査よりも低下している。

<今回調査>

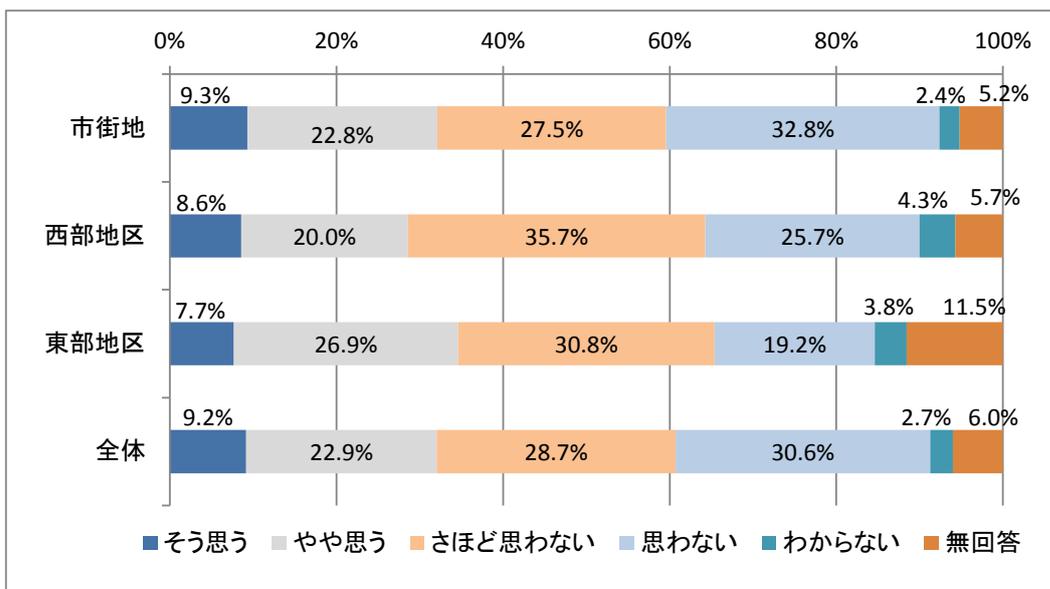
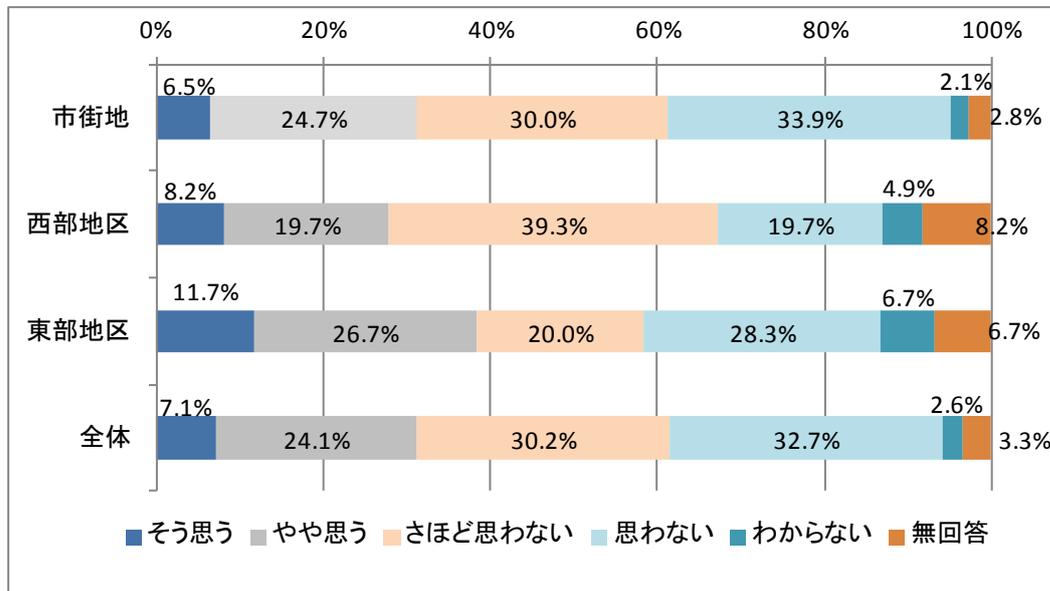


<前回調査>



(4) 個性（特色）のあるまち

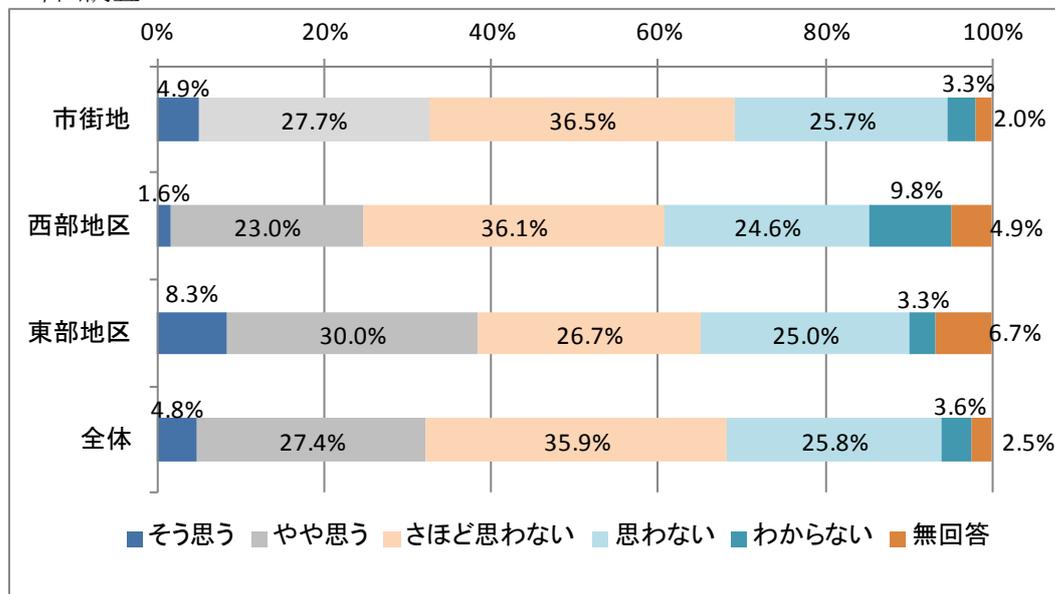
「個性のあるまち」のイメージについては、各地区とも3割前後が肯定的な印象をもっており、前回調査とほぼ同様の結果となっている。



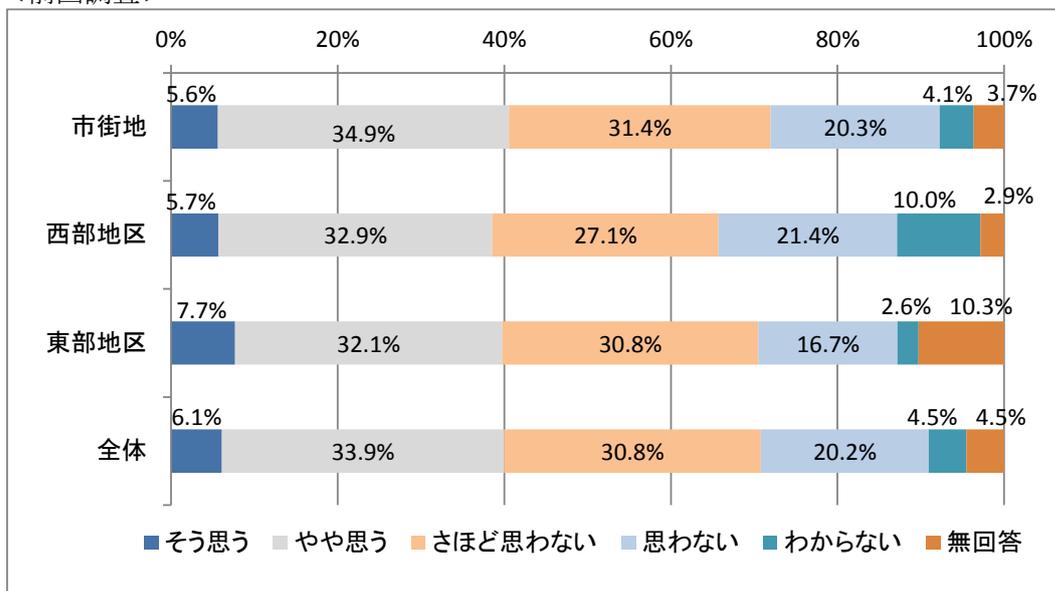
(5) ふれあいや連帯感のあるまち

「ふれあいや連帯感のあるまち」のイメージについては、各地区とも総じて3割前後が肯定的な印象をもっているものの、4割前後が肯定的な回答を示した前回調査よりも低下している。特に、西部地区では、低下基調が強くなっている。

<今回調査>

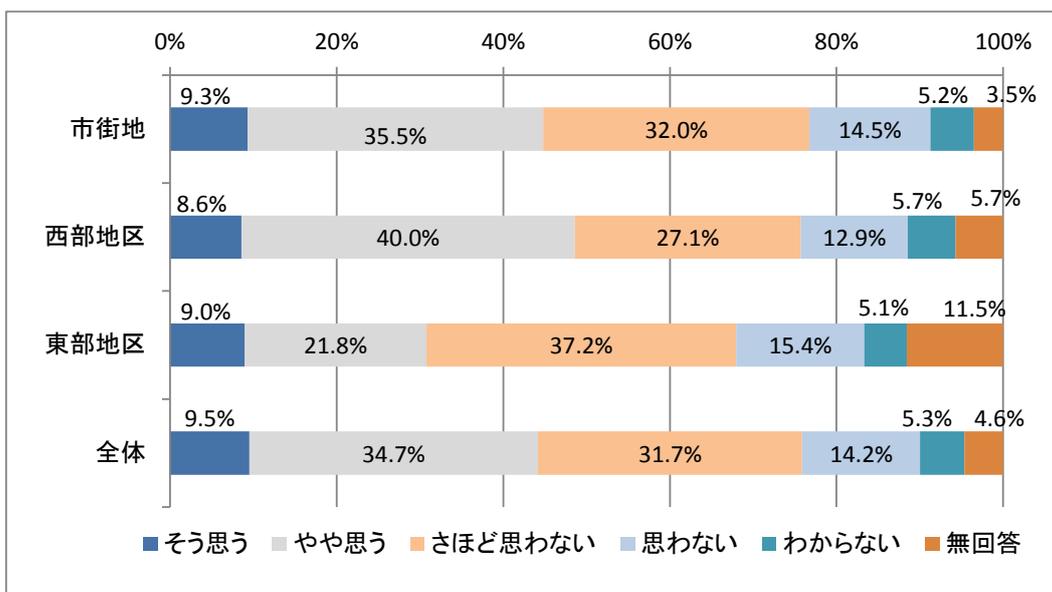
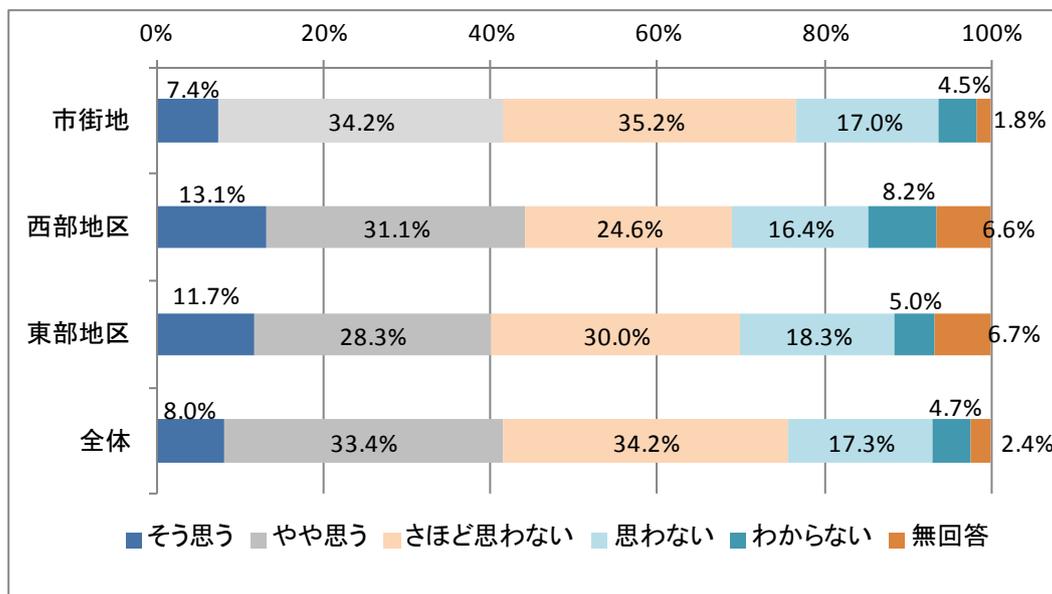


<前回調査>



(6) 市民として誇りや郷土愛があるまち

「市民として誇りや郷土愛があるまち」のイメージについては、概ね4割強の肯定的な回答を占めている。前回調査と比較すると東部地区では、上昇しているものの、それ以外の地区はやや低下している。



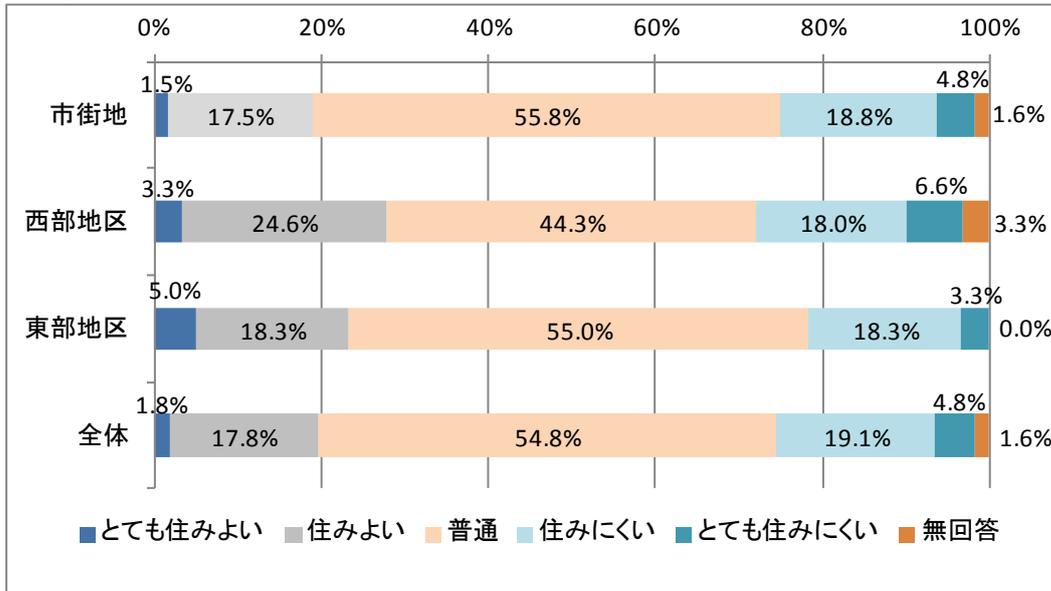
3. 4 居住の満足度についての市民意識

(1) 居住の満足度（住みやすいと思っているか）

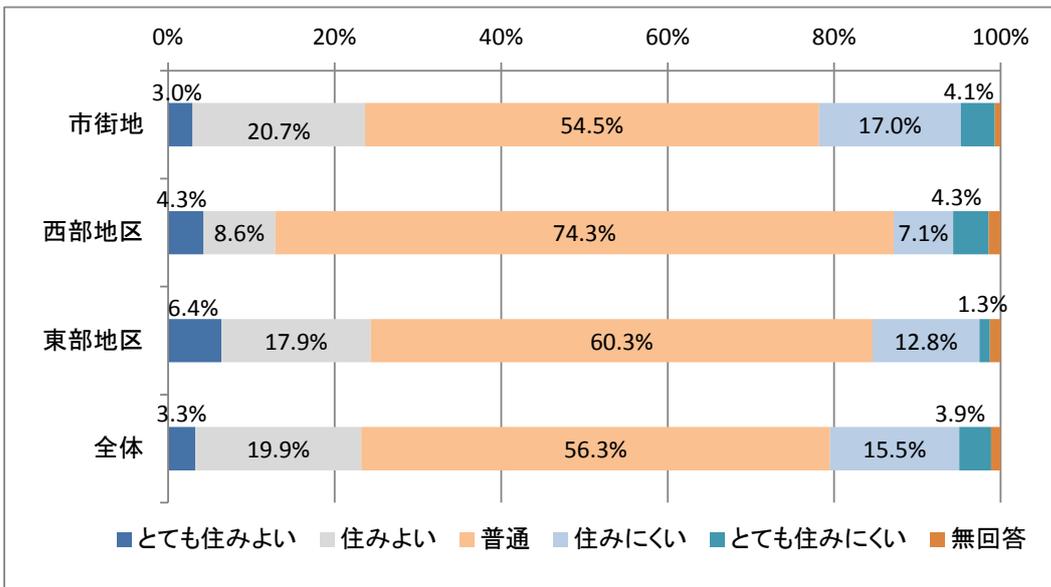
根室市を住みよいまちと思っているかについては、総じて2割程度にとどまっているが、西武地区は、前回調査を大きく上回る結果となっている。

しかし、「住みにくい」「とても住みにくい」とする否定的な回答割合は、いずれの地区とも前回調査を上回る結果となっている。

<今回調査>



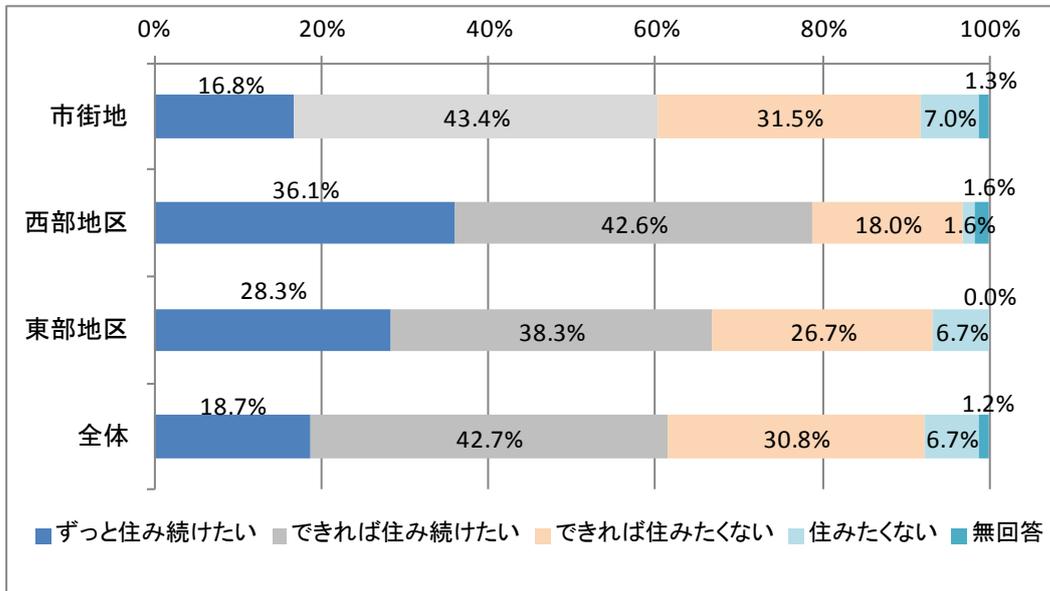
<前回調査>



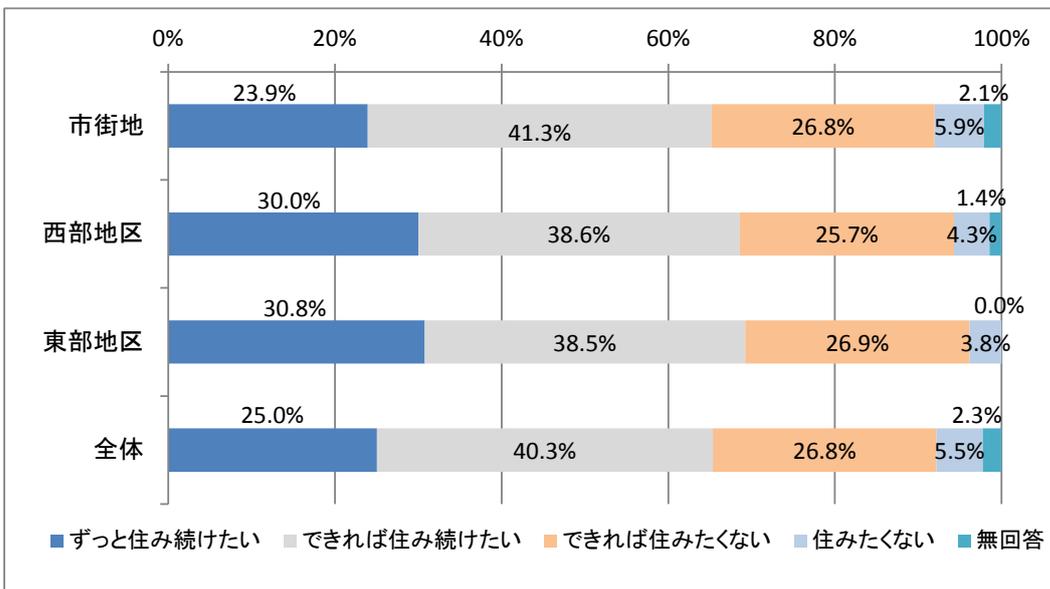
(2) 定住度について（根室に住み続けたいと思うか）

根室市の住みやすさについては、否定的な回答が多かったが、住み続けたいかどうかについては、各地区とも6割を超えており、定住意向が強いことが把握され、前回調査と同様の傾向となっている。ただし、市街地の住民では、他地区よりも否定的な回答割合がやや増加している。

<今回調査>



<前回調査>



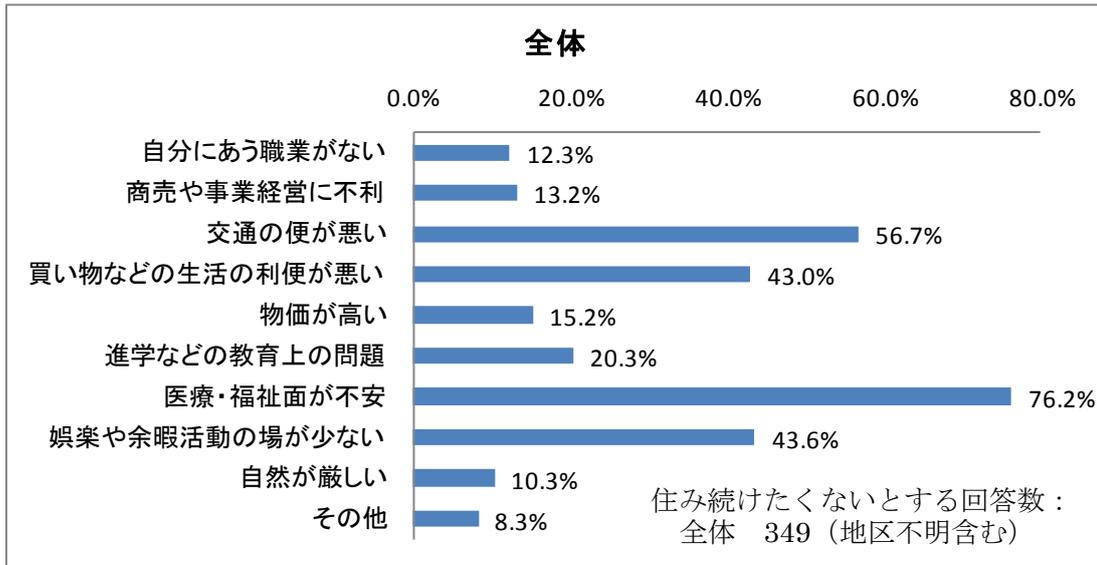
(3) 住み続けたくない理由

①根室市全体

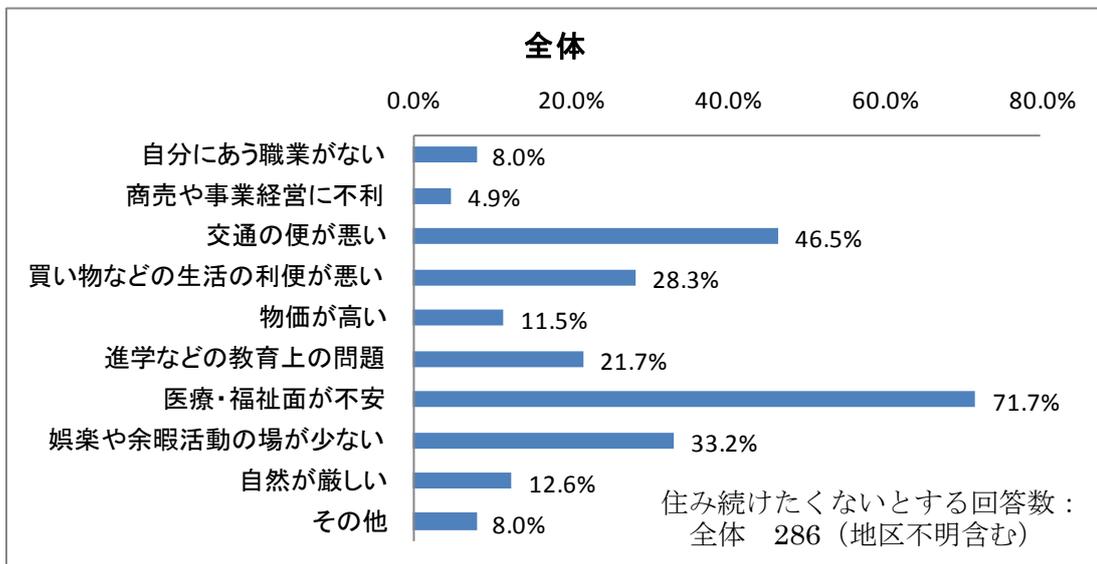
根室市に住み続けたくないとする住民割合は、全体で4割弱となっており、前回調査よりも1割程度増加している。この住み続けたくない理由をみると、「医療・福祉面が不安」とする回答割合が76.2%と最も多く、次いで「交通の便が悪い」、「娯楽や余暇活動の場が少ない」、「買い物などの生活の利便が悪い」の順となっている。

前回調査と比較すると、いずれの理由も増加しており、不満度合いを高めている状況が把握される。

<今回調査>



<前回調査>



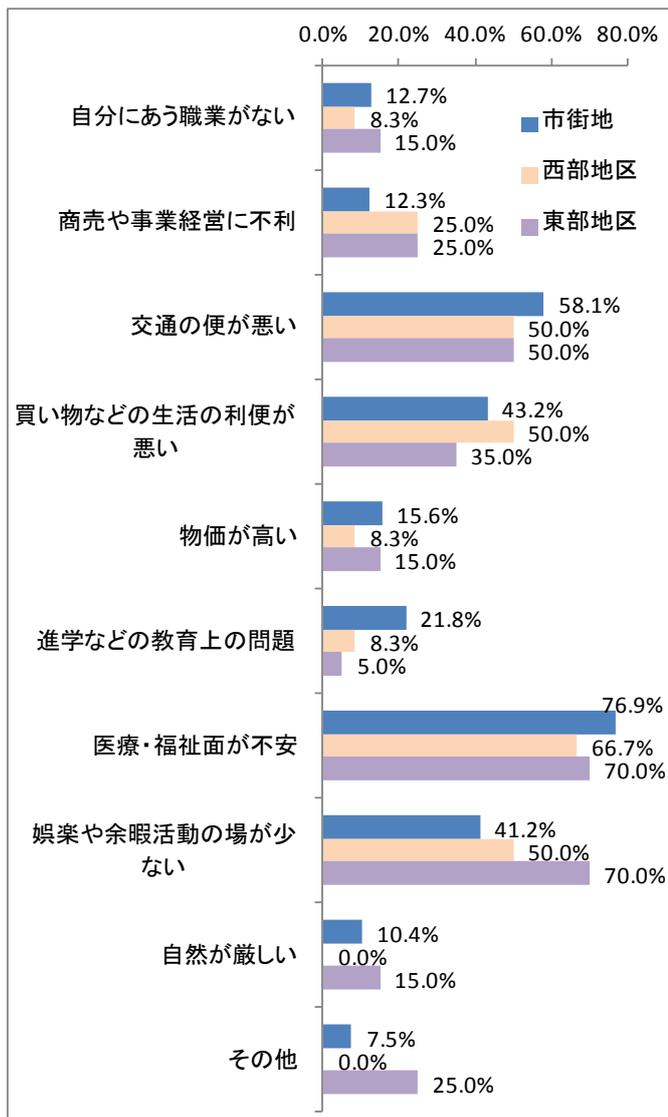
注：本設問は3つまでの選択を求めている

②地区別

地区別にみると、「医療・福祉面での不安」や「交通の便が悪い」は、すべての地区で高くなっているが、東部地区では「娯楽や余暇活動の場が少ない」が「医療・福祉面での不安」と同程度の回答割合となっている。

また、「買い物等の生活利便性が悪い」とする回答割合も含め、これらの不満要因の回答割合は、すべての地区で前回調査よりも高くなっている。

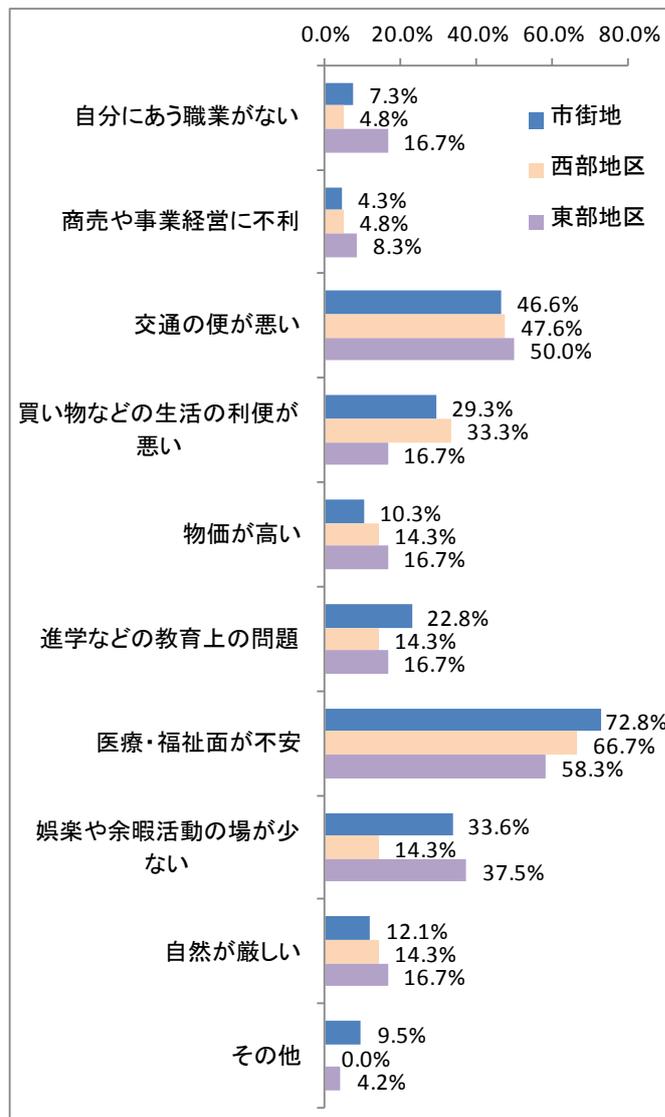
<今回調査>



住み続けたくないと
する回答数

市街地 : 308 件
西部地区 : 12 件
東部地区 : 20 件

<前回調査>



住み続けたくないと
する回答数

市街地 : 232 件
西部地区 : 21 件
東部地区 : 24 件

注：本設問は3つまでの選択を求めている

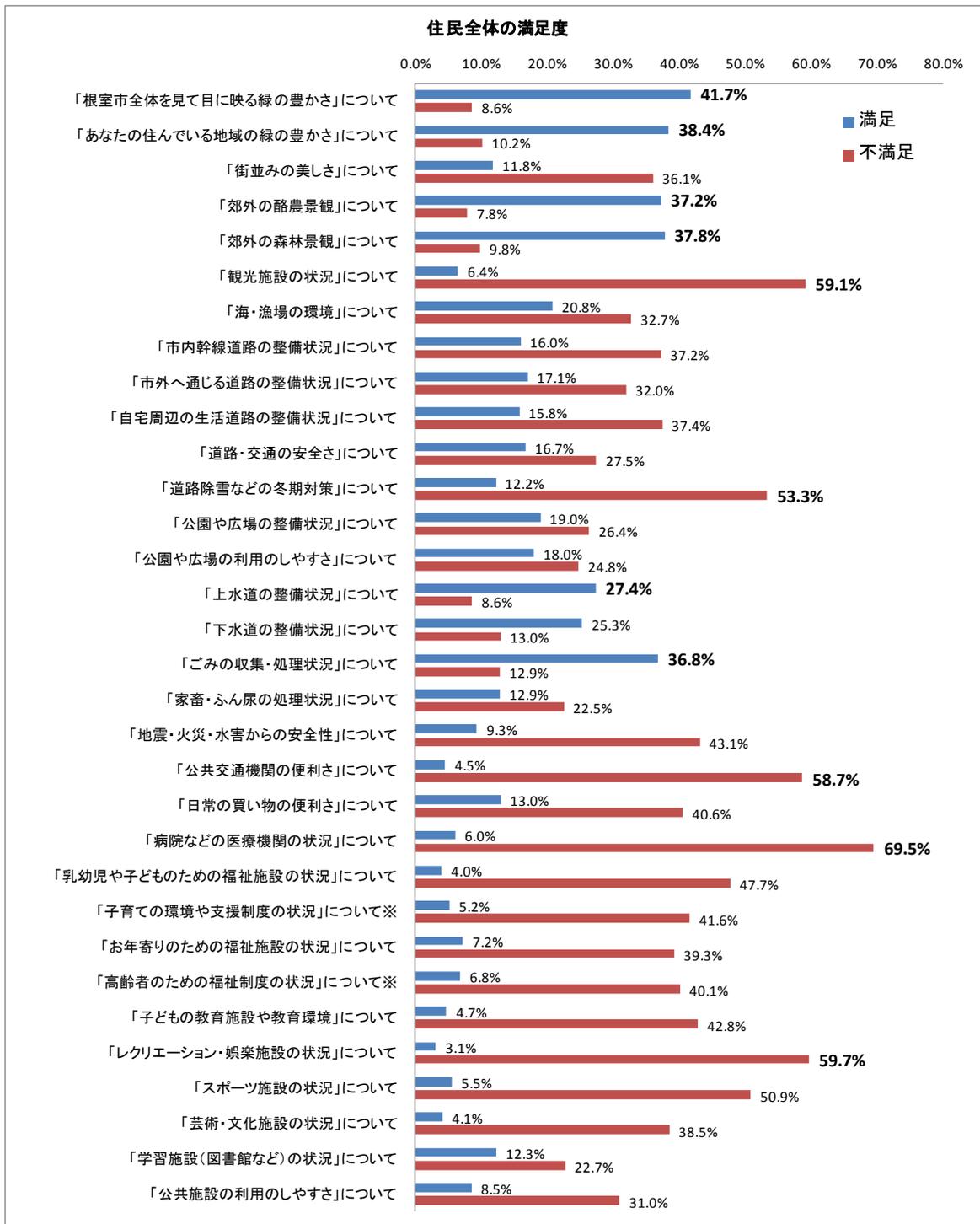
3. 5 まち全体に対する満足度

(1) 市民全体

根室市の現状についての満足度を「満足」及び「やや満足」を満足とし、「不満」及び「やや不満」を不満として、各項目の満足度をみた。

回答者全体では、満足度の高い項目は、「緑の豊かさ」「森林景観」「酪農景観」といった自然景観のほか、「ごみの収集・処理状況」「上水道の整備状況」があげられており、概ね3割以上となっている。

不満度の高い項目は、「病院などの医療機関の状況」「観光施設の状況」「レクリエーション・娯楽施設の状況」「公共交通機関の便利さ」である。



前回調査と比較すると。満足度が低下した項目が多くなっている半面、不満度合いも低下している項目が比較的多くみられている。

この中で、自然や町並み等の景観に関しては、満足度が高まり、不満度も低下しているなど、総じて評価が高くなっている。

これに対して、交通、医療、買い物、スポーツ・レクリエーション施設に関しては、満足度が低下し、不満度も上昇しているなど、総じて不満度が高まっている状況となっている。

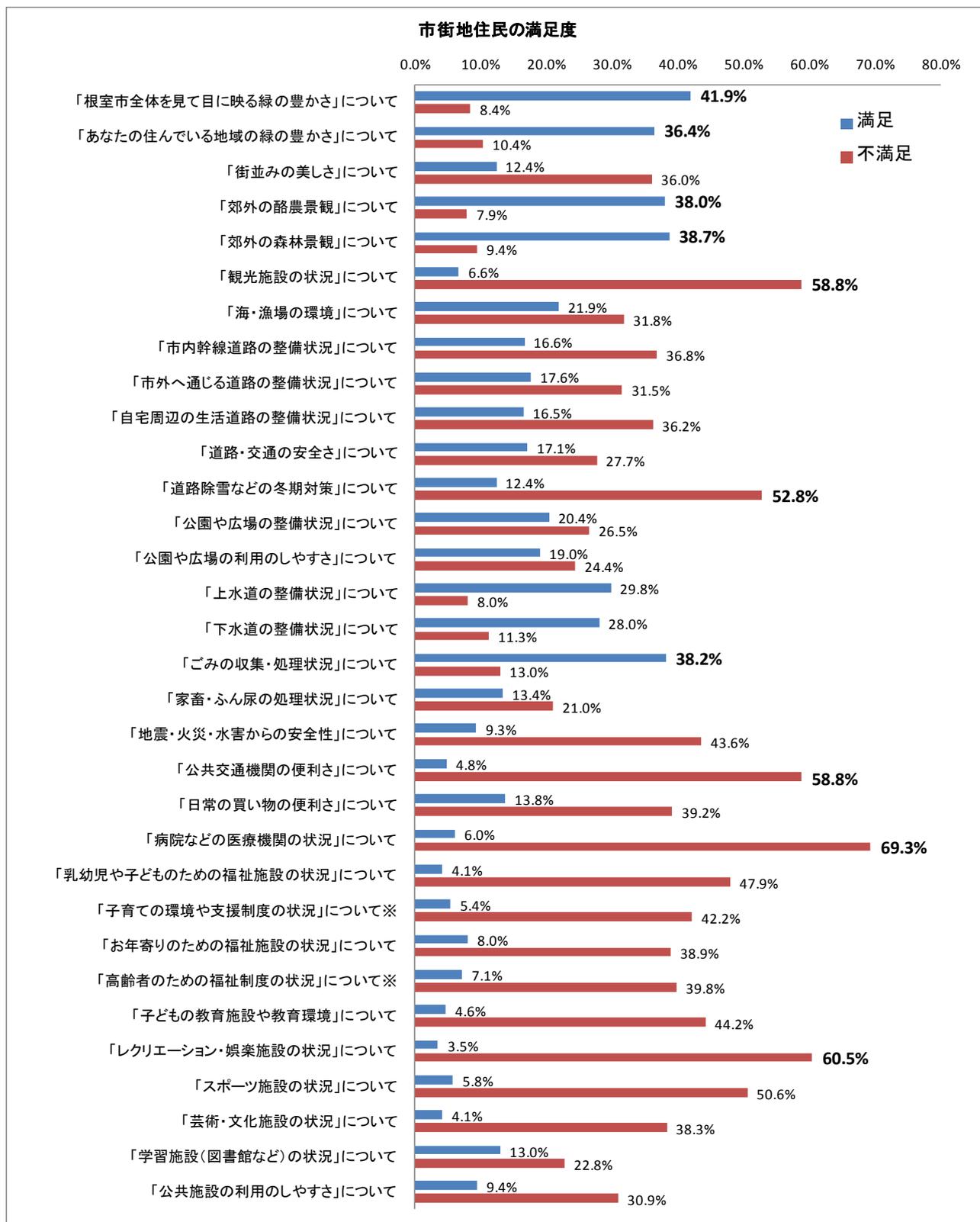
項目	満足			不満足		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減
「根室市全体を見て目に映る緑の豊かさ」について	41.7%	38.3%	△	8.6%	12.9%	▼
「あなたの住んでいる地域の緑の豊かさ」について	38.4%	36.5%	△	10.2%	13.7%	▼
「街並みの美しさ」について	11.8%	10.5%	△	36.1%	39.6%	▼
「郊外の酪農景観」について	37.2%	34.3%	△	7.8%	10.2%	▼
「郊外の森林景観」について	37.8%	35.9%	△	9.8%	11.7%	▼
「観光施設の状況」について	6.4%	8.7%	▼	59.1%	53.0%	△
「海・漁場の環境」について	20.8%	18.2%	△	32.7%	29.1%	△
「市内幹線道路の整備状況」について	16.0%	20.0%	▼	37.2%	33.0%	△
「市外へ通じる道路の整備状況」について	17.1%	20.7%	▼	32.0%	28.3%	△
「自宅周辺的生活道路の整備状況」について	15.8%	17.7%	▼	37.4%	40.8%	▼
「道路・交通の安全性」について	16.7%	18.1%	▼	27.5%	25.5%	△
「道路除雪などの冬期対策」について	12.2%	19.5%	▼	53.3%	47.2%	△
「公園や広場の整備状況」について	19.0%	20.7%	▼	26.4%	28.0%	▼
「公園や広場の利用のしやすさ」について	18.0%	19.9%	▼	24.8%	26.3%	▼
「上水道の整備状況」について	27.4%	29.9%	▼	8.6%	10.4%	▼
「下水道の整備状況」について	25.3%	26.6%	▼	13.0%	17.7%	▼
「ごみの収集・処理状況」について	36.8%	39.3%	▼	12.9%	14.8%	▼
「家畜・ふん尿の処理状況」について	12.9%	10.0%	△	22.5%	25.6%	▼
「地震・火災・水害からの安全性」について	9.3%	10.0%	▼	43.1%	36.0%	△
「公共交通機関の利便さ」について	4.5%	9.5%	▼	58.7%	51.2%	△
「日常の買い物の利便さ」について	13.0%	22.5%	▼	40.6%	32.0%	△
「病院などの医療機関の状況」について	6.0%	10.3%	▼	69.5%	61.9%	△
「乳幼児や子どものための福祉施設の状況」について	4.0%	5.8%	▼	47.7%	45.5%	△
「子育ての環境や支援制度の状況」について※	5.2%	—	—	41.6%	—	—
「お年寄りのための福祉施設の状況」について	7.2%	8.9%	▼	39.3%	40.8%	▼
「高齢者のための福祉制度の状況」について※	6.8%	—	—	40.1%	—	—
「子どもの教育施設や教育環境」について	4.7%	5.4%	▼	42.8%	43.3%	▼
「レクリエーション・娯楽施設の状況」について	3.1%	3.6%	▼	59.7%	57.1%	△
「スポーツ施設の状況」について	5.5%	5.7%	▼	50.9%	45.2%	△
「芸術・文化施設の状況」について	4.1%	8.3%	▼	38.5%	37.5%	△
「学習施設(図書館など)の状況」について	12.3%	16.4%	▼	22.7%	22.9%	▼
「公共施設の利用のしやすさ」について	8.5%	9.7%	▼	31.0%	28.9%	△

注：※は今回調査で追加した項目

：△は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

(2) 市街地住民の満足度

市街地住民の満足度及び不満意識は、回答者数が全体の8割を市街地住民で占めていることから、ほぼ回答者全体とほぼ同じ傾向を示している。満足度の高かった項目は、「緑の豊かさ」「ごみの収集・処理状況」、不満度の高い項目は、「病院などの医療機関の状況」「レクリエーション・娯楽施設の状況」、「観光施設の状況」、「公共交通機関の便利さ」となっている。



前回調査と比較してみると、全体とほぼ同様の傾向であり、自然や町並み等の景観に関しては、総じて評価が高くなっている反面、交通、医療、買い物、スポーツ・レクリエーション施設に関しては、満足度が低下し、不満度も上昇しているなど、総じて不満度が高まっている状況となっている。

項目	満足			不満足		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減
「根室市全体を見て目に映る緑の豊かさ」について	41.9%	37.9%	△	8.4%	13.8%	▼
「あなたの住んでいる地域の緑の豊かさ」について	36.4%	33.9%	△	10.4%	14.2%	▼
「街並みの美しさ」について	12.4%	10.4%	△	36.0%	40.8%	▼
「郊外の酪農景観」について	38.0%	35.8%	△	7.9%	8.6%	▼
「郊外の森林景観」について	38.7%	36.1%	△	9.4%	11.7%	▼
「観光施設の状況」について	6.6%	7.7%	▼	58.8%	55.4%	△
「海・漁場の環境」について	21.9%	18.7%	△	31.8%	28.6%	△
「市内幹線道路の整備状況」について	16.6%	19.9%	▼	36.8%	34.1%	△
「市外へ通じる道路の整備状況」について	17.6%	20.3%	▼	31.5%	28.6%	△
「自宅周辺の生活道路の整備状況」について	16.5%	17.5%	▼	36.2%	40.7%	▼
「道路・交通の安全さ」について	17.1%	17.9%	▼	27.7%	26.8%	△
「道路除雪などの冬期対策」について	12.4%	18.5%	▼	52.8%	49.0%	△
「公園や広場の整備状況」について	20.4%	21.3%	▼	26.5%	28.3%	▼
「公園や広場の利用のしやすさ」について	19.0%	20.7%	▼	24.4%	25.9%	▼
「上水道の整備状況」について	29.8%	31.5%	▼	8.0%	9.2%	▼
「下水道の整備状況」について	28.0%	29.9%	▼	11.3%	14.4%	▼
「ごみの収集・処理状況」について	38.2%	40.4%	▼	13.0%	14.8%	▼
「家畜・ふん尿の処理状況」について	13.4%	10.3%	△	21.0%	24.1%	▼
「地震・火災・水害からの安全性」について	9.3%	10.3%	▼	43.6%	33.4%	△
「公共交通機関の便利さ」について	4.8%	10.4%	▼	58.8%	51.4%	△
「日常の買い物の便利さ」について	13.8%	23.9%	▼	39.2%	31.7%	△
「病院などの医療機関の状況」について	6.0%	10.4%	▼	69.3%	62.7%	△
「乳幼児や子どものための福祉施設の状況」について	4.1%	5.4%	▼	47.9%	46.2%	△
「子育ての環境や支援制度の状況」について※	5.4%	—	—	42.2%	—	—
「お年寄りのための福祉施設の状況」について	8.0%	8.7%	▼	38.9%	42.0%	▼
「高齢者のための福祉制度の状況」について※	7.1%	—	—	39.8%	—	—
「子どもの教育施設や教育環境」について	4.6%	4.8%	▼	44.2%	44.6%	▼
「レクリエーション・娯楽施設の状況」について	3.5%	3.4%	△	60.5%	58.0%	△
「スポーツ施設の状況」について	5.8%	5.4%	△	50.6%	46.1%	△
「芸術・文化施設の状況」について	4.1%	8.5%	▼	38.3%	38.5%	▼
「学習施設(図書館など)の状況」について	13.0%	17.0%	▼	22.8%	23.2%	▼
「公共施設の利用のしやすさ」について	9.4%	9.4%	▼	30.9%	30.0%	△

注：※は今回調査で追加した項目

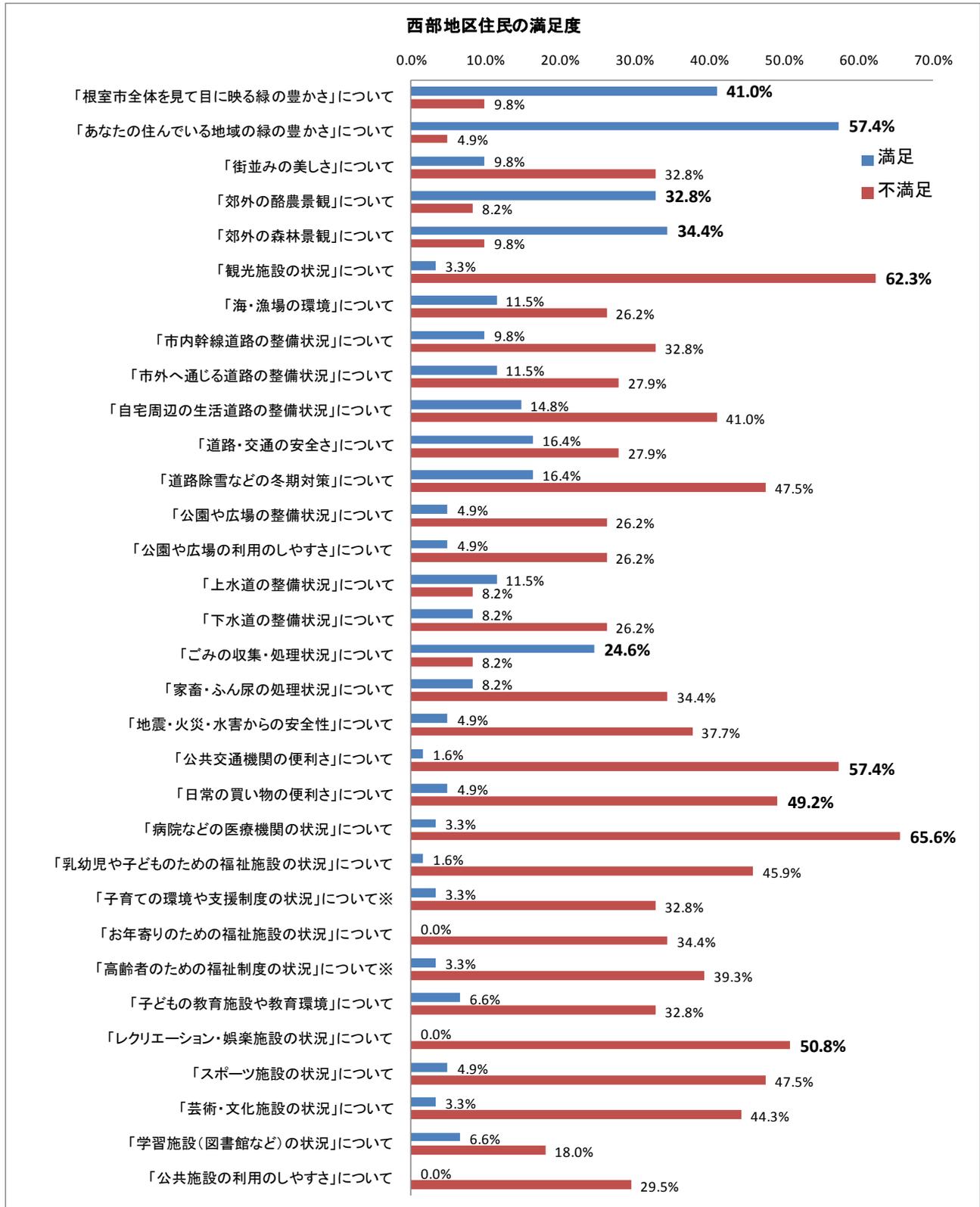
：△は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

(3) 西部地区住民の満足度

西部地区で満足度の高い項目は、「住んでいる地域の緑の豊かさ」が最も高く、5割を超えている。そのほか、「市内及び郊外の緑の豊かさ」で3割を超えている。

不満の高い項目は、医療機関、観光施設、公共交通機関、レクリエーションの場やスポーツ施設に対するもので、5割を超えている。

このほか、「日常の買い物の便利さ」に対する不満も高くなっている。



前回調査と比較すると、全体的に満足度が低下し、不満度が上昇している傾向が伺える。特に、医療、交通、除雪、買い物利便性、公共施設の利用しやすさでは、不満度合いが高まっている状況が把握される。

項目	満足			不満足		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減
「根室市全体を見て目に映る緑の豊かさ」について	41.0%	37.1%	△	9.8%	7.1%	△
「あなたの住んでいる地域の緑の豊かさ」について	57.4%	52.9%	△	4.9%	5.7%	▼
「街並みの美しさ」について	9.8%	10.0%	▼	32.8%	35.7%	▼
「郊外の酪農景観」について	32.8%	28.6%	△	8.2%	21.4%	▼
「郊外の森林景観」について	34.4%	37.1%	▼	9.8%	11.4%	▼
「観光施設の状況」について	3.3%	17.1%	▼	62.3%	38.6%	△
「海・漁場の環境」について	11.5%	24.3%	▼	26.2%	21.4%	△
「市内幹線道路の整備状況」について	9.8%	15.7%	▼	32.8%	31.4%	△
「市外へ通じる道路の整備状況」について	11.5%	18.6%	▼	27.9%	32.9%	▼
「自宅周辺的生活道路の整備状況」について	14.8%	12.9%	△	41.0%	47.1%	▼
「道路・交通の安全性」について	16.4%	18.6%	▼	27.9%	22.9%	△
「道路除雪などの冬期対策」について	16.4%	22.9%	▼	47.5%	38.6%	△
「公園や広場の整備状況」について	4.9%	15.7%	▼	26.2%	31.4%	▼
「公園や広場の利用のしやすさ」について	4.9%	17.1%	▼	26.2%	34.3%	▼
「上水道の整備状況」について	11.5%	20.0%	▼	8.2%	17.1%	▼
「下水道の整備状況」について	8.2%	7.1%	△	26.2%	32.9%	▼
「ごみの収集・処理状況」について	24.6%	32.9%	▼	8.2%	17.1%	▼
「家畜・ふん尿の処理状況」について	8.2%	4.3%	△	34.4%	41.4%	▼
「地震・火災・水害からの安全性」について	4.9%	7.1%	▼	37.7%	48.6%	▼
「公共交通機関の利便さ」について	1.6%	2.9%	▼	57.4%	51.4%	△
「日常の買い物の利便さ」について	4.9%	14.3%	▼	49.2%	34.3%	△
「病院などの医療機関の状況」について	3.3%	11.4%	▼	65.6%	58.6%	△
「乳幼児や子どものための福祉施設の状況」について	1.6%	10.0%	▼	45.9%	41.4%	△
「子育ての環境や支援制度の状況」について※	3.3%	—	—	32.8%	—	—
「お年寄りのための福祉施設の状況」について	0.0%	10.0%	▼	34.4%	37.1%	▼
「高齢者のための福祉制度の状況」について※	3.3%	—	—	39.3%	—	—
「子どもの教育施設や教育環境」について	6.6%	7.1%	▼	32.8%	37.1%	▼
「レクリエーション・娯楽施設の状況」について	0.0%	2.9%	▼	50.8%	50.0%	△
「スポーツ施設の状況」について	4.9%	7.1%	▼	47.5%	50.0%	▼
「芸術・文化施設の状況」について	3.3%	5.7%	▼	44.3%	32.9%	△
「学習施設(図書館など)の状況」について	6.6%	15.7%	▼	18.0%	21.4%	▼
「公共施設の利用のしやすさ」について	0.0%	10.0%	▼	29.5%	24.3%	△

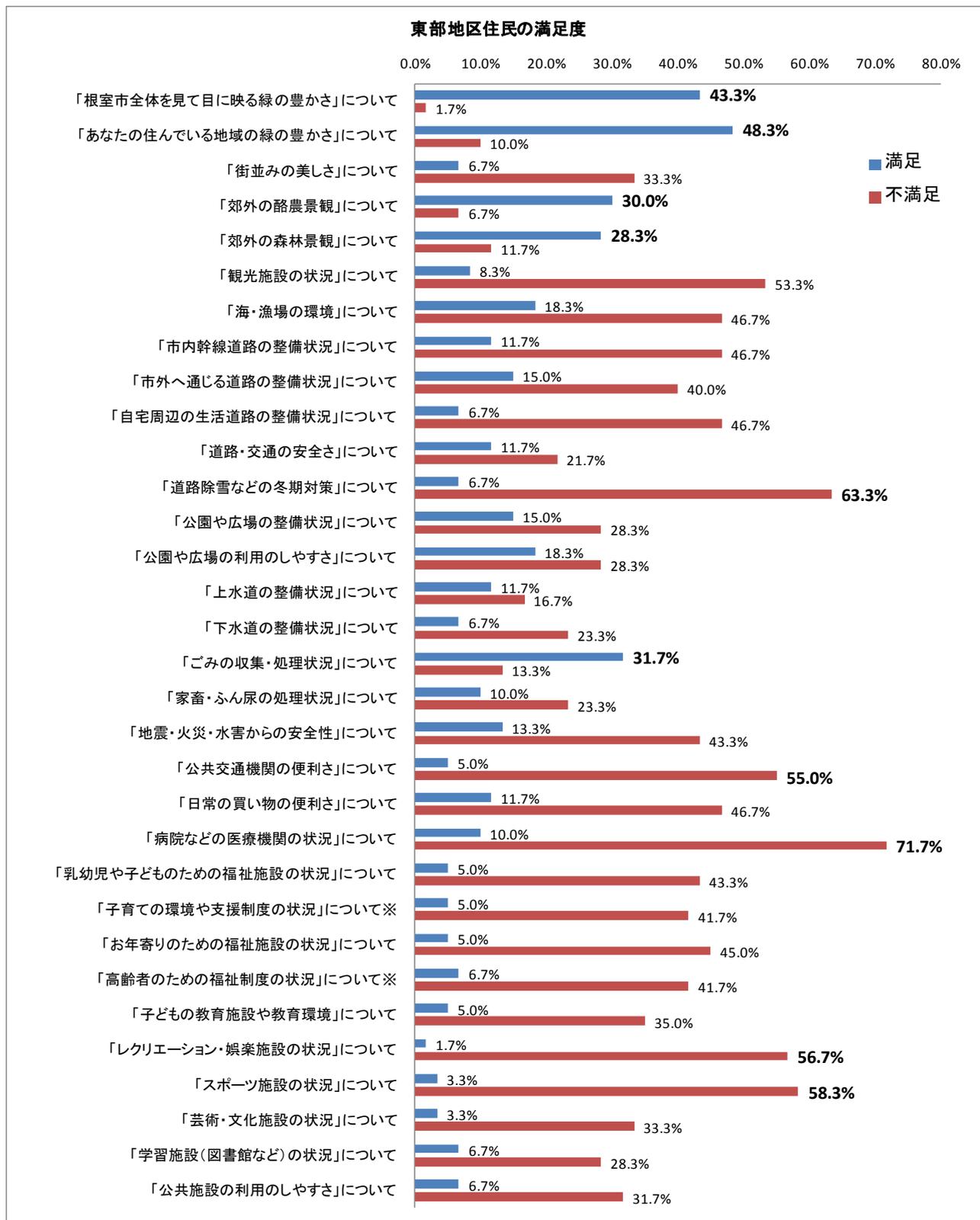
注: ※は今回調査で追加した項目

: △は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

(4) 東部地区住民の満足度

東部地区で満足度の高い項目は、市内や住んでいる地域の「緑の豊かさ」となっている。このほかでは「ごみの収集・処理状況」で3割を超えている。

不満の高い項目は、「病院などの医療機関の状況」に次いで、「道路除雪などの冬期対策」での不満が大きくなっている。このほか、レクリエーション施設やスポーツ施設に対する不満が5割を超えている。



前回調査と比較すると、西部地区と同様に、満足度が低下し、不満度が上昇している項目が多いなど、総じて不満度が高まっている状況が伺える。

特に、医療、交通、除雪関連のほか、公園、お年寄りのための福祉施設などでも不満度合いが高まっている状況となっている。

項目	満足			不満足		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減
「根室市全体を見て目に映る緑の豊かさ」について	43.3%	42.3%	△	1.7%	10.3%	▼
「あなたの住んでいる地域の緑の豊かさ」について	48.3%	43.6%	△	10.0%	14.1%	▼
「街並みの美しさ」について	6.7%	9.0%	▼	33.3%	32.1%	△
「郊外の酪農景観」について	30.0%	21.8%	△	6.7%	17.9%	▼
「郊外の森林景観」について	28.3%	30.8%	▼	11.7%	15.4%	▼
「観光施設の状況」について	8.3%	11.5%	▼	53.3%	46.2%	△
「海・漁場の環境」について	18.3%	9.0%	△	46.7%	43.6%	△
「市内幹線道路の整備状況」について	11.7%	21.8%	▼	46.7%	30.8%	△
「市外へ通じる道路の整備状況」について	15.0%	24.4%	▼	40.0%	25.6%	△
「自宅周辺の生活道路の整備状況」について	6.7%	20.5%	▼	46.7%	39.7%	△
「道路・交通の安全性」について	11.7%	16.7%	▼	21.7%	17.9%	△
「道路除雪などの冬期対策」について	6.7%	23.1%	▼	63.3%	39.7%	△
「公園や広場の整備状況」について	15.0%	16.7%	▼	28.3%	24.4%	△
「公園や広場の利用のしやすさ」について	18.3%	14.1%	△	28.3%	23.1%	△
「上水道の整備状況」について	11.7%	19.2%	▼	16.7%	17.9%	▼
「下水道の整備状況」について	6.7%	11.5%	▼	23.3%	35.9%	▼
「ごみの収集・処理状況」について	31.7%	34.6%	▼	13.3%	12.8%	△
「家畜・ふん尿の処理状況」について	10.0%	7.7%	△	23.3%	29.5%	▼
「地震・火災・水害からの安全性」について	13.3%	5.1%	△	43.3%	51.3%	▼
「公共交通機関の利便さ」について	5.0%	6.4%	▼	55.0%	48.7%	△
「日常の買い物の利便さ」について	11.7%	15.4%	▼	46.7%	32.1%	△
「病院などの医療機関の状況」について	10.0%	7.7%	△	71.7%	57.7%	△
「乳幼児や子どものための福祉施設の状況」について	5.0%	5.1%	▼	43.3%	44.9%	▼
「子育ての環境や支援制度の状況」について※	5.0%	—	—	41.7%	—	—
「お年寄りのための福祉施設の状況」について	5.0%	7.7%	▼	45.0%	37.2%	△
「高齢者のための福祉制度の状況」について※	6.7%	—	—	41.7%	—	—
「子どもの教育施設や教育環境」について	5.0%	7.7%	▼	35.0%	33.3%	△
「レクリエーション・娯楽施設の状況」について	1.7%	3.8%	▼	56.7%	52.6%	△
「スポーツ施設の状況」について	3.3%	6.4%	▼	58.3%	34.6%	△
「芸術・文化施設の状況」について	3.3%	7.7%	▼	33.3%	35.9%	▼
「学習施設(図書館など)の状況」について	6.7%	10.3%	▼	28.3%	24.4%	△
「公共施設の利用のしやすさ」について	6.7%	6.4%	△	31.7%	26.9%	△

注：※は今回調査で追加した項目

：△は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

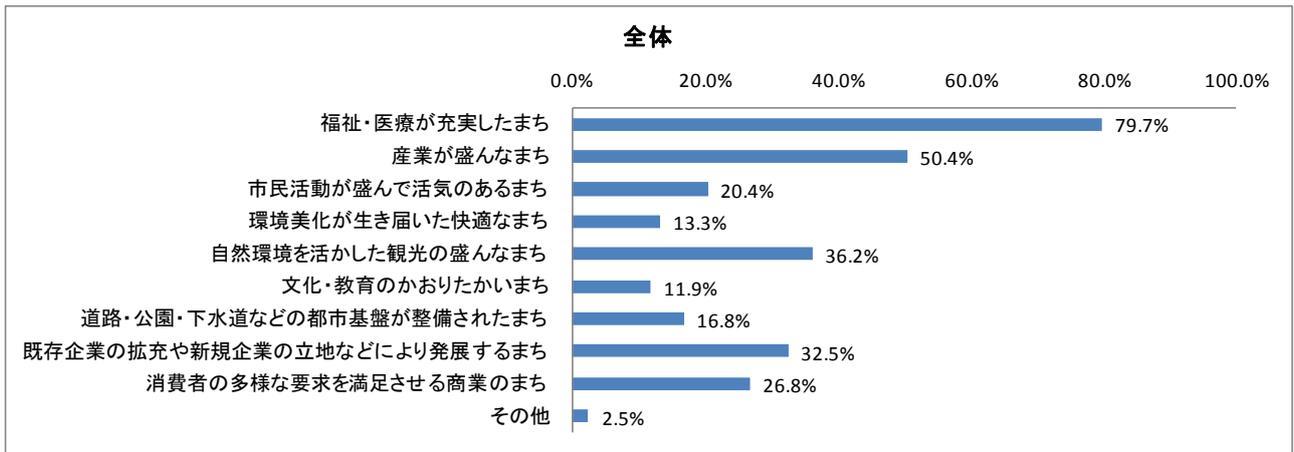
3. 6 まちの将来像についての市民意識

(1) 市民全体

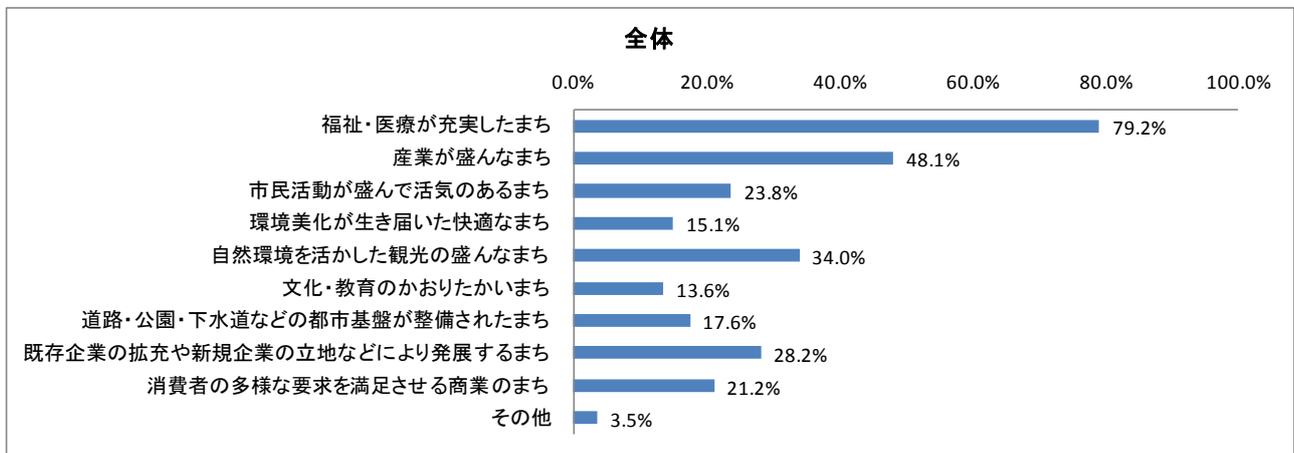
市民が、将来根室市がどのようなまちになることを望んでいるかについてみると、回答者全体では、「福祉・医療が充実したまち」が、8割近くを占めており、次いで「産業が盛んなまち」が5割強となっている。これに次いで、「自然環境を活かした観光の盛んなまち」、「既存企業の拡充や新規企業の立地などにより発展するまち」も3割を超えている。

この結果は、ほぼ前回調査と同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

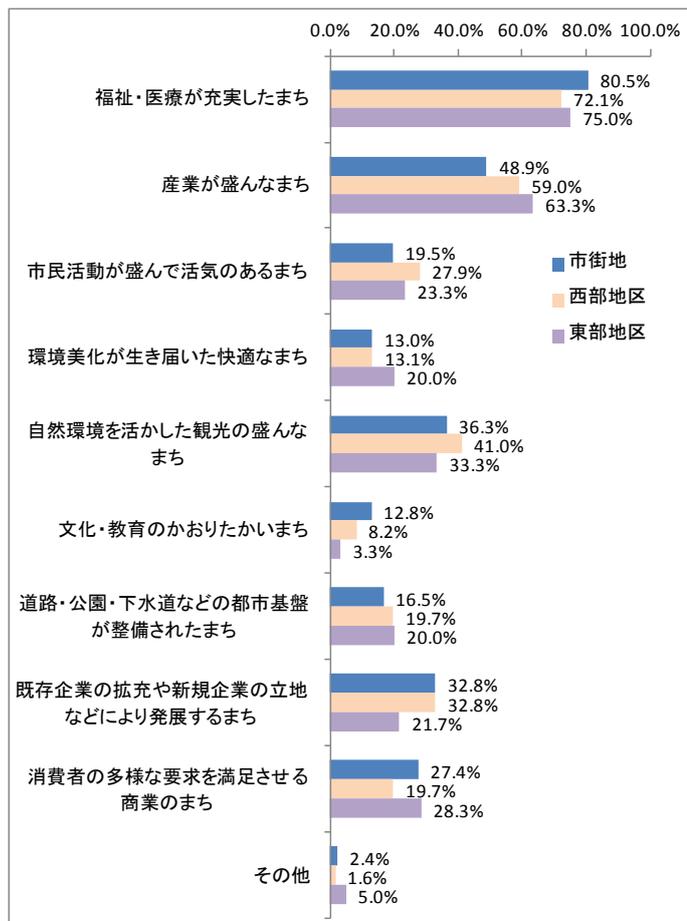
(2) 地区別

地区別では、「医療・福祉が充実したまち」については、各地区とも7割以上と高くなっている。そのほか、「産業が盛んなまち」を望む割合は、西部地区、東部地区ともに6割程度と高くなっている。

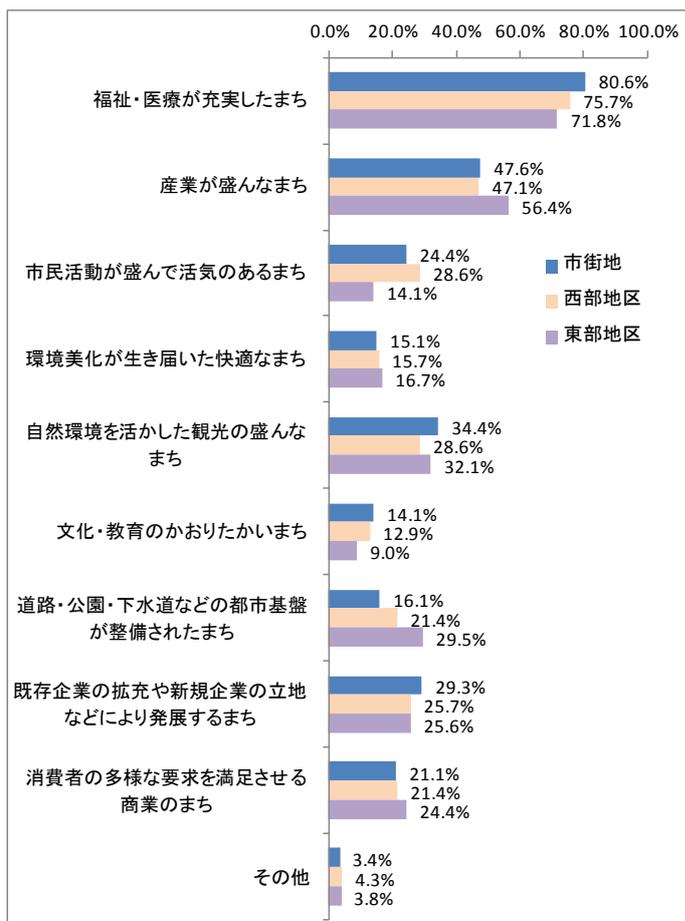
また、「自然環境を活かした観光の盛んなまち」に関しては、福祉・医療、産業に次いで各地区とも3番目に多くなっている。

前回調査と比較してみると、「産業が盛んなまち」や「自然環境を活かした観光の盛んなまち」を望む割合は、すべての地区で今回調査の方が高くなっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

3. 7 保険医療について

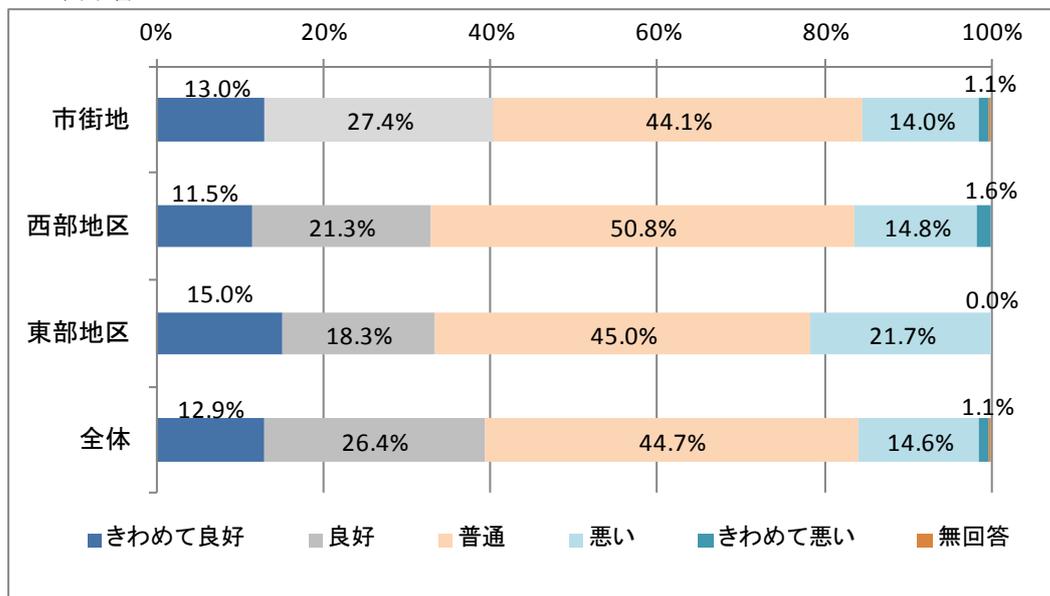
(1) 現在の健康状態

現在の健康状態についてみると、回答者全体では、「きわめて良好」「良好」を合わせた「良好」であるとする割合は、ほぼ4割となっており、西部地区及び東部地区ではやや低くなっている。これに対して「悪い」及び「きわめて悪い」とする回答は2割弱となっている。

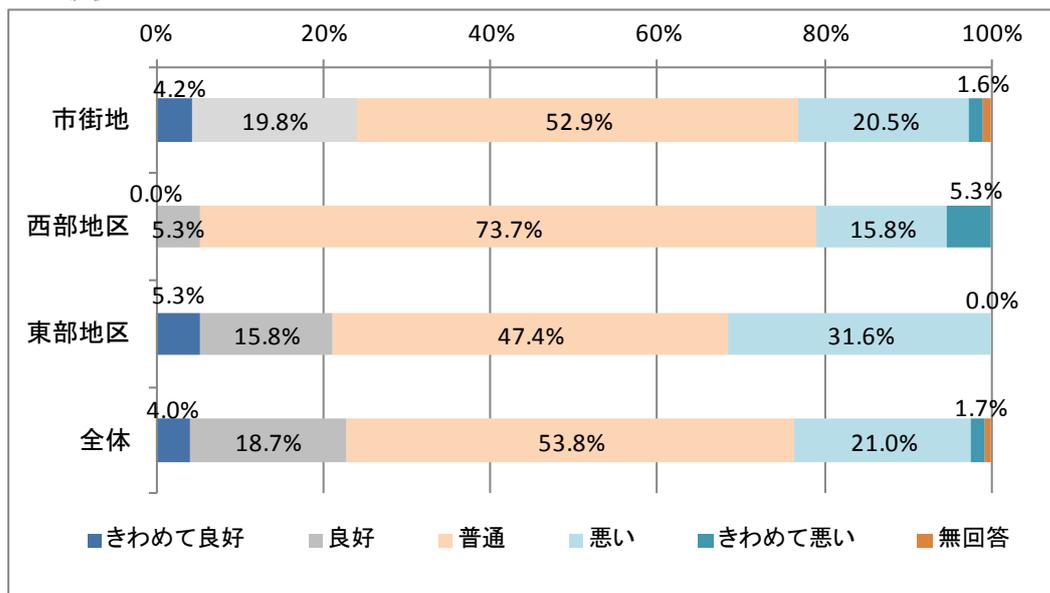
一方、60歳以上の回答者についてみると、「良好」の割合は2割強となっているものの、西部地区でやや低くなっている。

また、「悪い」とする回答は、全体で2割強であるが、東部地区では3割となっている。ただし、西部地区及び東部地区とも60歳以上の回答者数は19名と少ないことに留意する必要がある。

<全年齢層>



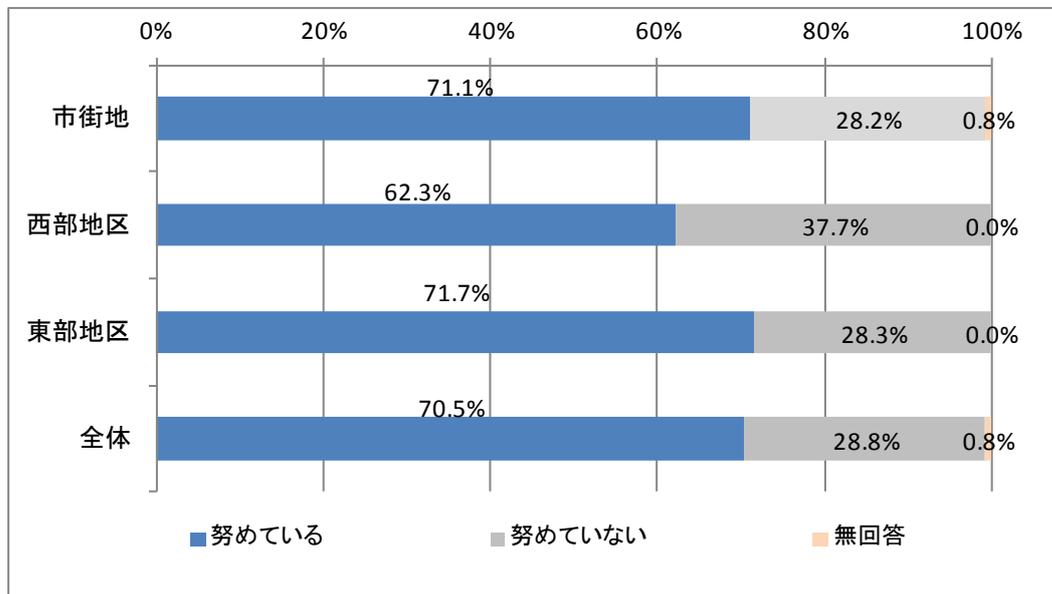
<60歳以上>



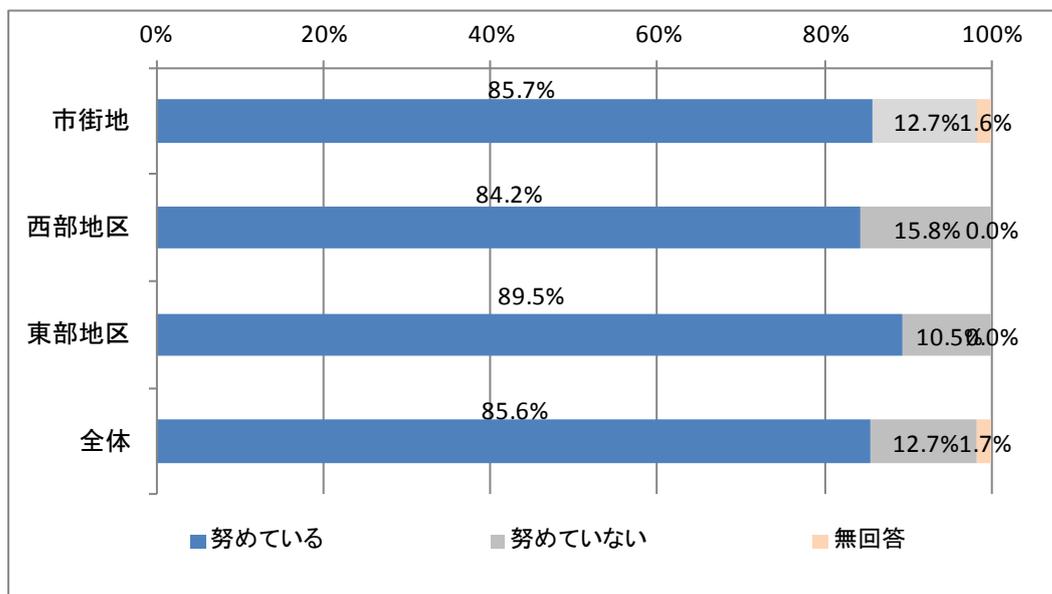
(2) 健康管理

日常の健康管理の状況についてみると、回答者全体では7割が、60歳以上の回答者では9割近くが「努めている」としているなど、健康管理への意識が高い状況が把握される。

<全年齢層>



<60歳以上>



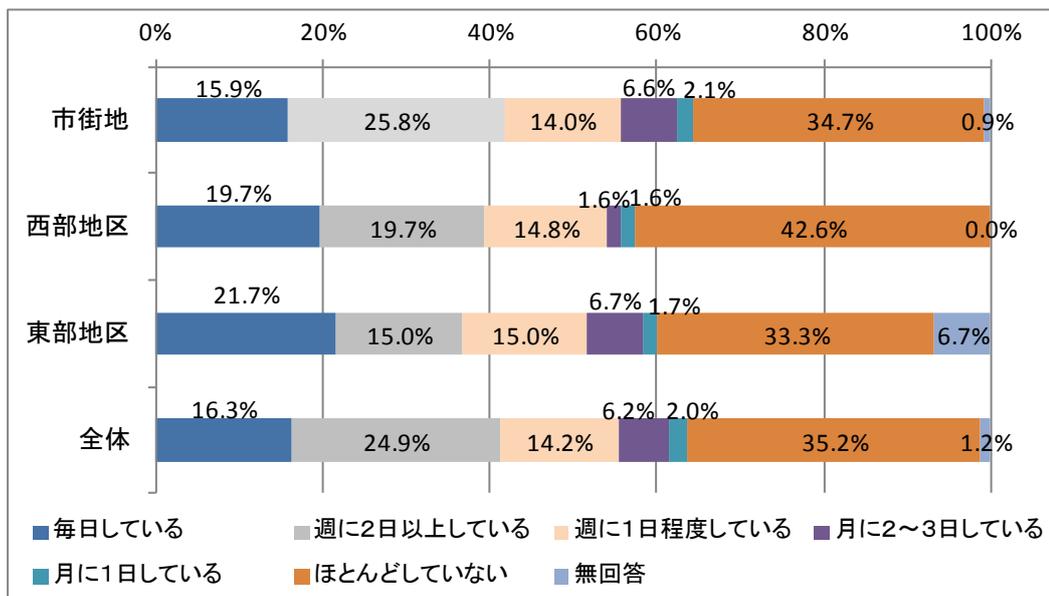
(3) 30分以上の運動の実施状況

1日30分以上の運動を行っている頻度についてみると、全回答者では「ほとんどしていない」が最も多く3割以上となっている反面、週に1回以上（「毎日」「週に2日以上」「週に1日程度」の合計）運動している割合は、6割弱となっている。

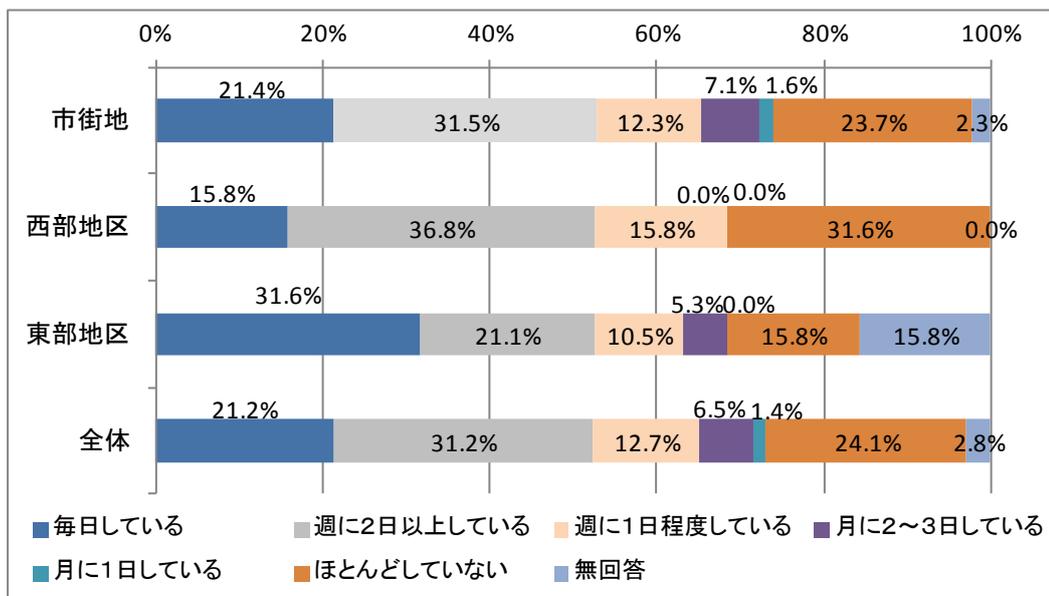
一方、60歳以上の回答者についてみると、「週に2日以上」が最も多くなっており、週に1回以上運動している割合は6割を超えている。

地区別では、東部地区の60歳以上の回答者で「毎日」運動している割合が高くなっている以外は、大きな差はない。

<全年齢層>



<60歳以上>



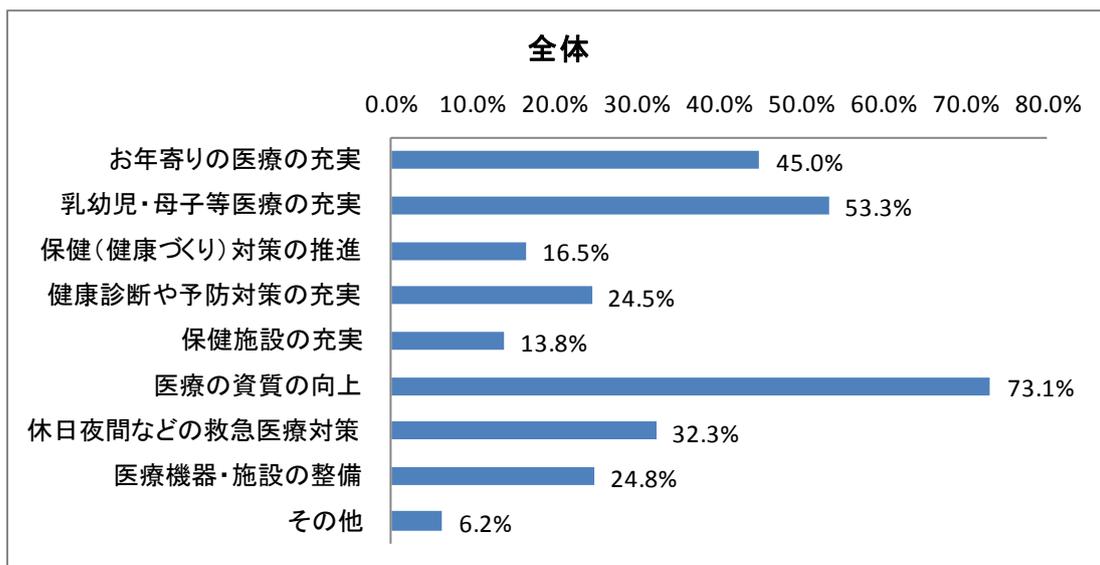
(4) 保健医療政策について

①市民全体

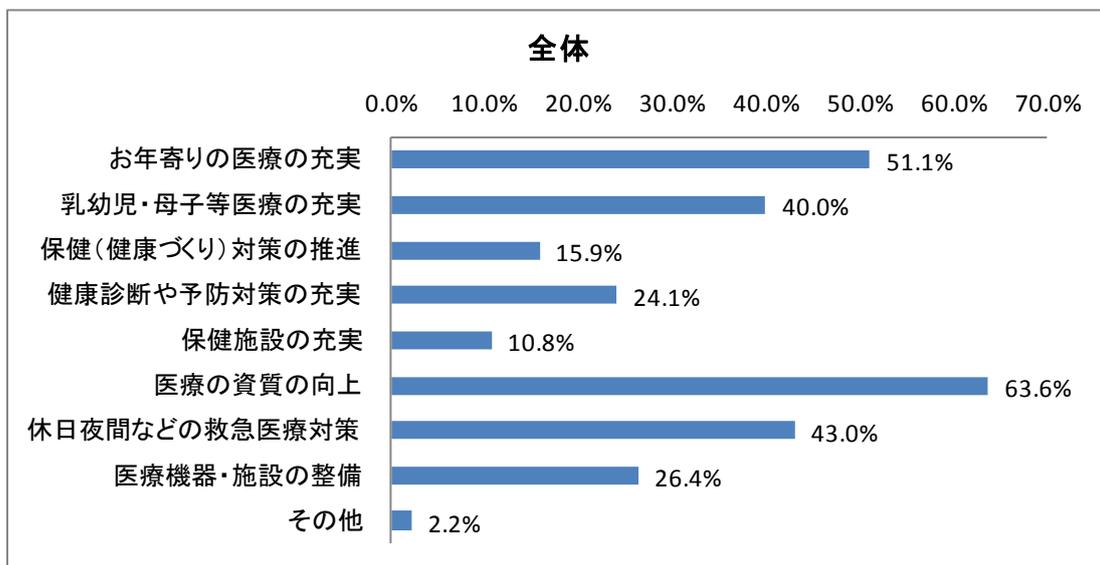
根室市の保健医療に関して、今後重点的に取り組むべき政策についてみると、回答者全体では、「医療の資質の向上」が最も多くあげられており、7割を超えている。次いで「乳幼児・母子等医療の充実」、「お年寄りの医療の充実」、「休日夜間などの救急医療対策」の順となっている。

前回調査と比較すると、「医療の資質の向上」が最も多い結果は、同様であるが、「乳幼児・母子等医療の充実」と「お年寄りの医療の充実」の順位が逆転している。

<今回調査>



<前回調査>



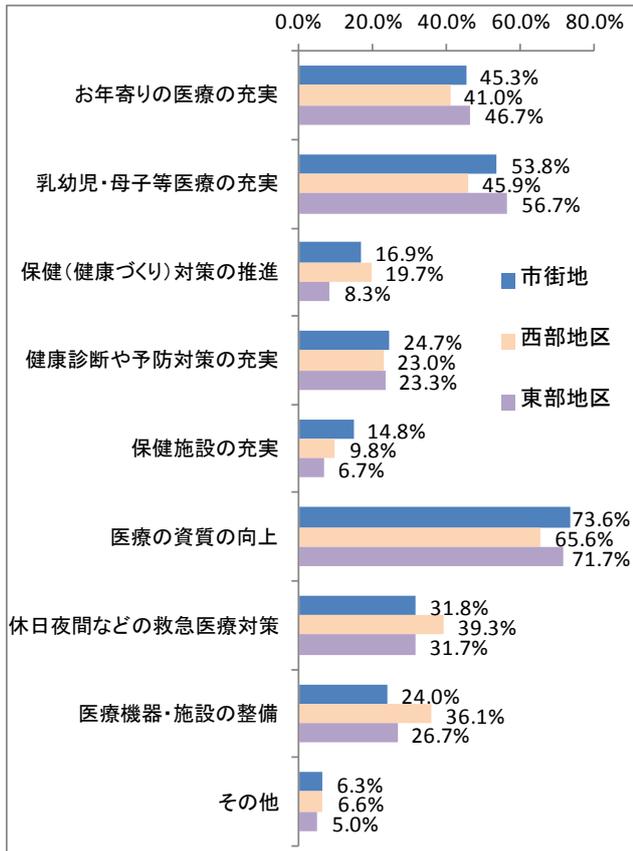
注：本設問は3つまでの選択を求めている

②地区別

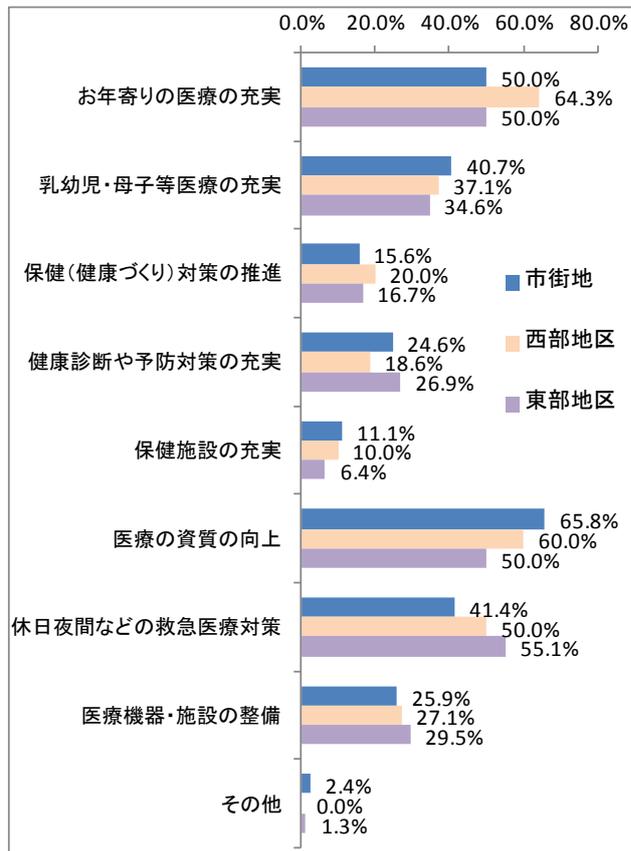
「医療の資質の向上」、「乳幼児・母子等医療の充実」、「お年寄りの医療の充実」、「休日夜間などの救急医療対策」の順位は、各地区とも同様の結果となっており大きな差はない。

前回調査と比較すると、前回調査では、地区によって重要政策としてあげられている項目の順位が異なっていたが、今回は地区別での順位の差はみられていない。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

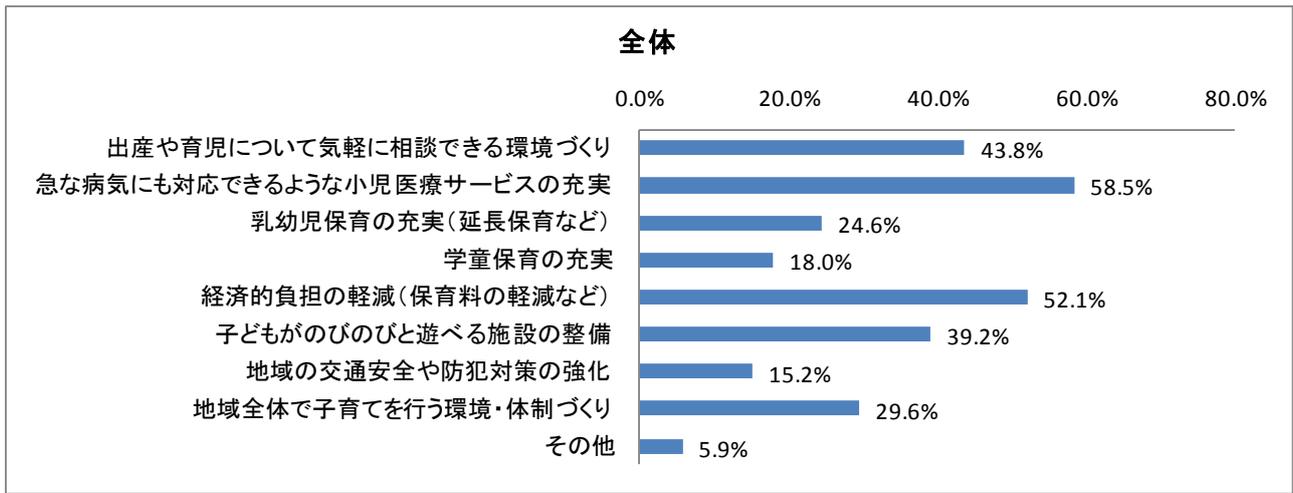
3. 8 少子化・子育て支援について

(1) 市民全体

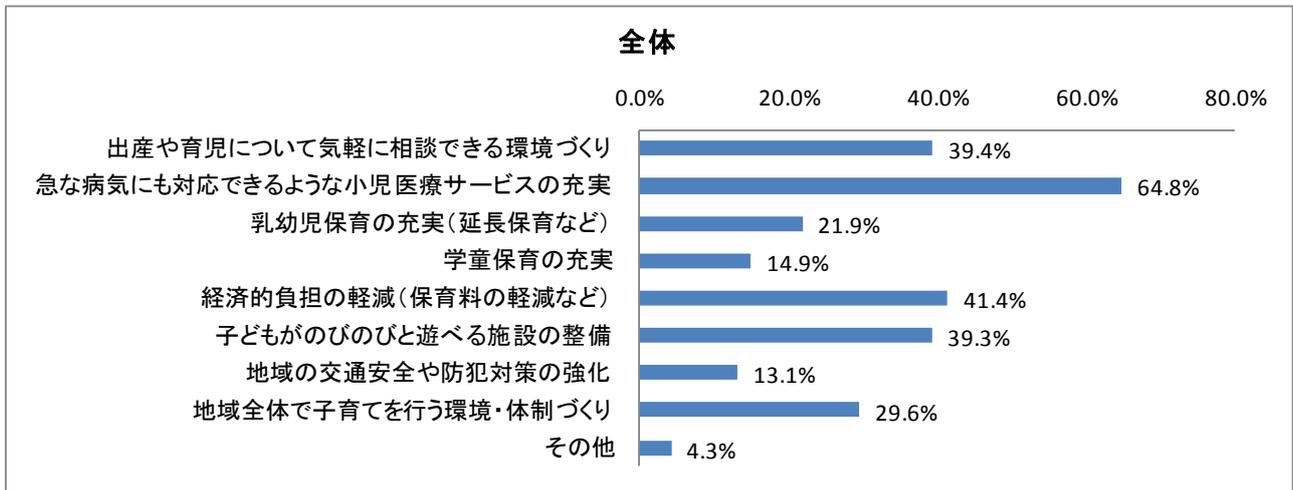
少子化・子育てについて重要だと思う施策についてみると、「急な病気にも対応できるような小児医療サービスの充実」が最も多くあげられており6割弱の回答率となっている。次いで「経済的負担の軽減（保育料の軽減など）」、「出産や育児について気軽に相談できる環境づくり」、「子どもがのびのびと遊べる施設の整備」の順となっている。

この結果は、ほぼ前回調査と同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



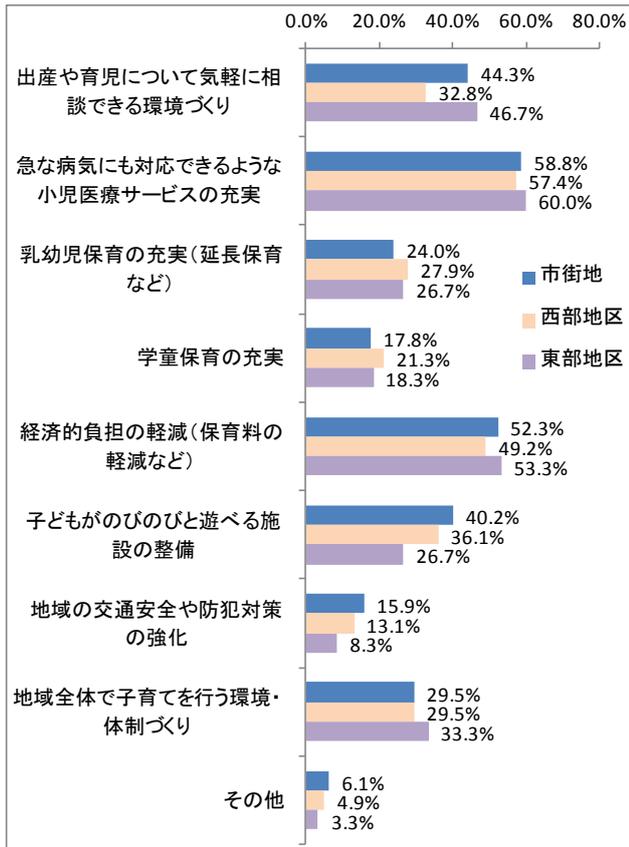
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

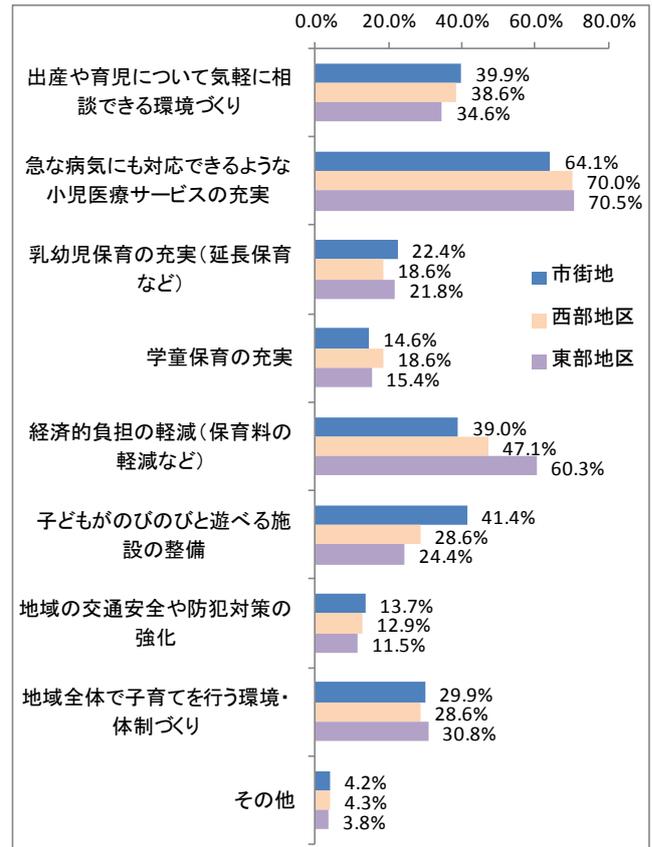
急な病気にも対応できるような小児医療サービスの充実」と「経済的負担の軽減（保育料の軽減など）」の上位2項目の順位については、地区別で差はみられていない。西部地区住民の回答では3位には「子どもがのびのびと遊べる施設の整備」があげられているなど、地区によって若干の違いはみられているものの、大きな差はない。

前回調査では、地区によって重要項目の順位に差がみられていたが、今回調査では前回ほどの差はみられていない。

<今回調査>



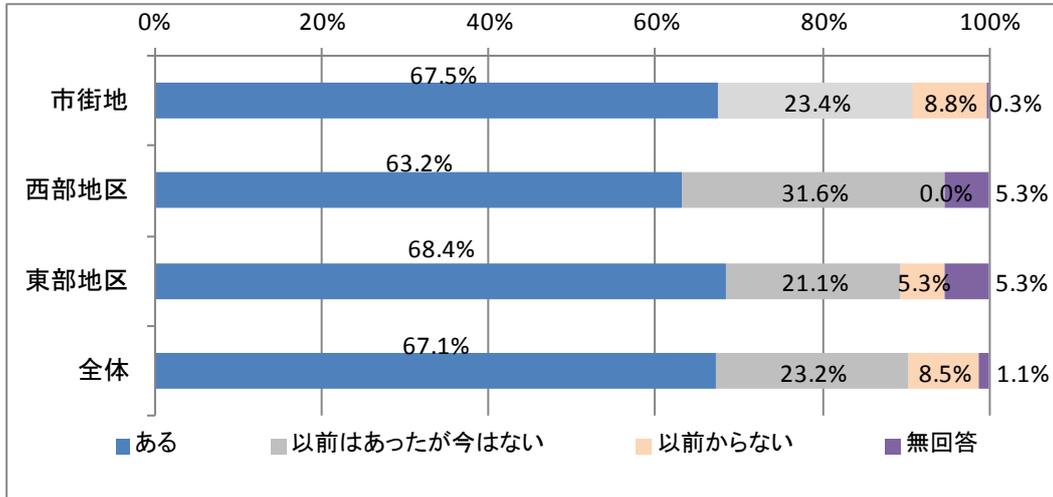
<前回調査>



3. 9 高齢者支援について

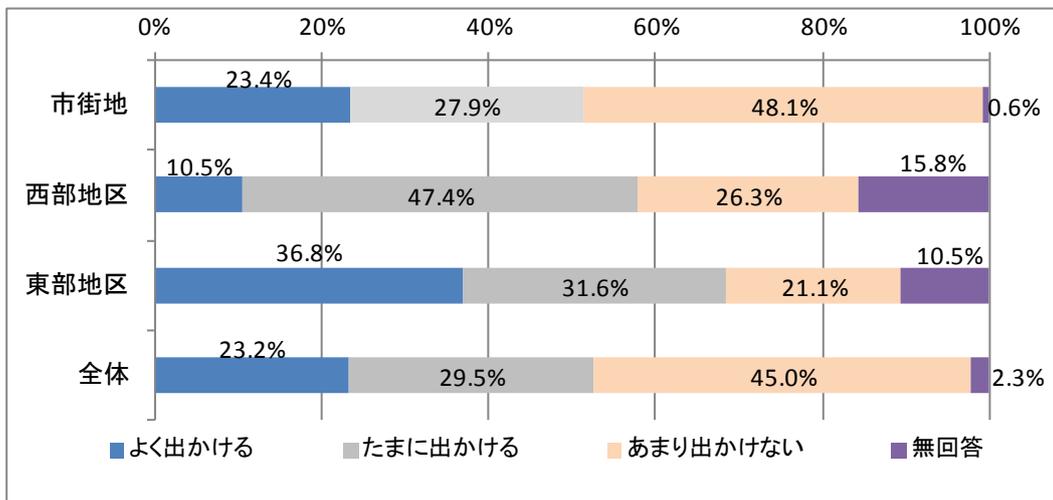
(1) 趣味・楽しみ、生きがいの有無（60歳以上）

60歳以上の回答者における趣味・楽しみ、生きがいの有無についてみると、「ある」とする回答が6～7割を占めており、地区別での大きな差もみられていない。



(2) 町会等の行事、サークル、地域イベントへの参加状況（60歳以上）

町会等の行事、サークル、地域イベントに出かけるかどうかについてみると、「よく出かける」では、地区によってばらつきがみられるものの、「たまに出かける」を含めた「出かける」とする回答割合では、概ね5割以上となっている。



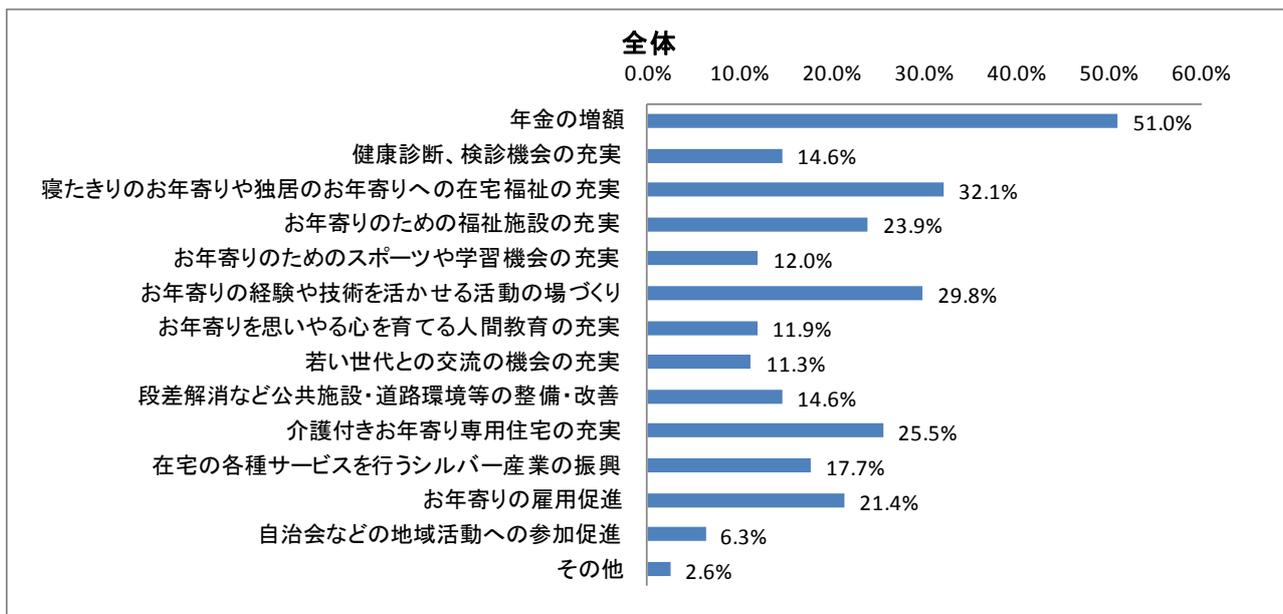
(3) 高齢者にとって重要と思う施策について

①市民全体

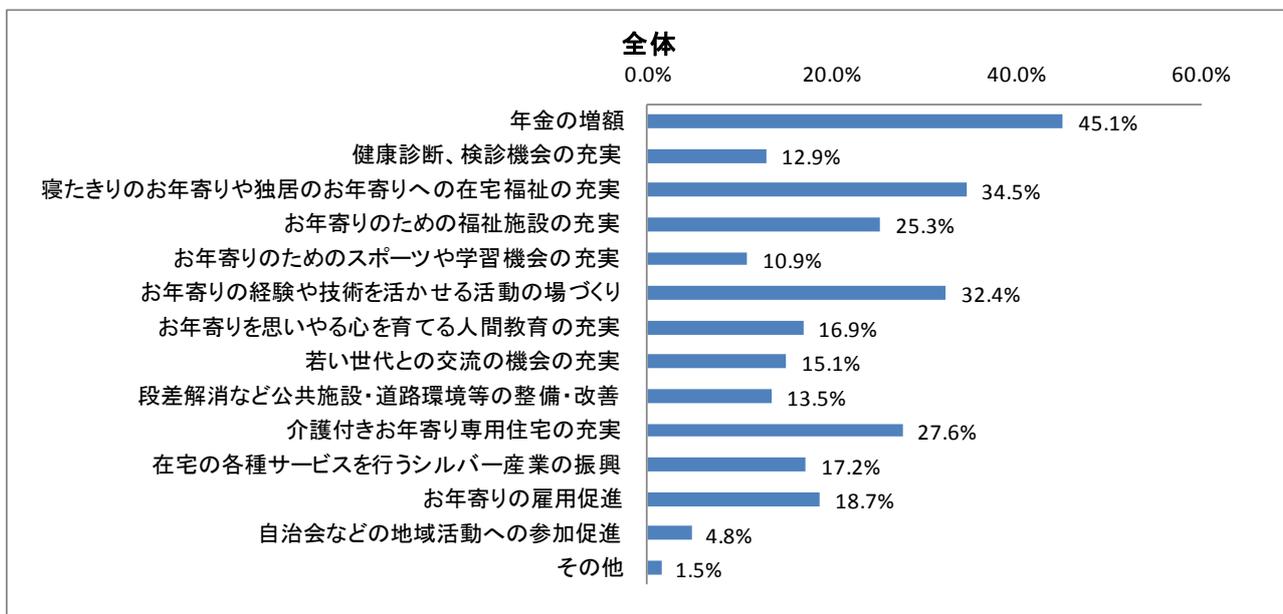
今後の高齢化に向けた支援施策として重要であるとする項目をみると、「年金の増額」が最も多く、次いで、「寝たきりのお年寄りや独居のお年寄りへの在宅福祉の充実」、「お年寄りの経験や技術を活かせる活動の場づくり」、「介護付きお年寄り専用住宅の充実」の順となっている。

この重要であるとする施策の順位は、前回調査と同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



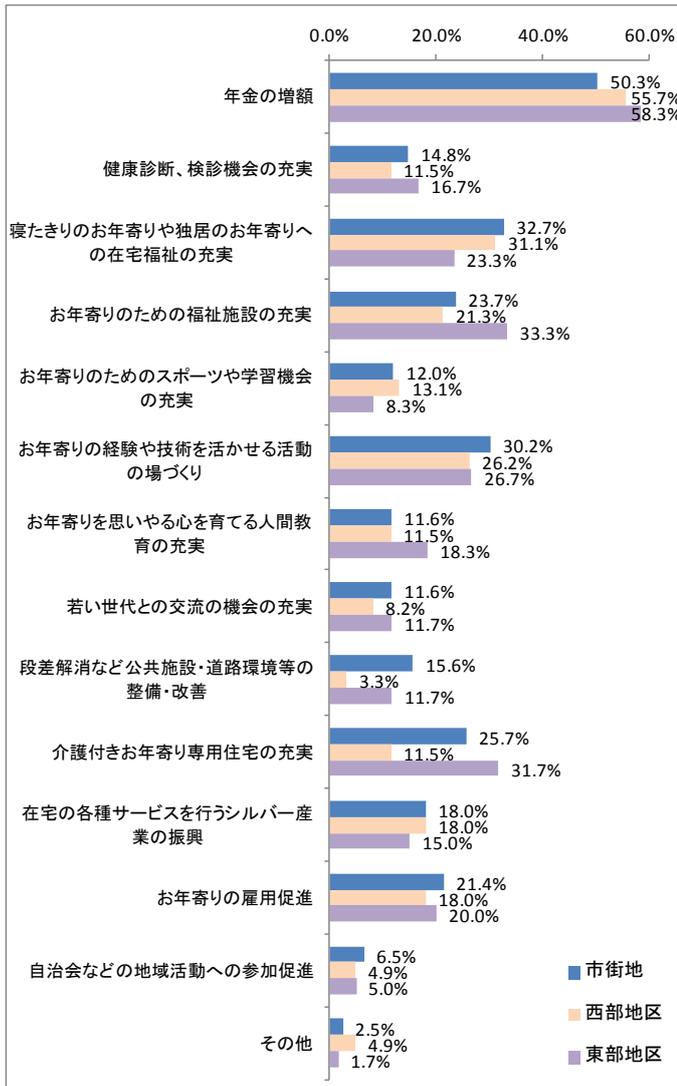
注：本設問は3つまでの選択を求めている

②地区別

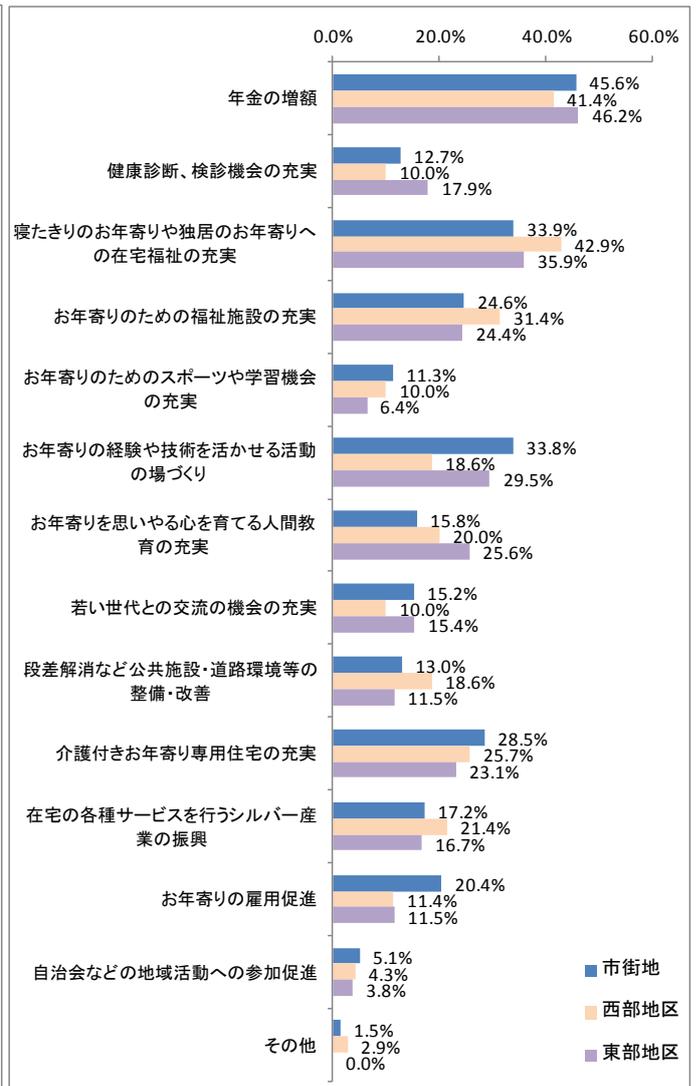
地区別でみると、市街地、西部地区では全体とほぼ同様の傾向となっているが、東部地区では「年金の増額」に次いで「お年寄りのための福祉施設の充実」、「介護付きお年寄り専用住宅の充実」を望む割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、重要と考えられている施策の順位は、ほぼ同様の傾向となっているが、各地区とも「年金の増額」に対する要望が今回調査の方が高くなっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

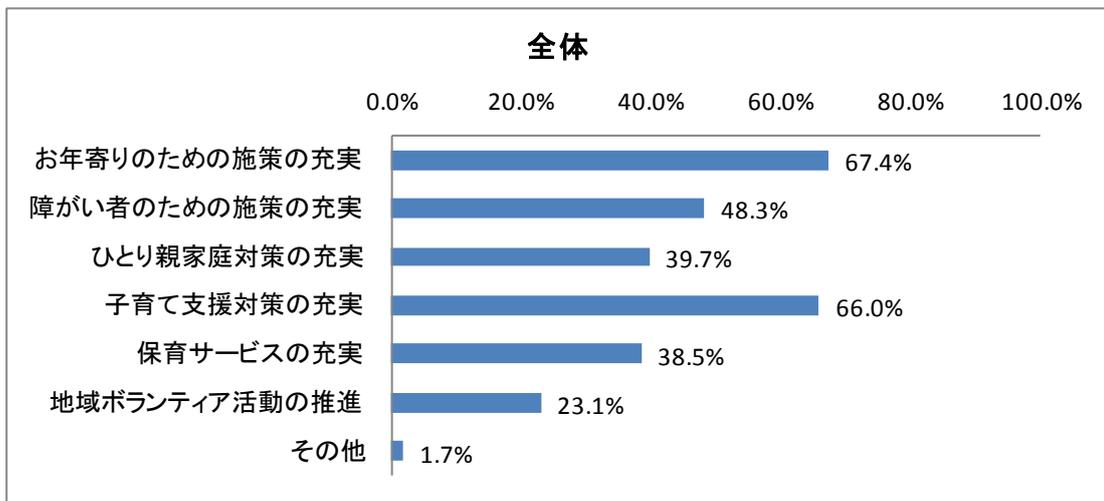
3. 10 社会福祉について

(1) 市民全体

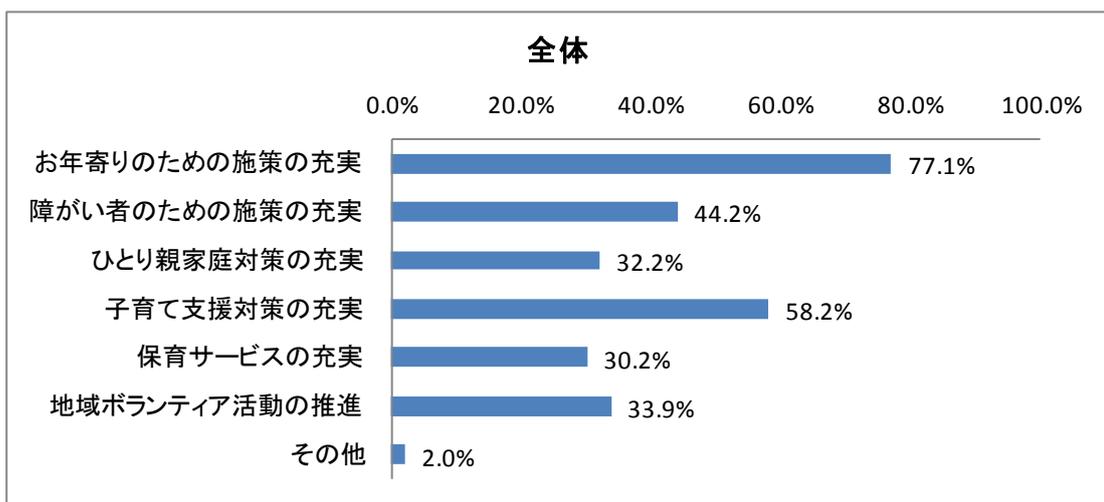
現行総合計画における重点事項のうち、社会福祉に関しては、「お年寄りのための施策」をあげる回答者の割合が最も高く、次いで、「子育て支援対策」、「障がい者のための施策の充実」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「お年寄りのための施策」をあげる回答者の割合が低下し、「子育て支援対策」をあげる回答者の割合が増加している。また、「ひとり親家庭対策の充実」や「保育サービスの充実」の各項目の割合も高くなっており、高齢者支援だけでなく子育て世代への対策が重要との認識が高まっている状況が伺える。

<今回調査>



<前回調査>



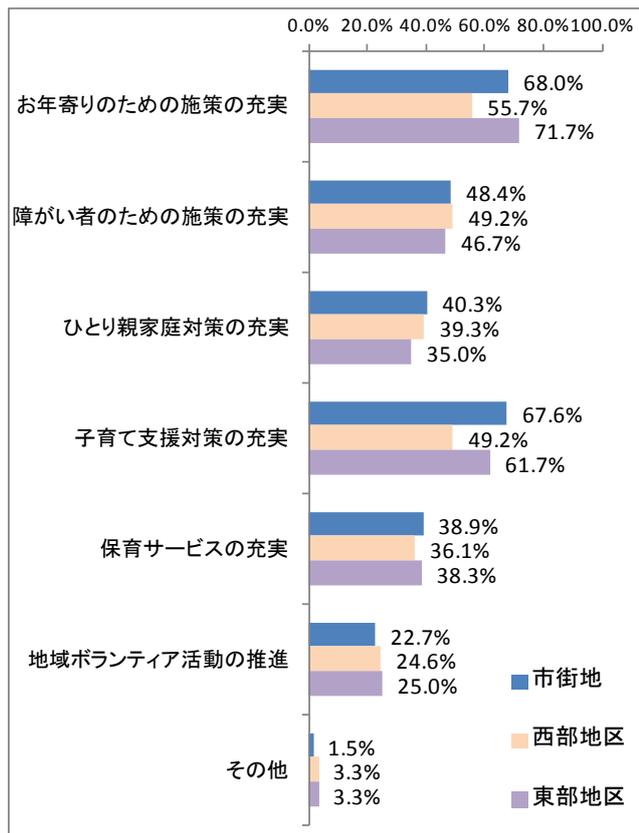
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

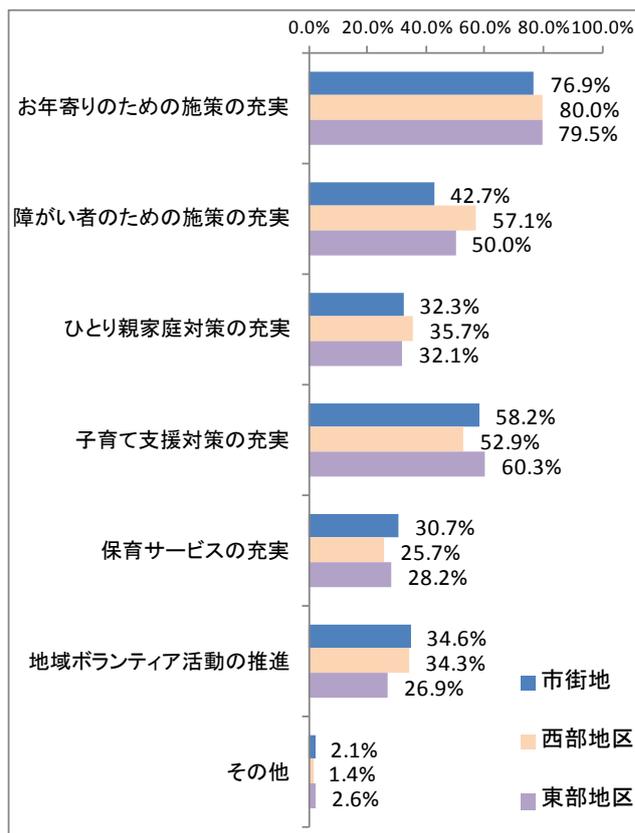
各地区とも「お年寄りのための施策」及び「子育て支援対策」があげられているが、特に市街地住民においては「子育て支援対策」、「ひとり親家庭対策の充実」、「保育サービスの充実」といった子育て世代への支援を望む割合が高くなっている。また、西部地区では、「障がい者のための施策」が「お年寄りのための施策」に次いで多くなっている。

各地区とも総じて子育て世代への支援策を望む割合が高くなっている以外は、重要と考えられている施策の順位は前回調査とほぼ同様の傾向となっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

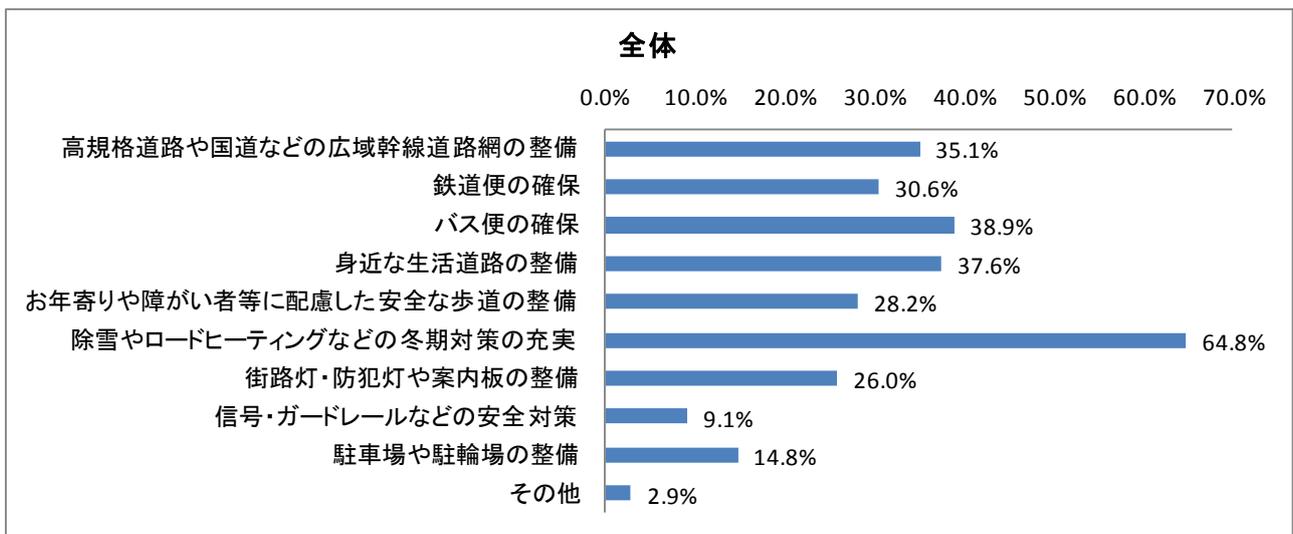
3. 1 1 道路交通について

(1) 市民全体

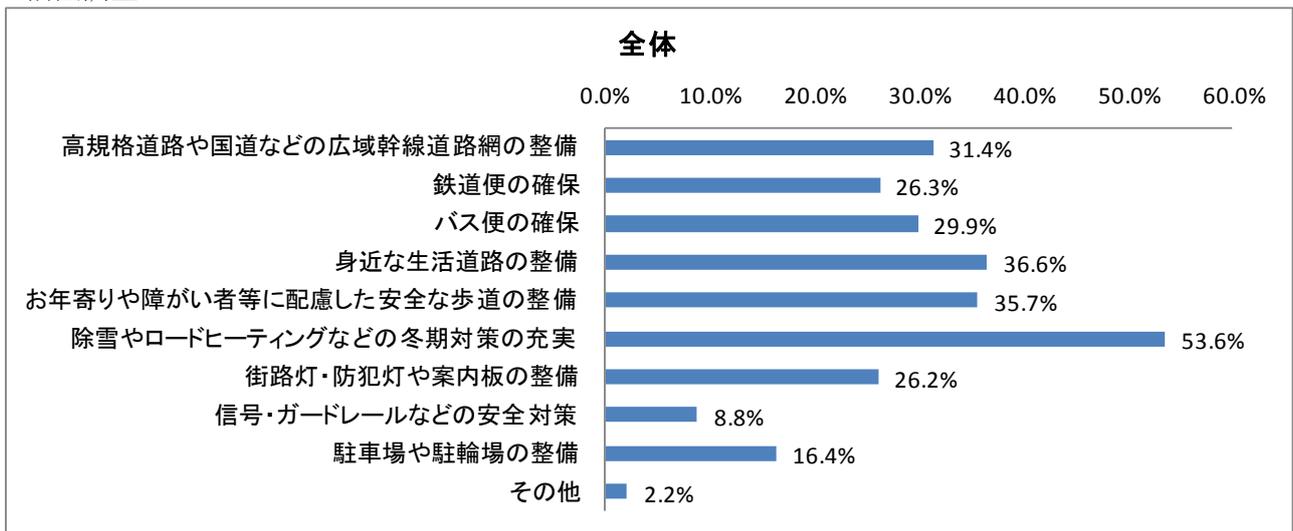
道路交通について今後重点的に取り組むべきと考えられている施策についてみると、「除雪やロードヒーティングなどの冬期対策の充実」をあげる回答者の割合が最も高く、次いで、「バス便の確保」、「身近な生活道路の整備」、「高規格道路や国道などの広域幹線道路網の整備」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「除雪やロードヒーティングなどの冬期対策の充実」に次いで「バス便の確保」が多くなっている点が特徴としてあげられる。

<今回調査>



<前回調査>



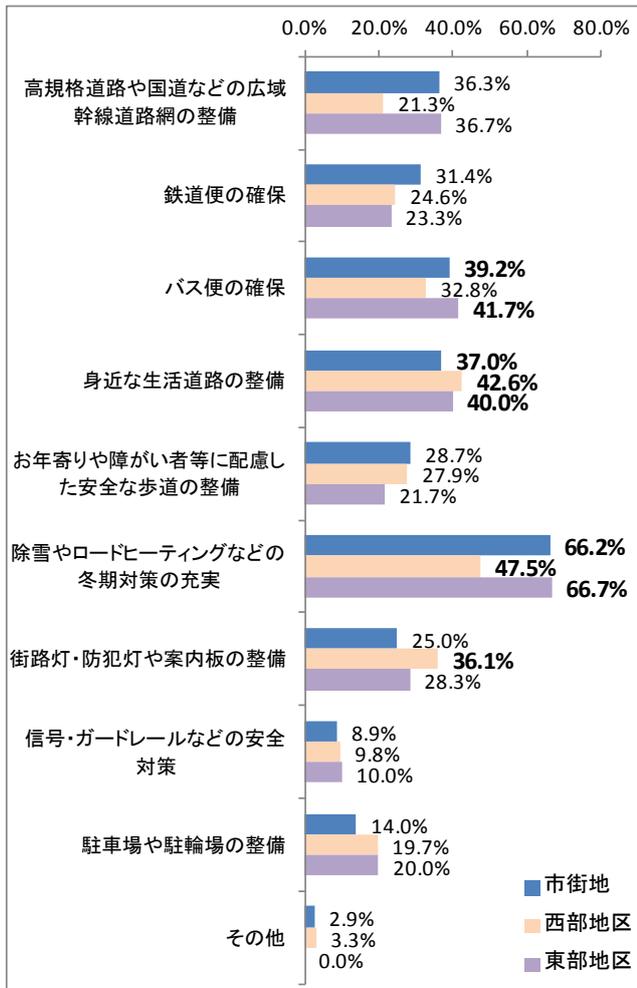
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

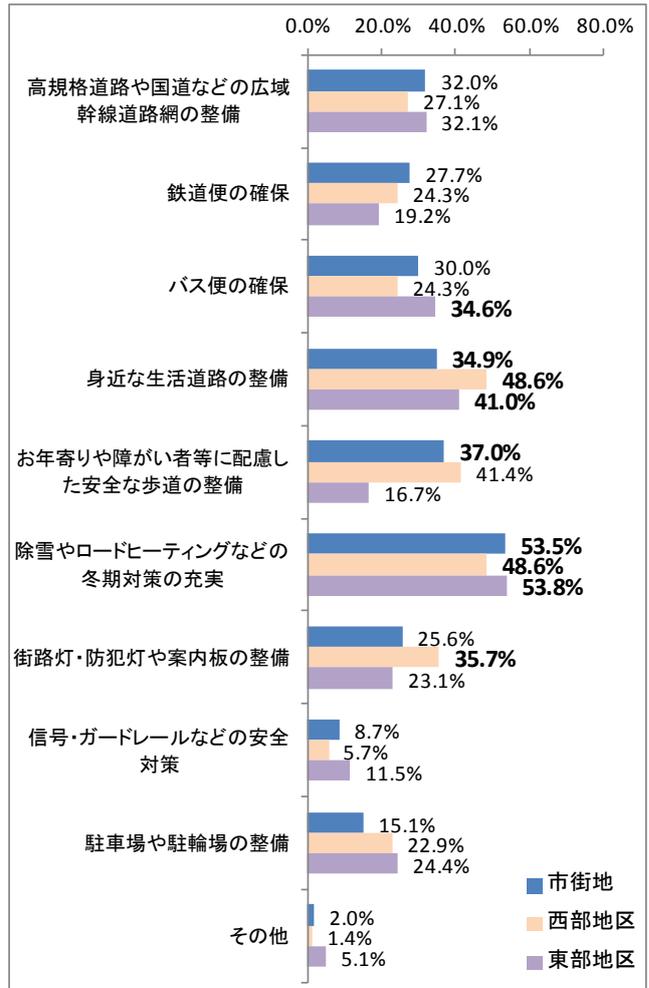
各地区とも「除雪やロードヒーティングなどの冬期対策の充実」が最も多くなっているほか、「バス便の確保」、「身近な生活道路の整備」が上位にあげられている。

前回調査の結果と比較すると、特に、市街地と東部地区の住民では「バス便の確保」が多いことと、西部地区では、「街路灯・防犯灯や案内板の整備」が今回調査でも高くなっていることが特徴的である。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

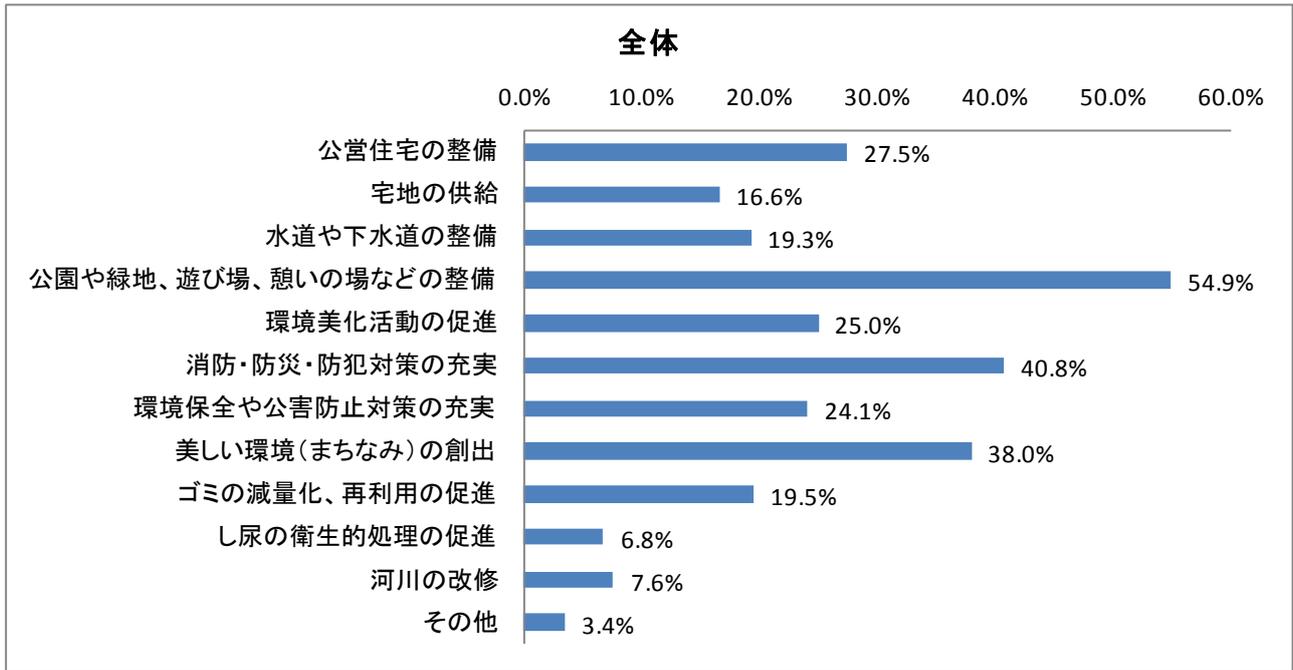
3. 1 2 生活環境について

(1) 市民全体

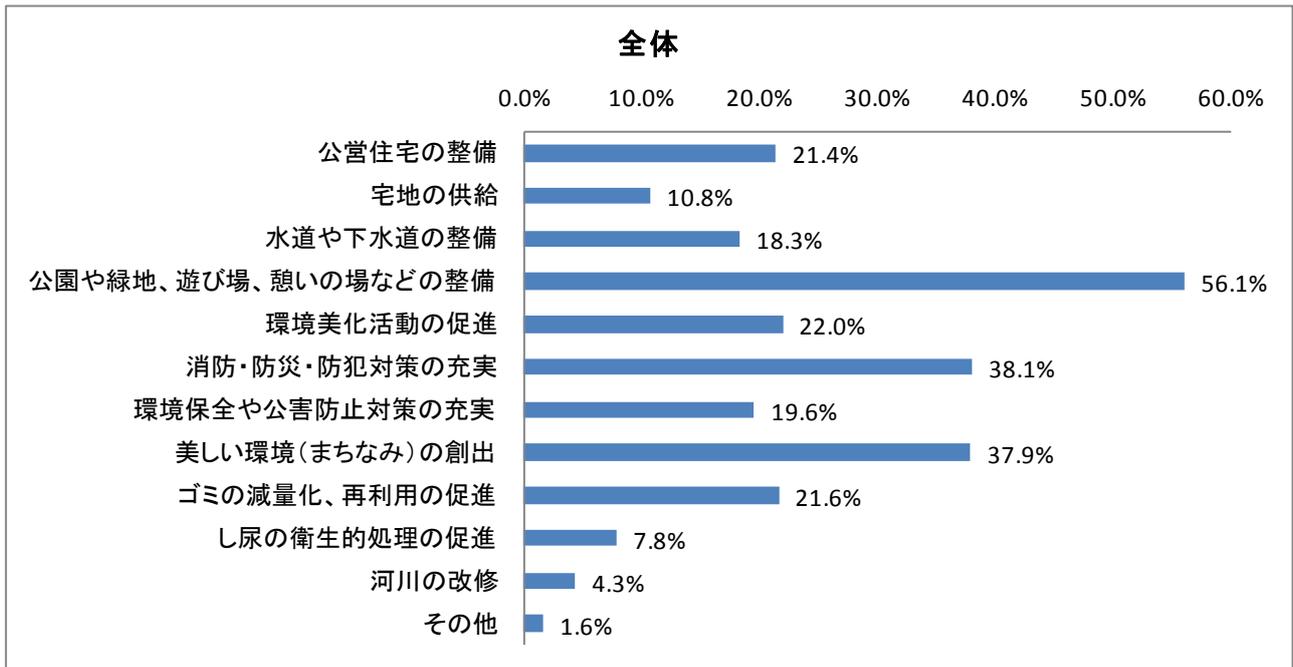
生活環境について、今後重点的に取り組むべきと考えられている施策についてみると、「公園や緑地、遊び場、憩いの場などの整備」が最も多く、次いで「消防・防災・防犯対策の充実」、「美しい環境（まちなみ）の創出」の順となっている。

この上位にあげられている施策の順位は、前回調査の結果と同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



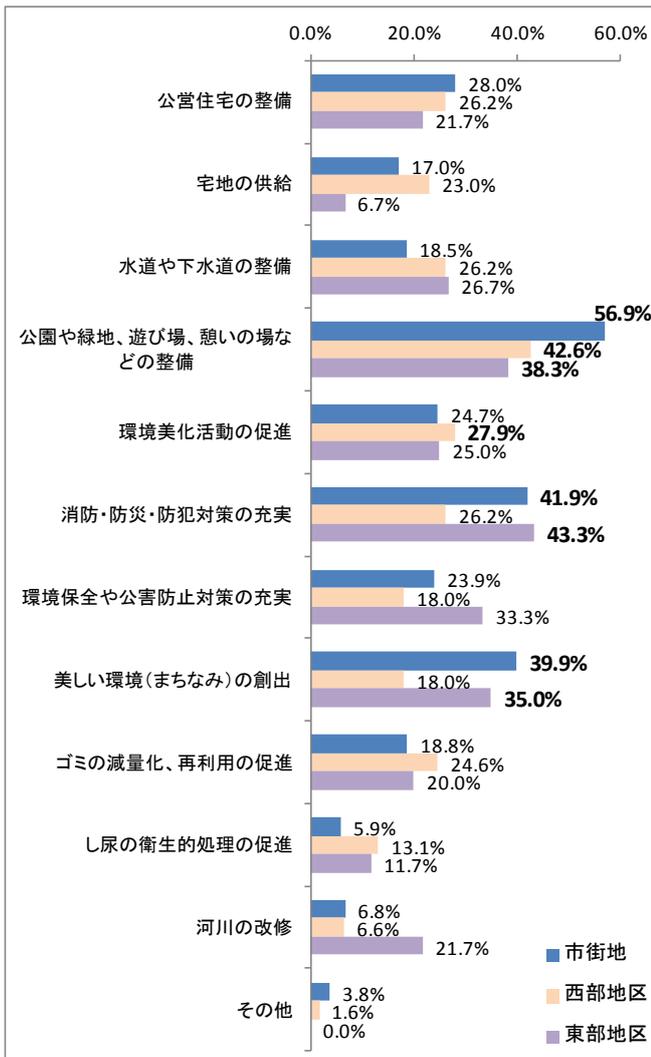
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

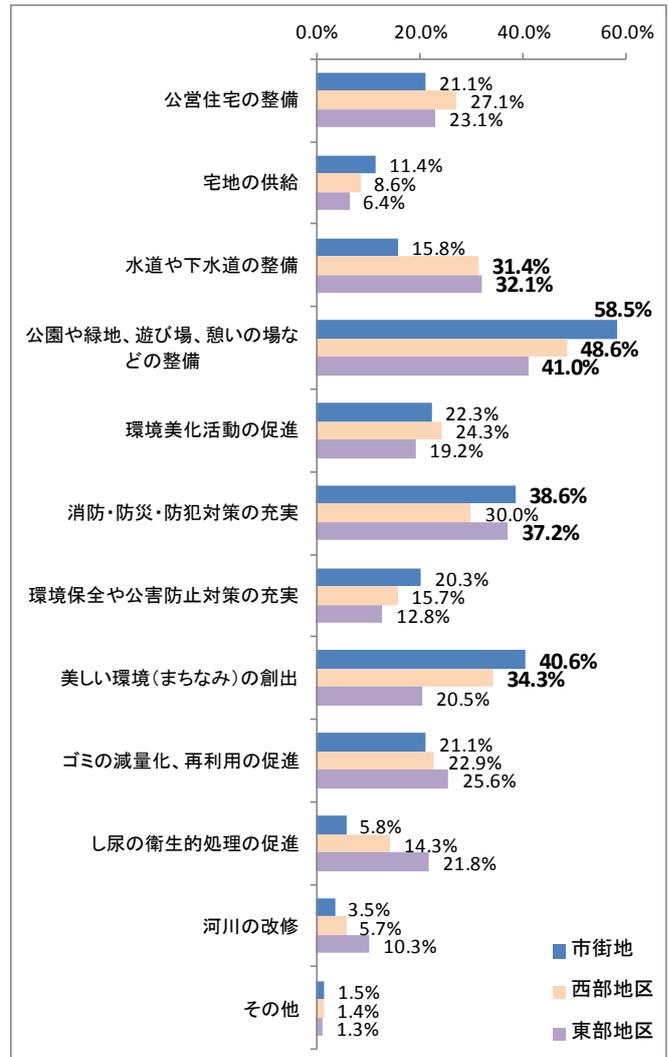
各地区ともに「公園や緑地、遊び場、憩いの場などの整備」を重要とする割合が最も高い。次いで、市街地、東部地区では「消防・防災・防犯対策の充実」、「美しい環境（まちなみ）の創出」が、西部地区では「環境美化活動の促進」高くなっている。

この結果は、概ね前回調査の結果と同様であるが、前回調査では西部地区及び東部地区で、「水道や下水道の整備」が高くなっていたが、今回調査では低下してきている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

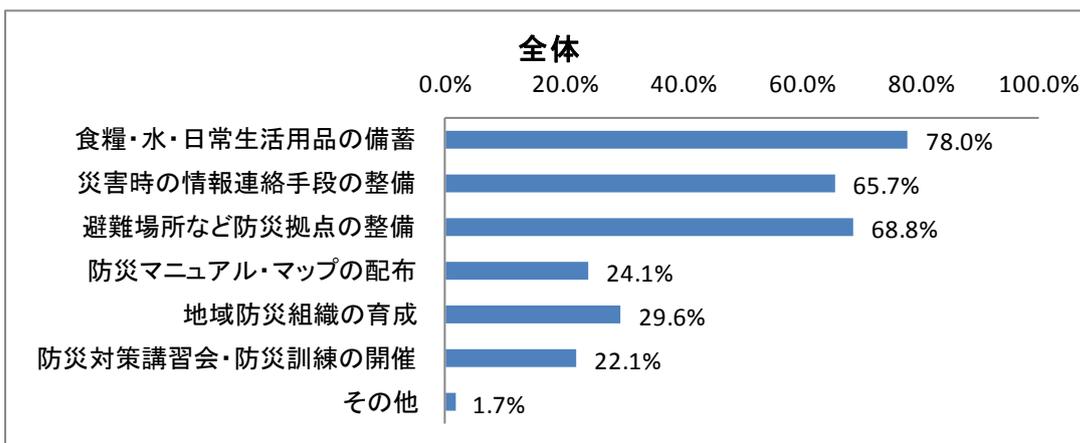
3. 13 防災・減災対策について（防災対策として重要と考えていること）

（1）市民全体

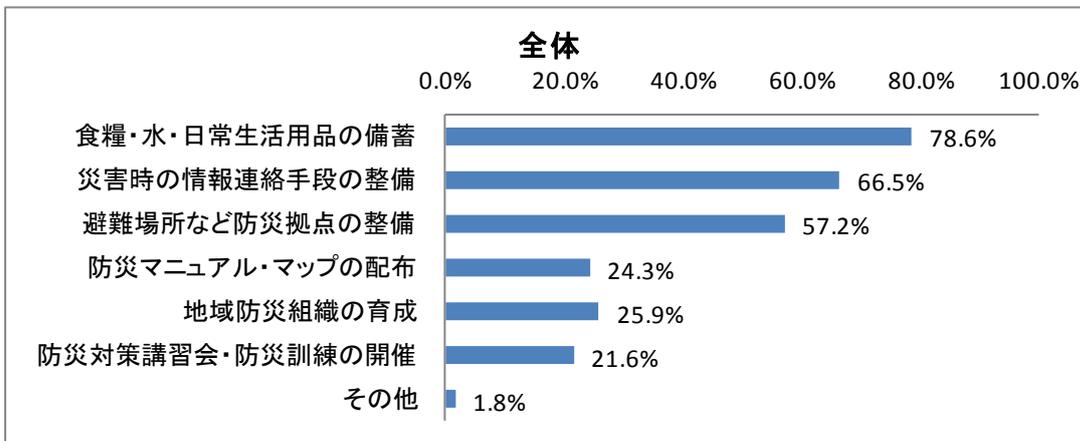
防災・減災対策として重要であるとする項目をみると、最も回答割合が高かった項目は、「食糧・水・日常生活用品の備蓄」であり、次いで、「避難場所など防災拠点の整備」、「災害時の情報連絡手段の整備」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「避難場所など防災拠点の整備」と「災害時の情報連絡手段の整備」の順位が逆転し、「避難場所など防災拠点の整備」が上位にあげられた。

<今回調査>



<前回調査>



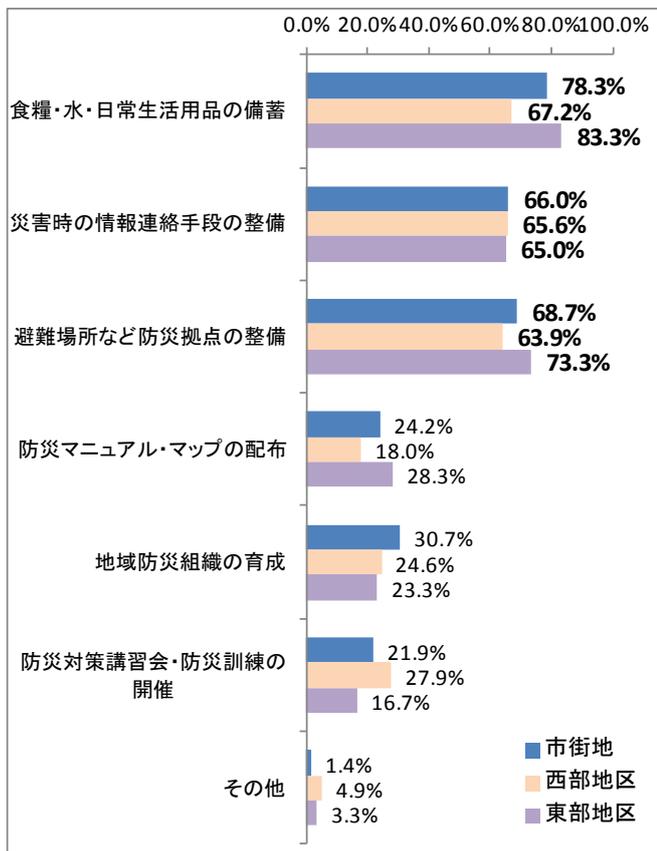
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

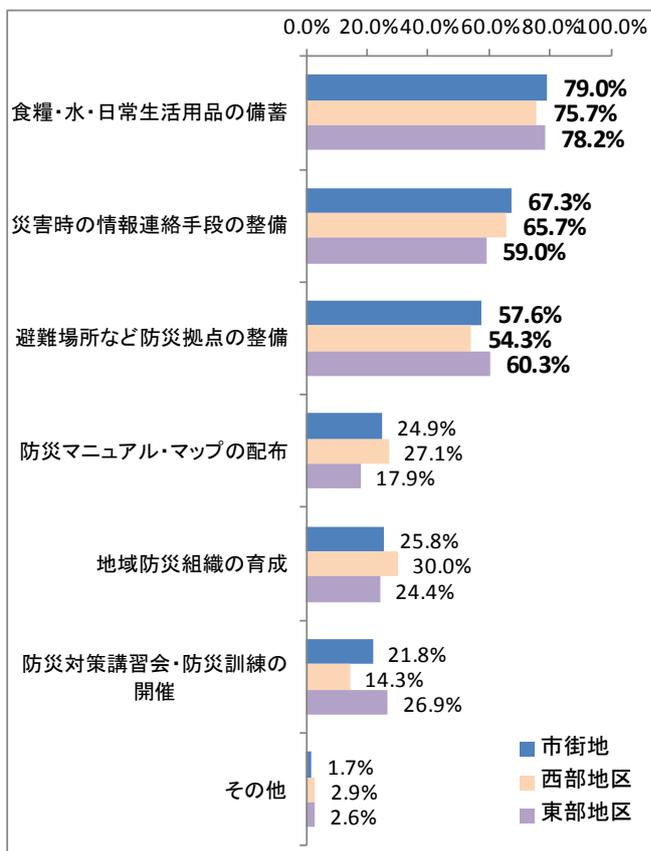
いずれの地区とも「食糧・水・日常生活用品の備蓄」、「避難場所など防災拠点の整備」、「災害時の情報連絡手段の整備」が上位にあげられており、地区によっては順位に違いはあるものの、この3項目は防災対策として重要とされている。

この結果は、前回調査の結果とほぼ同様である。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

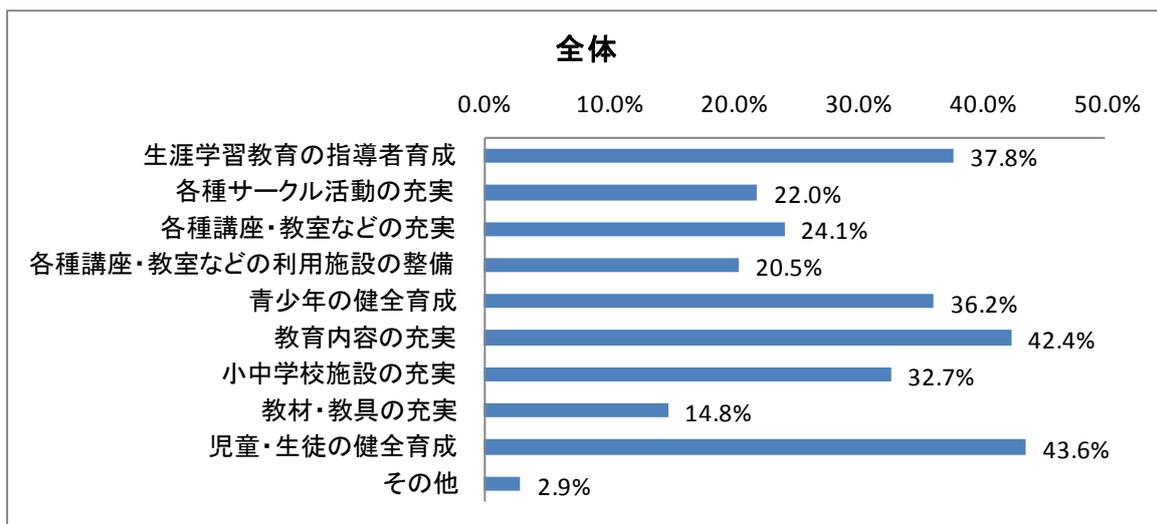
3. 14 学校教育・社会教育について

(1) 市民全体

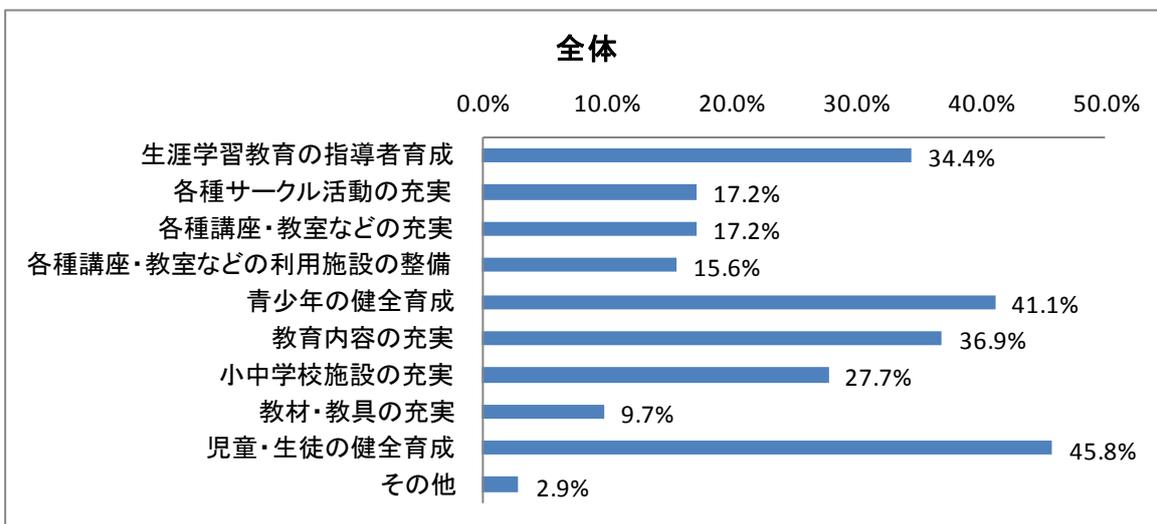
学校教育・社会教育に関して重要であるとする項目をみると、「児童・生徒の健全育成」が最も多く、次いで、「教育内容の充実」、「生涯学習教育の指導者育成」の順となっている。

前回調査の結果では、「児童・生徒の健全育成」に次いで「青少年の健全育成」があげられていたが、今回調査では「教育内容の充実」、「生涯学習教育の指導者育成」が上位にあげられている。

<今回調査>



<前回調査>



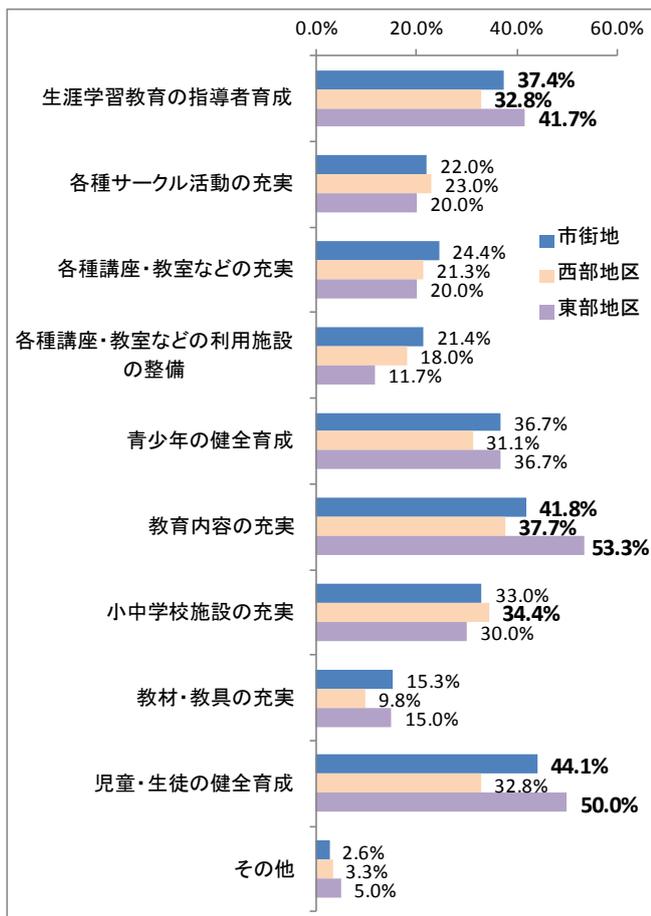
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

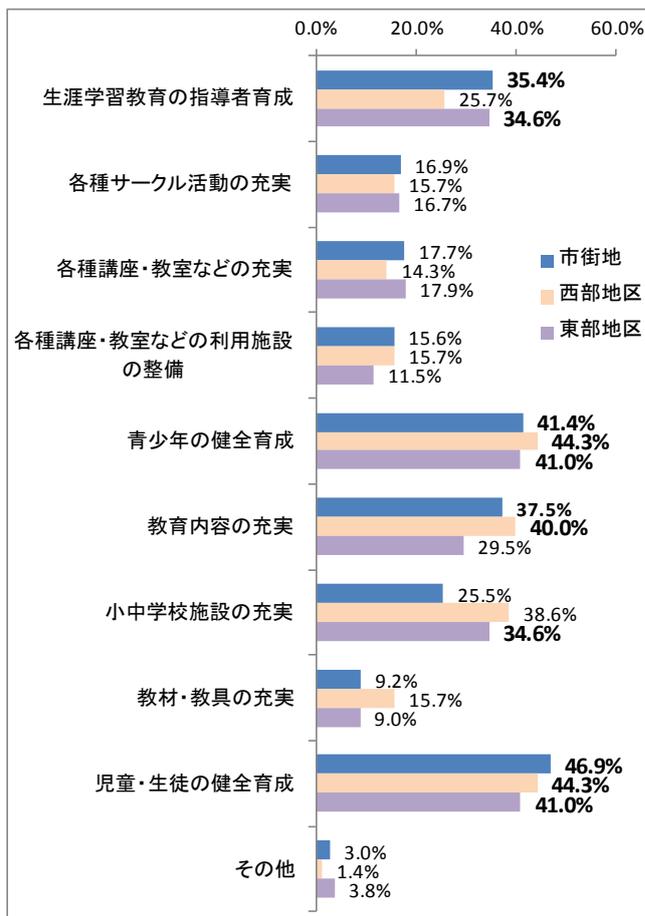
全体では「児童・生徒の健全育成」が最上位にあげられていたが、地区別で見ると市街地及び西部地区では、「教育内容の充実」が最上位となっている。また、西部地区では、2番目に「小中学校施設の整備」があげられている。

前回調査の結果と比較すると、「青少年の健全育成」の順位が低下し、「教育内容の充実」が上位にあげられているなどの変化がみられている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

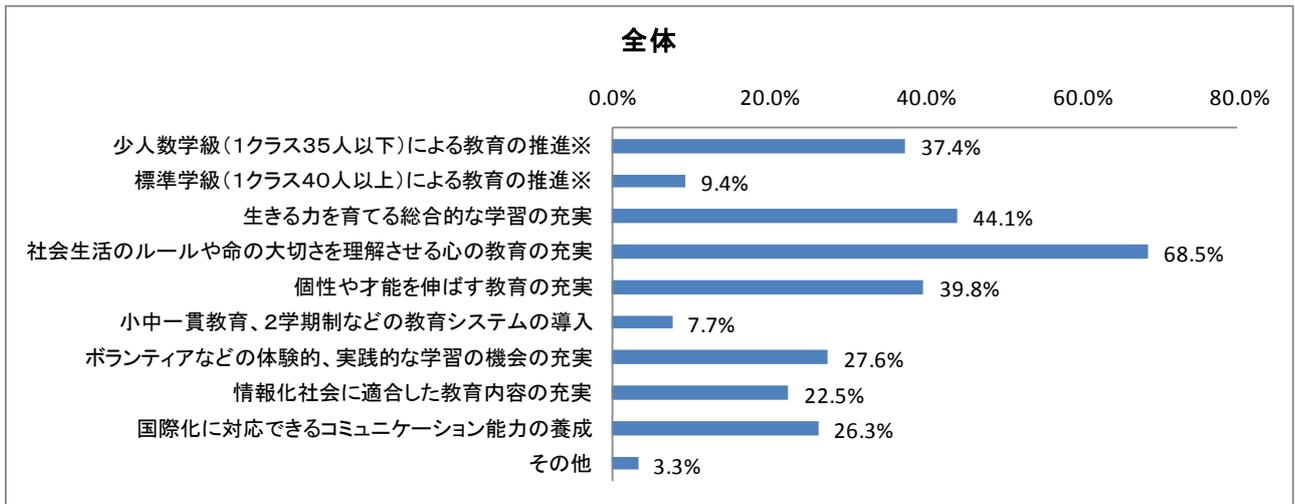
3. 15 学校教育について（学校教育の充実のために市が力を注ぐべきこと）

（1）市民全体

学校教育の充実のために市行政が力を注ぐべきと思う施策についてみると、「社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実」が最も多くなっており、次いで、「生きる力を育てる総合的な学習の充実」、「個性や才能を伸ばす教育の充実」、「少人数学級（1クラス35人以下）による教育の推進」の順となっている。

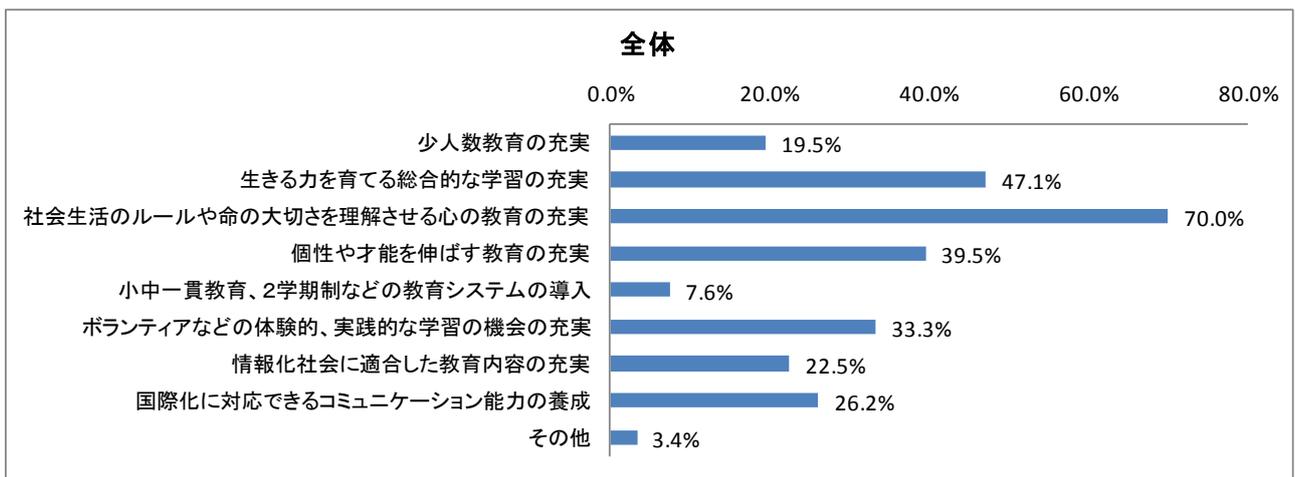
この結果は、ほぼ前回調査と同様となっている。ただし、今回調査で設問を変更した少人数学級についても4割近くの住民が重要と回答していることに留意したい。

<今回調査>



注：※は今回調査で変更した項目

<前回調査>

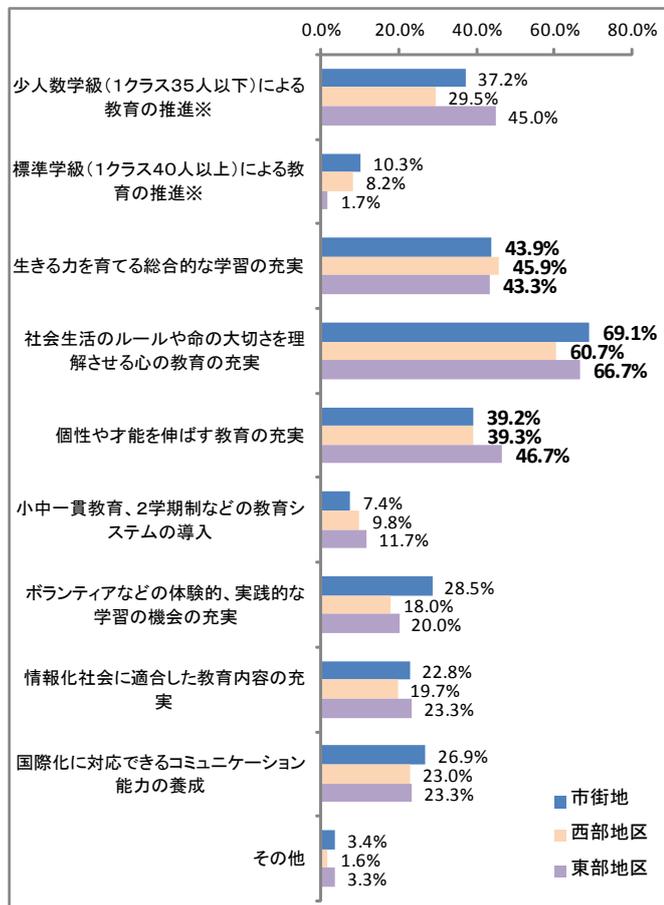


注：本設問は3つまでの選択を求めている

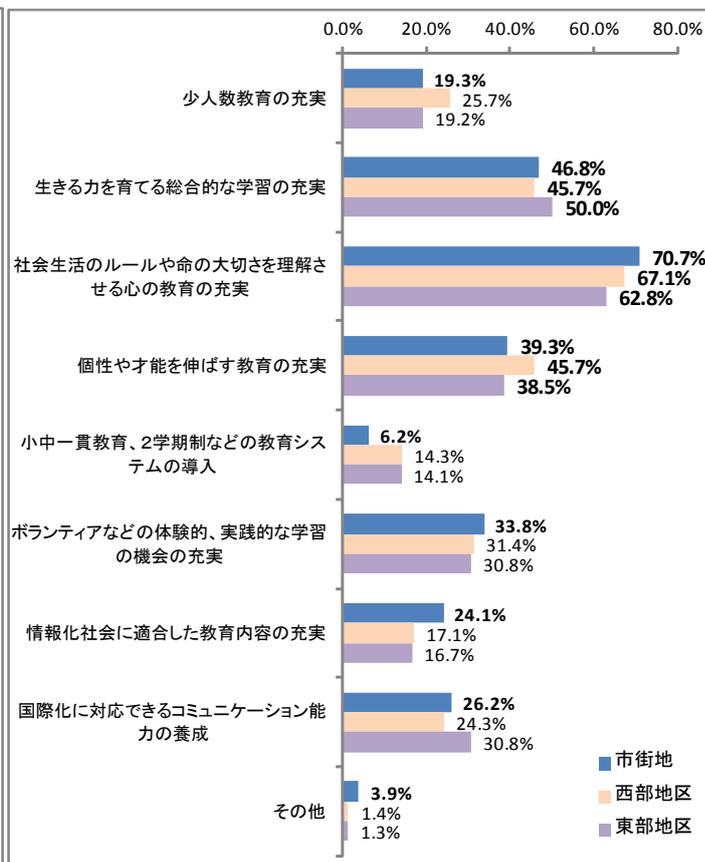
(2) 地区別

いずれの地区も「社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実」、「生きる力を育てる総合的な学習の充実」、「個性や才能を伸ばす教育の充実」の3項目が上位にあげられており、前回調査とも同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



注: ※は今回調査で追加した項目

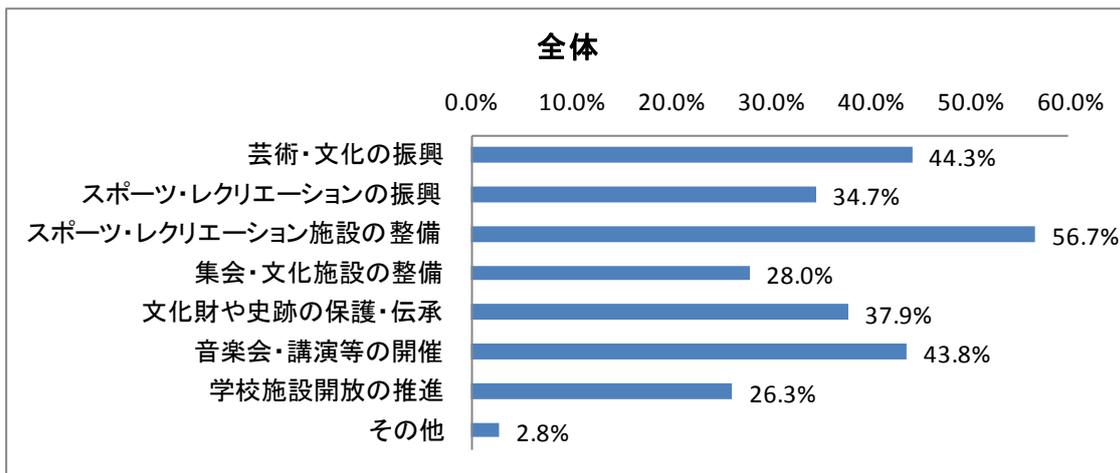
注: 本設問は3つまでの選択を求めている

3. 16 スポーツ・レクリエーション・文化について

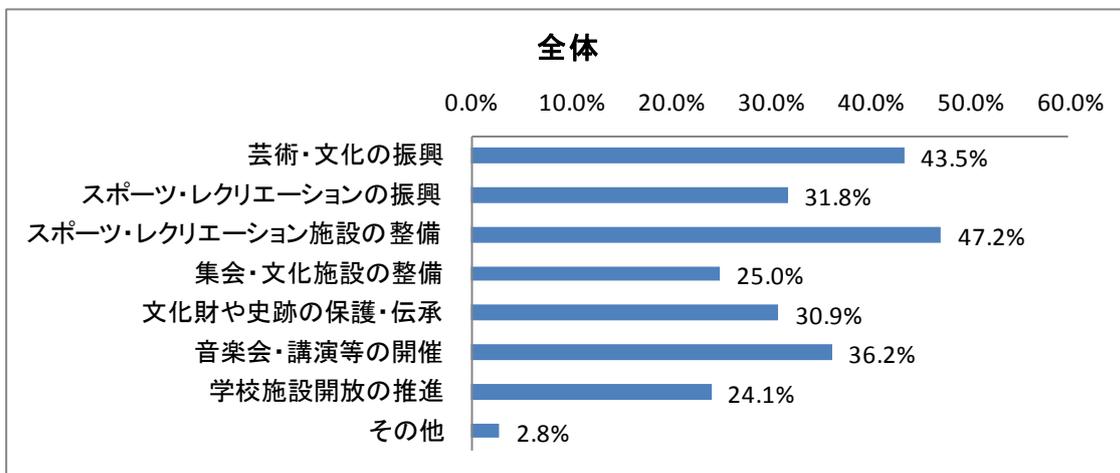
(1) 市民全体

スポーツ・レクリエーション・文化について今後重点的に実施すべきと思う施策についてみると、「スポーツ・レクリエーション施設の整備」が最も多くなっており、次いで、「芸術・文化の振興」、「音楽会・講演会の開催」、「文化財や史跡の保護」の順となっており、ほぼ前回調査と同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>



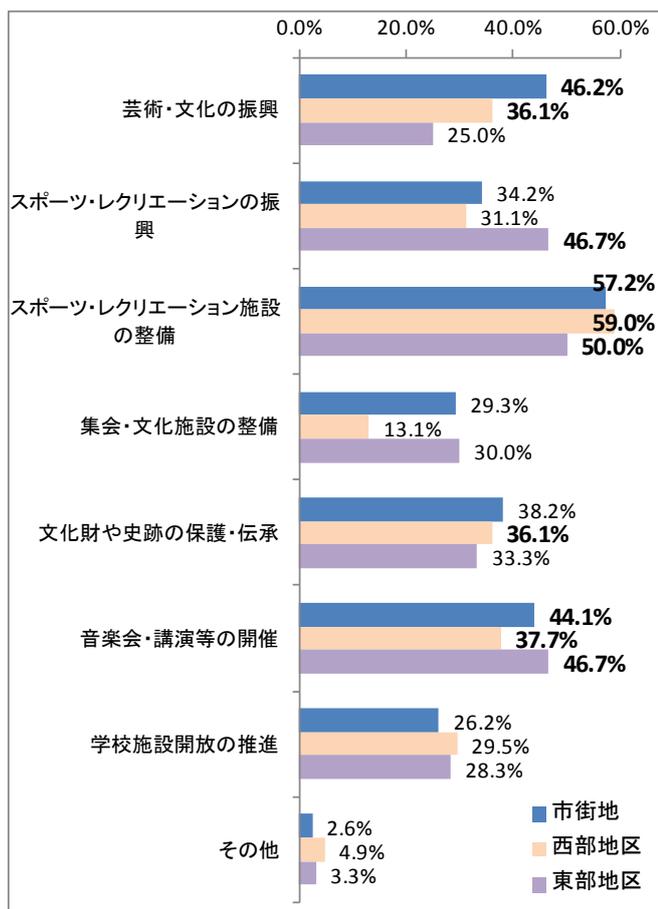
注：本設問は3つまでの選択を求めている

(2) 地区別

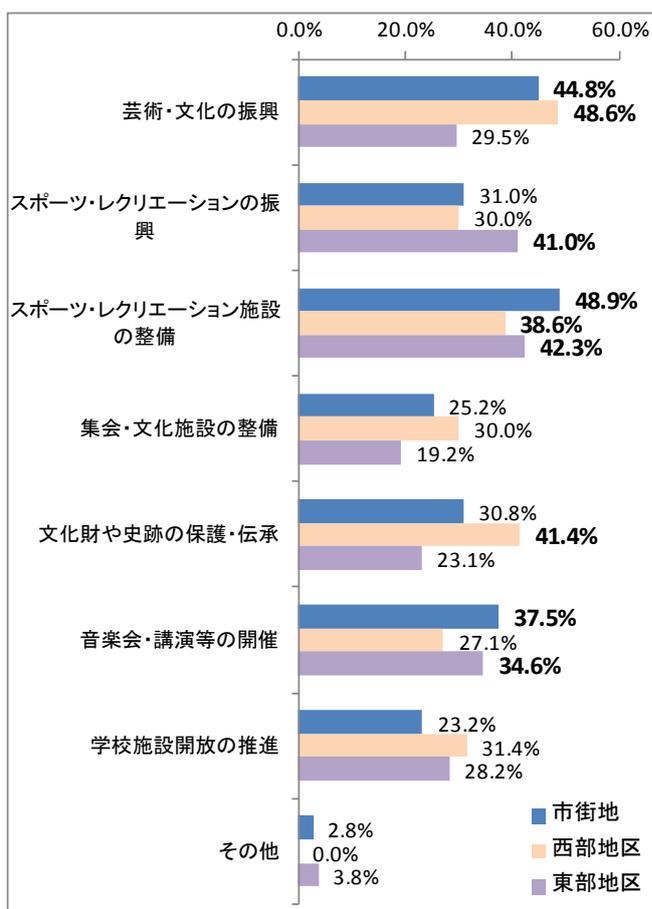
いずれの地区とも「スポーツ・レクリエーション施設の整備」が最上位となっており、次いで、市外地区では「芸術・文化の振興」、西部地区及び東部地区では「音楽会・講演会の開催」の順となっている。

前回調査の結果と大きな違いはないが、「スポーツ・レクリエーション施設の整備」をあげる住民の割合が増加しており、5割から6割を占めている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

3. 17 産業の振興について

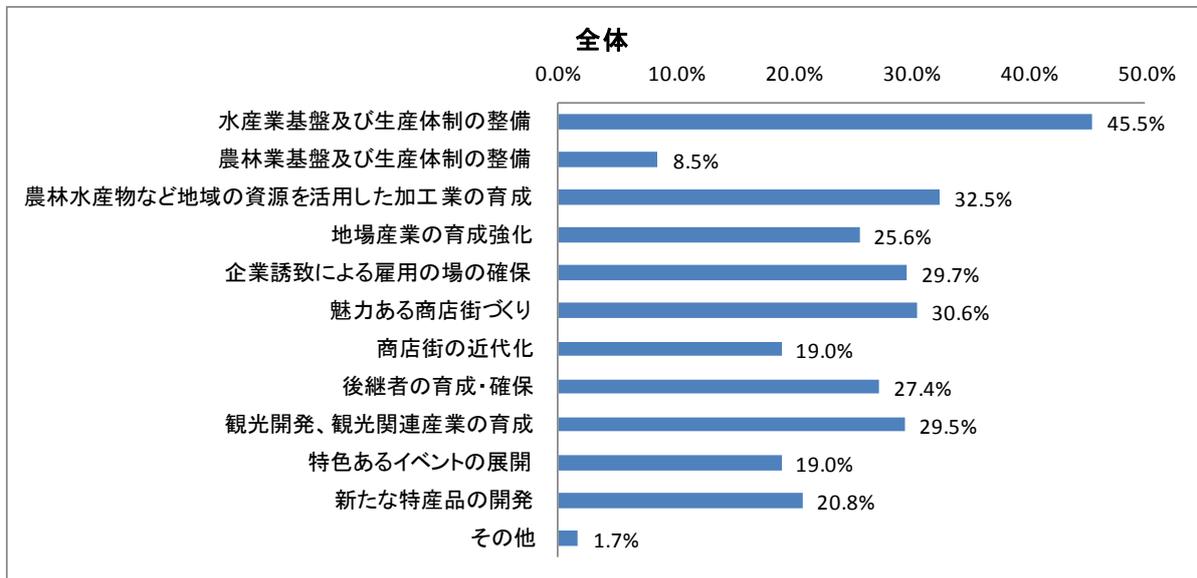
(1) 市民全体

根室市の産業振興について、今後重点的に取り組むべきと思う施策についてみると、「水産業基盤及び生産体制の整備」をあげる住民の割合が最も高い。次いで、「農林水産物など地域の資源を活用した加工業の育成」、「魅力ある商店街づくり」、「企業誘致による雇用の場の確保」、「観光開発、観光関連産業の育成」の順となっている。

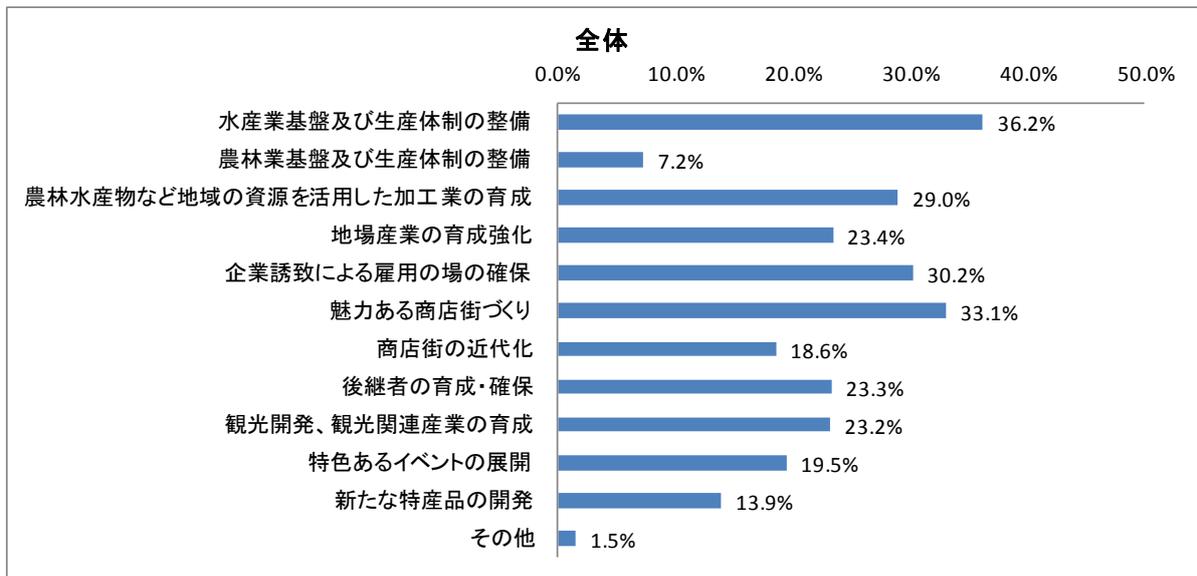
前回調査の結果と比較すると最上位には、根室市の基幹産業である「水産業基盤及び生産体制の整備」があがっているものの、今年度から春季のロシア 200 海里内サケマス流し網漁が禁止になった影響を反映して、その割合は大きく増加している。

また、上位にあげられている項目の順位にも若干差がみられている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

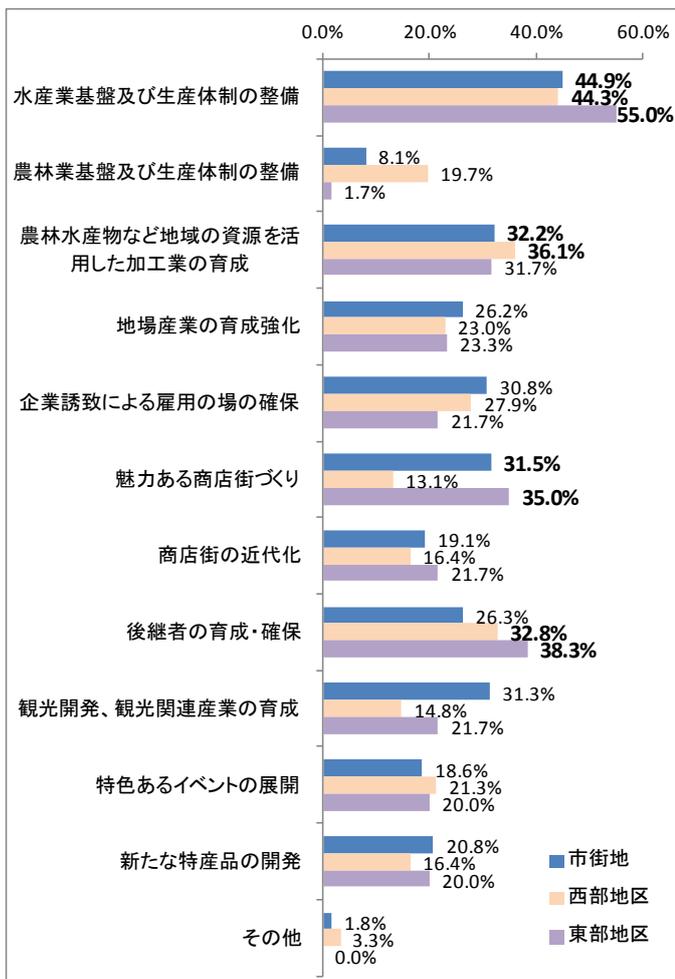
(2) 地区別

各地区とも「水産業基盤及び生産体制の整備」が最上位にあがっているが、特に東部地区は漁業者が多いことから、回答割合は最も多い。また、東部地区では2番目に多くあげられていたのが「後継者の育成・確保」であり、近年の漁業経営の課題が伺える。

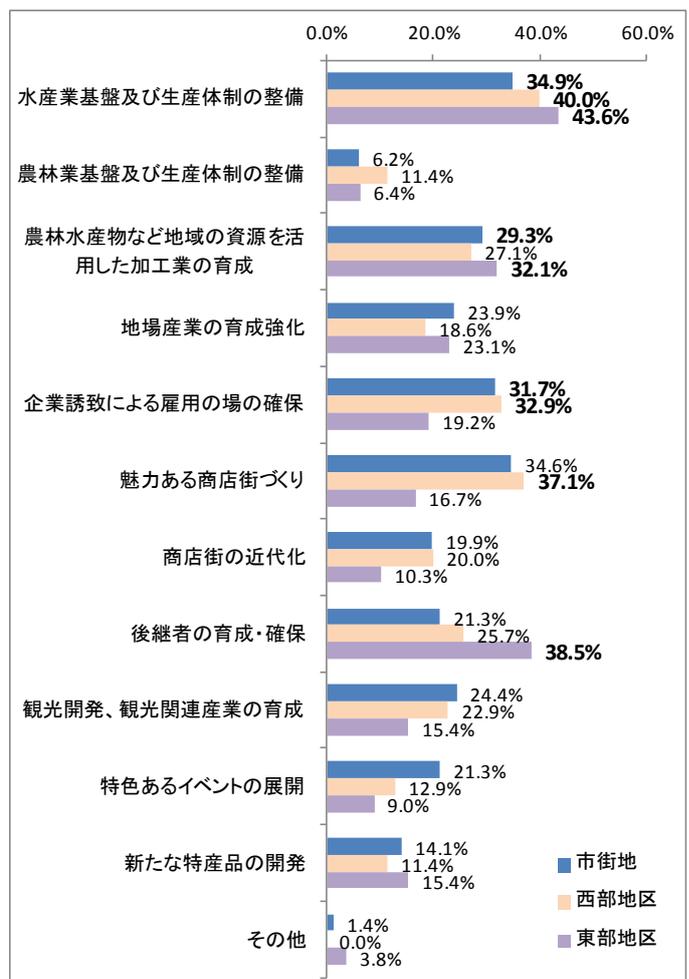
西部地区には酪農事業者も多く居住することから、2番目、3番目には、それぞれ「農林水産物など地域の資源を活用した加工業の育成」、「後継者の育成・確保」があげられている。

前回調査の結果と比較すると「企業誘致による雇用の場の確保」が低下し、水産業や農業等の既存産業の振興を重要視する傾向が伺える。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は3つまでの選択を求めている

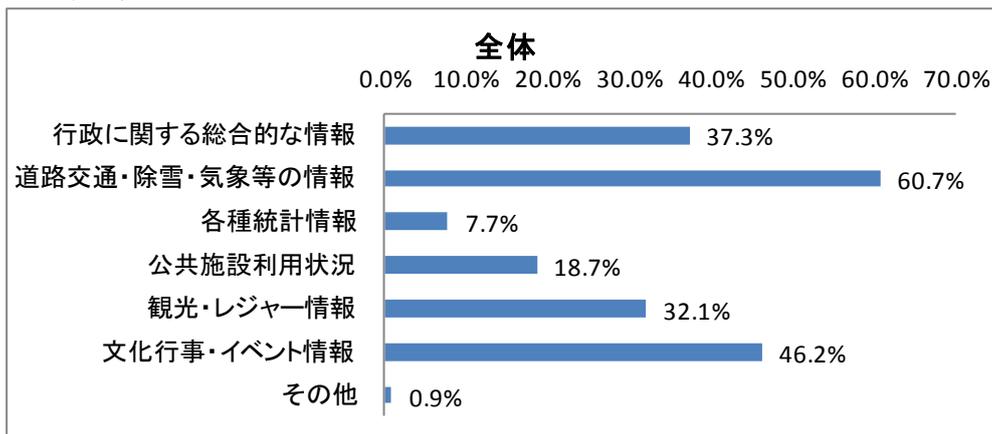
3. 18 情報の共有化について（行政からどのような情報提供を望むか）

（1）全体

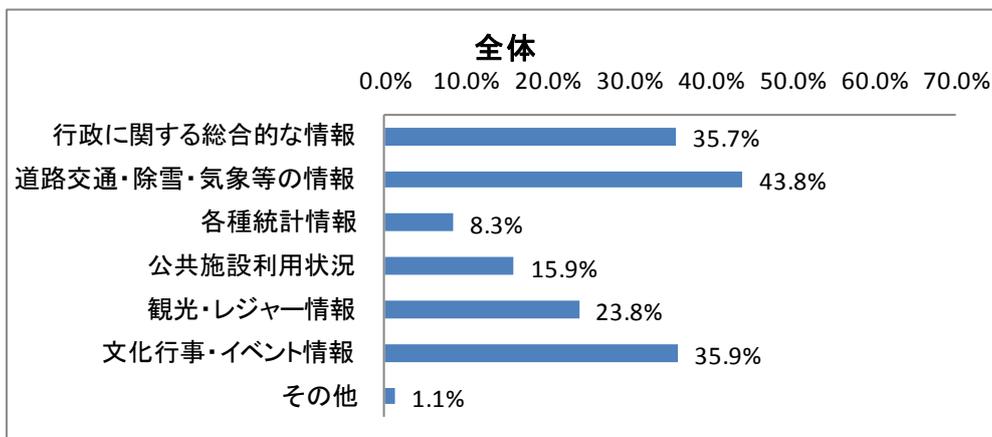
行政からの情報提供に対する要望をみると、「道路交通・除雪・気象等の情報」、「文化行事・イベント情報」、「行政に関する総合的な情報」が高くなっている。

この傾向は、前回調査の結果と同様であるが、特に、「道路交通・除雪・気象等の情報」に関しては、6割を超える住民が重要としており、前回調査を大きく上回る回答率となっている。

<今回調査>



<前回調査>



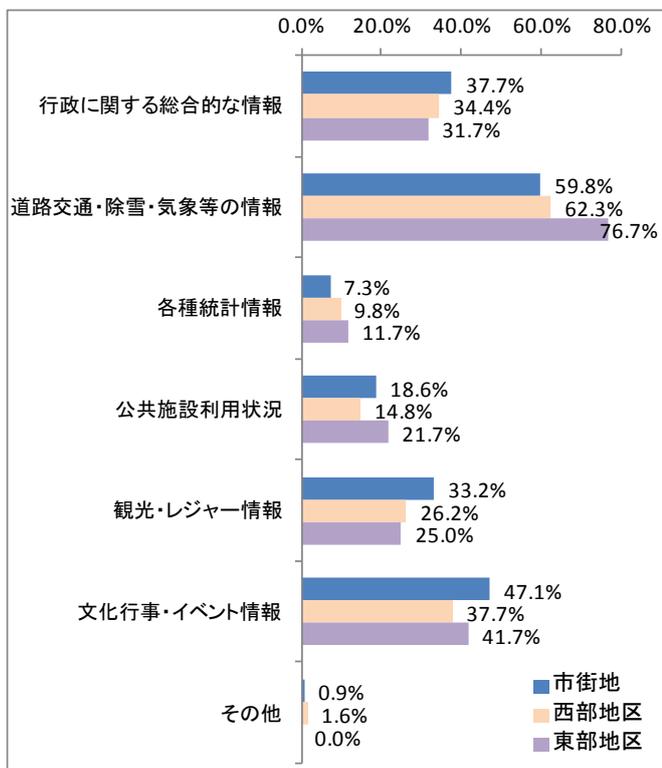
注：本設問は2つまでの選択を求めている

(2) 地区別

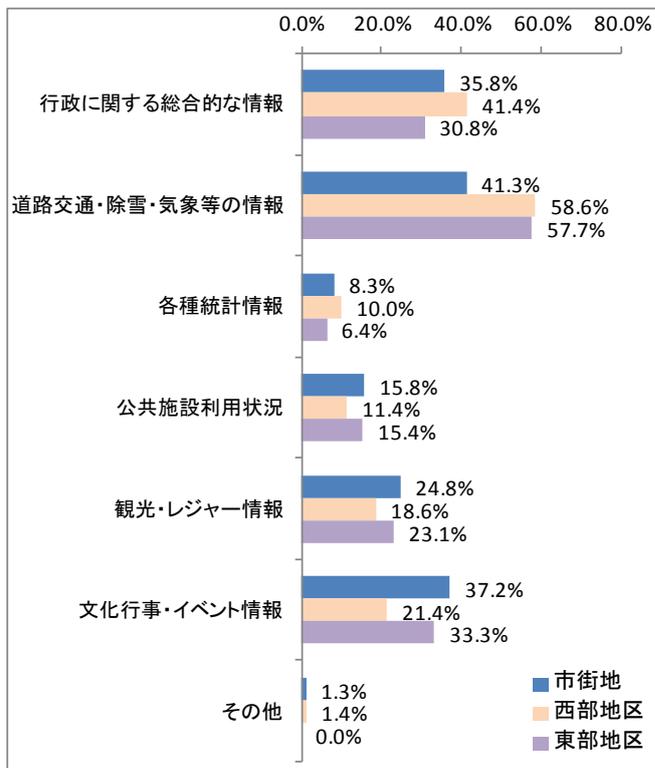
「道路交通・除雪・気象等の情報」、「文化行事・イベント情報」、「行政に関する総合的な情報」の順位は、すべての地区で同様であるが、特に、「道路交通・除雪・気象等の情報」に関しては、東部地区の要望が際立って高くなっている。

これらの結果は、ほぼ前回調査の結果と同様となっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は2つまでの選択を求めている

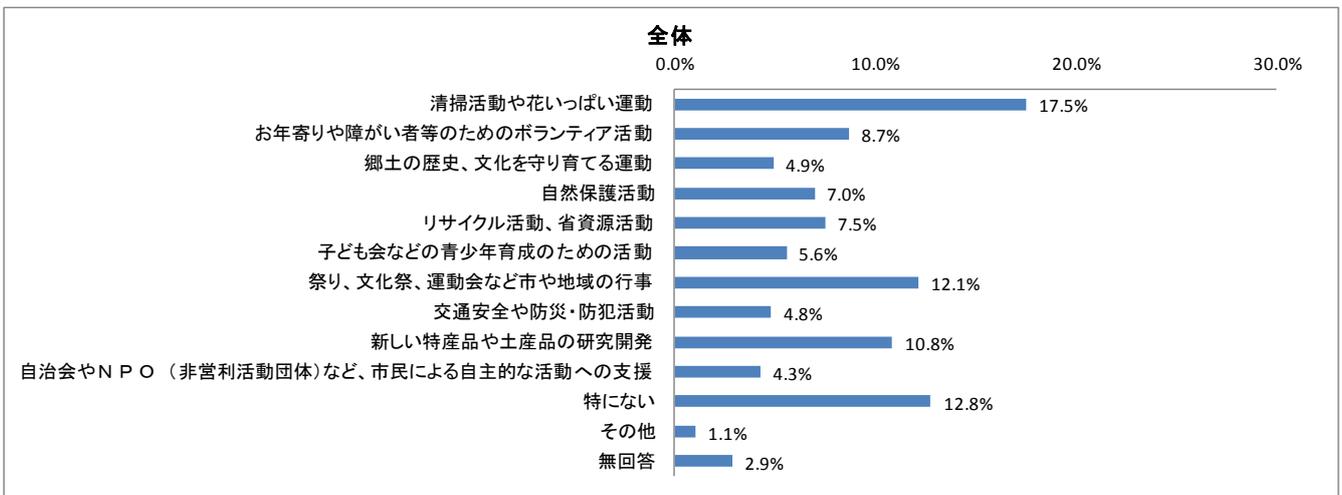
3. 19 市民協働について（「誰もが何か1つを受け持つ」とした場合に参加する活動）

（1）市民全体

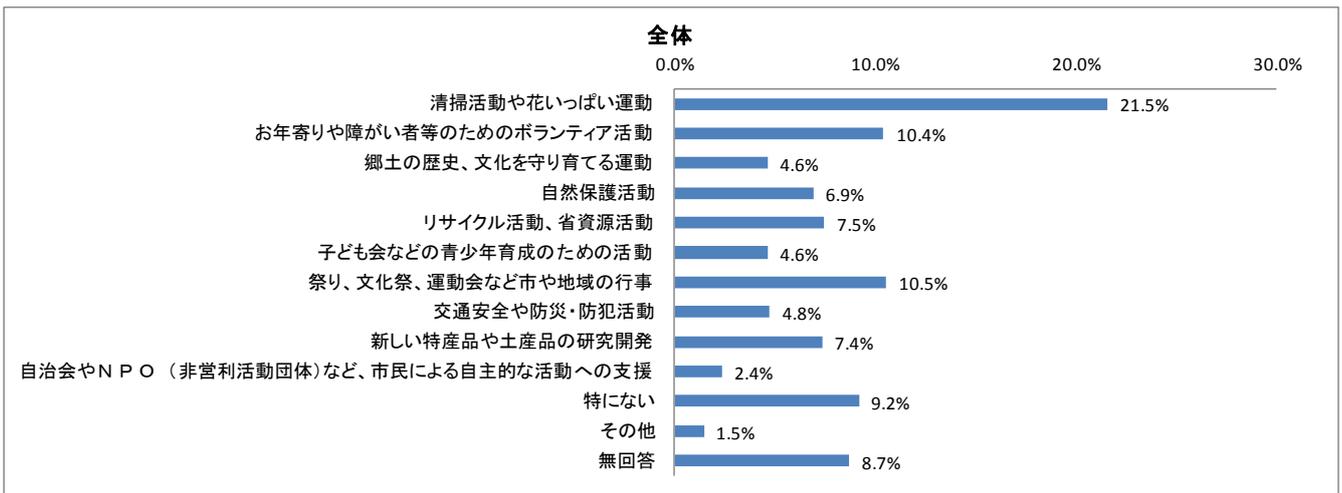
市民が自ら主体的にまちづくりの役割を担うとした場合に、参加するとの回答が最も多かった活動は、「清掃活動や花いっぱい運動」であり、次いで「祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事」、「新しい特産品や土産品の研究開発」の順となっている。ただし、「特にない」という回答も12.8%と多くなっている。

前回調査の結果と比較すると、「清掃活動や花いっぱい運動」への参加希望が減少し、「祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事」、「新しい特産品や土産品の研究開発」が増加しているものの、「特にない」も増加している。

<今回調査>



<前回調査>



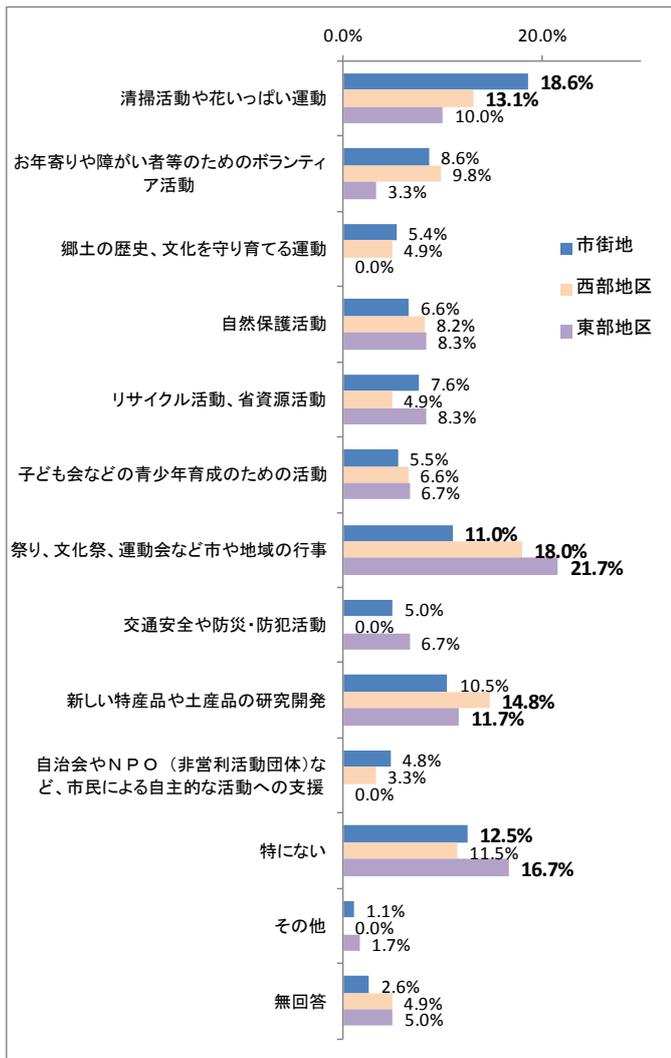
注：本設問は複数回答ではないが、参加希望率の大小を比較し易いように棒グラフで示した。

(2) 地区別

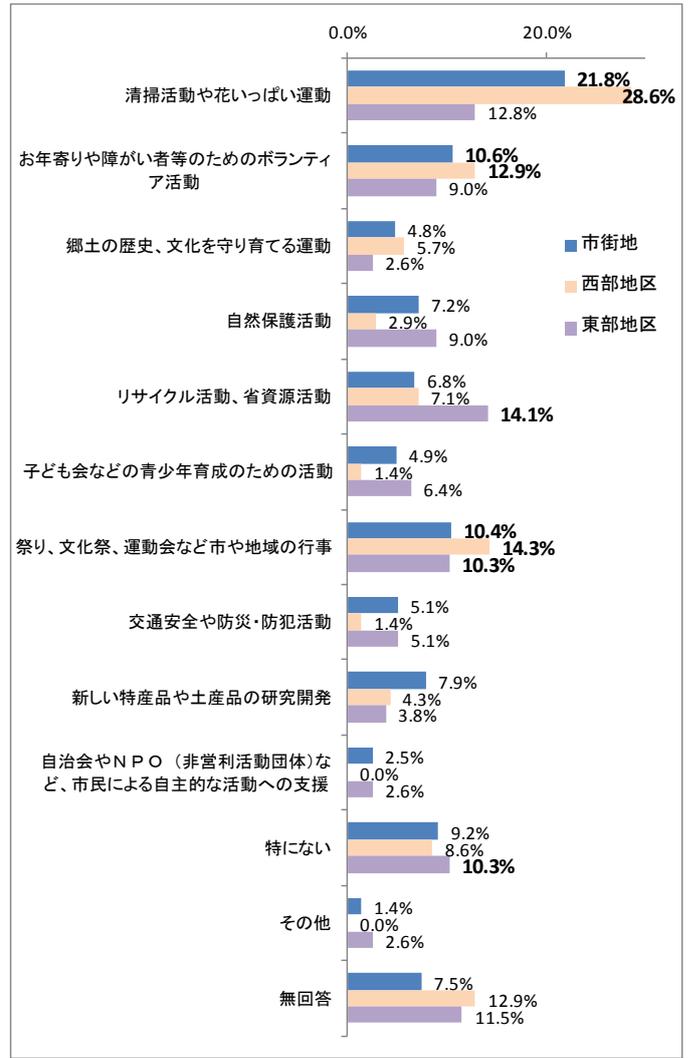
地区別にみると、東部地区及び西部地区では、「祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事」が最も多くなっているほか、「新しい特産品や土産品の研究開発」も東部地区で3番目に、西部地区では2番目に多くなっているなど、地区によって参加したい活動が異なっている。

さらに前回調査の結果と比較しても、今回は「リサイクル活動・省資源活動」や「お年寄りや障がい者等のためのボランティア活動」は上位には入っていない。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は複数回答ではないが、参加希望率の大小を比較し易いように棒グラフで示した。

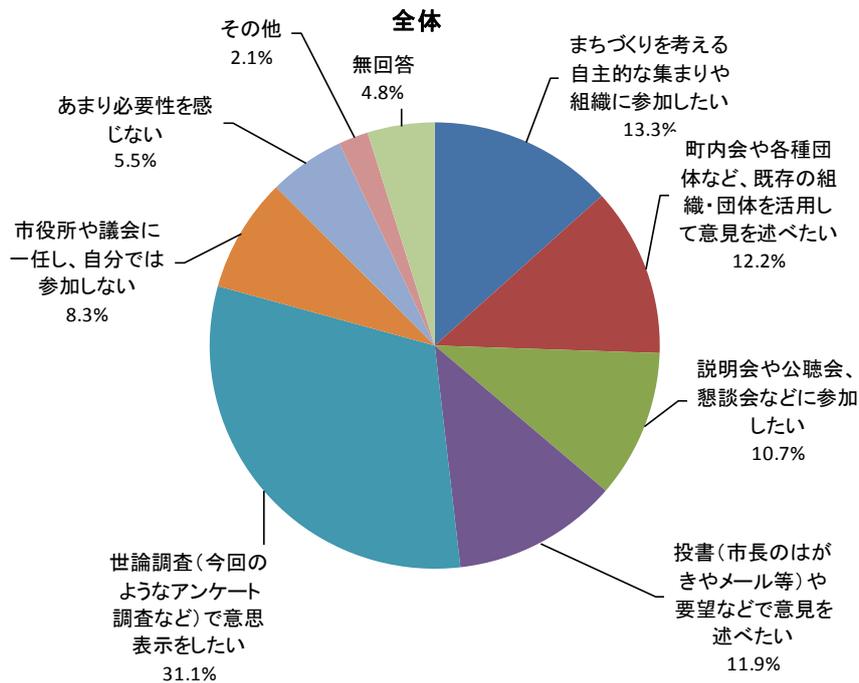
3. 20 市民参画の方法について（まちづくりのための市民参加の方法）

（1）全体

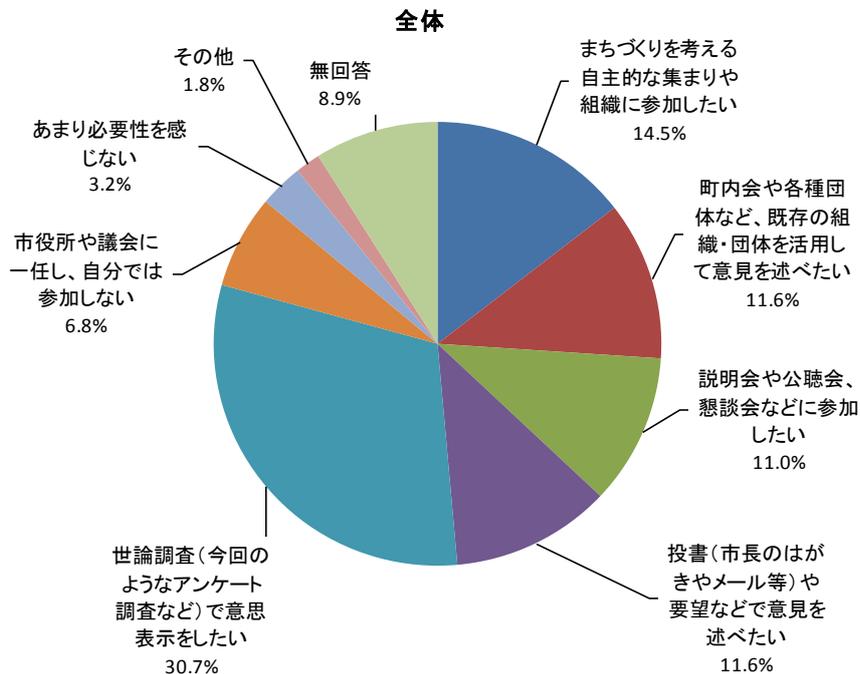
まちづくりへの参加方法についてみると、最も多かったのは、「世論調査（今回のようなアンケート調査など）で意思表示をしたい」とする要望である。このほか、「まちづくりを考える自主的な集まりや組織に参加したい」、「町内会や各種団体など、既存の組織・団体を活用して意見を述べたい」、といった要望も比較的多かった。

この結果は、前回調査とほぼ同様の結果となっている。

<今回調査>



<前回調査>

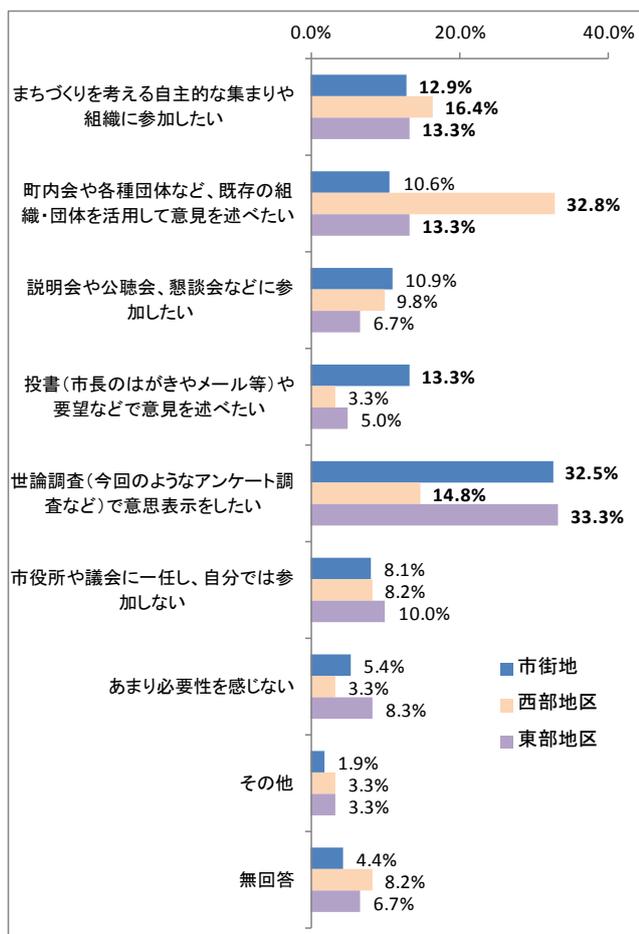


(2) 地区別

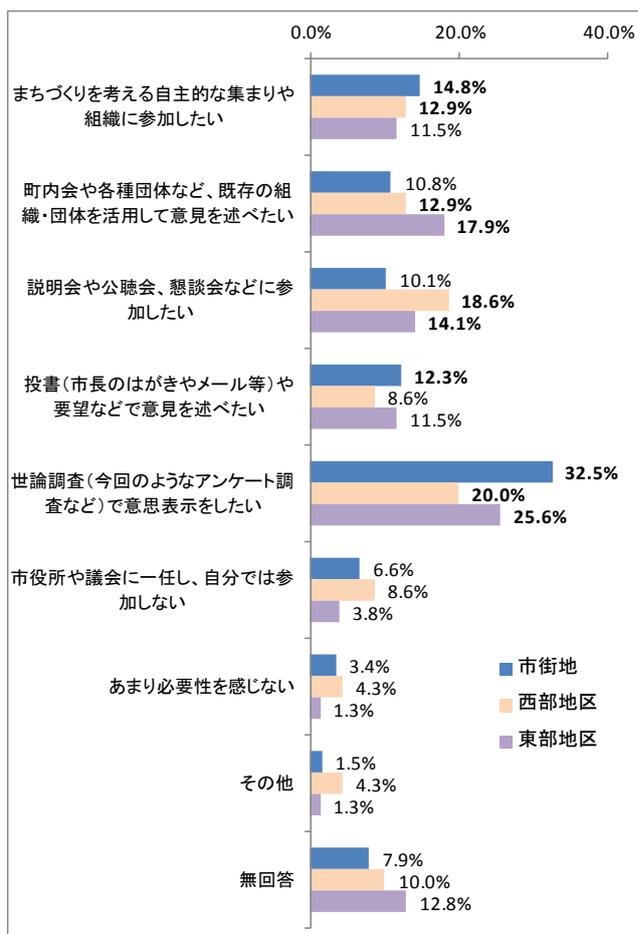
地区別にみると、市街地及び東部地区の住民では、世論調査（今回のようなアンケート調査など）で意思表示をしたい」が最も多くなっているが、西部地区では「町内会や各種団体など、既存の組織・団体を活用して意見を述べたい」が最も多くなっているほか、市街地住民では「投書（市長へのはがきやメール等）や要望などで意見を述べたい」も多くなっている。

希望が多い方法の順位は前回調査とやや異なるものの、概ね同様の傾向となっている。

<今回調査>



<前回調査>



注：本設問は複数回答ではないが、参加希望率の大小を比較し易いように棒グラフで示した。

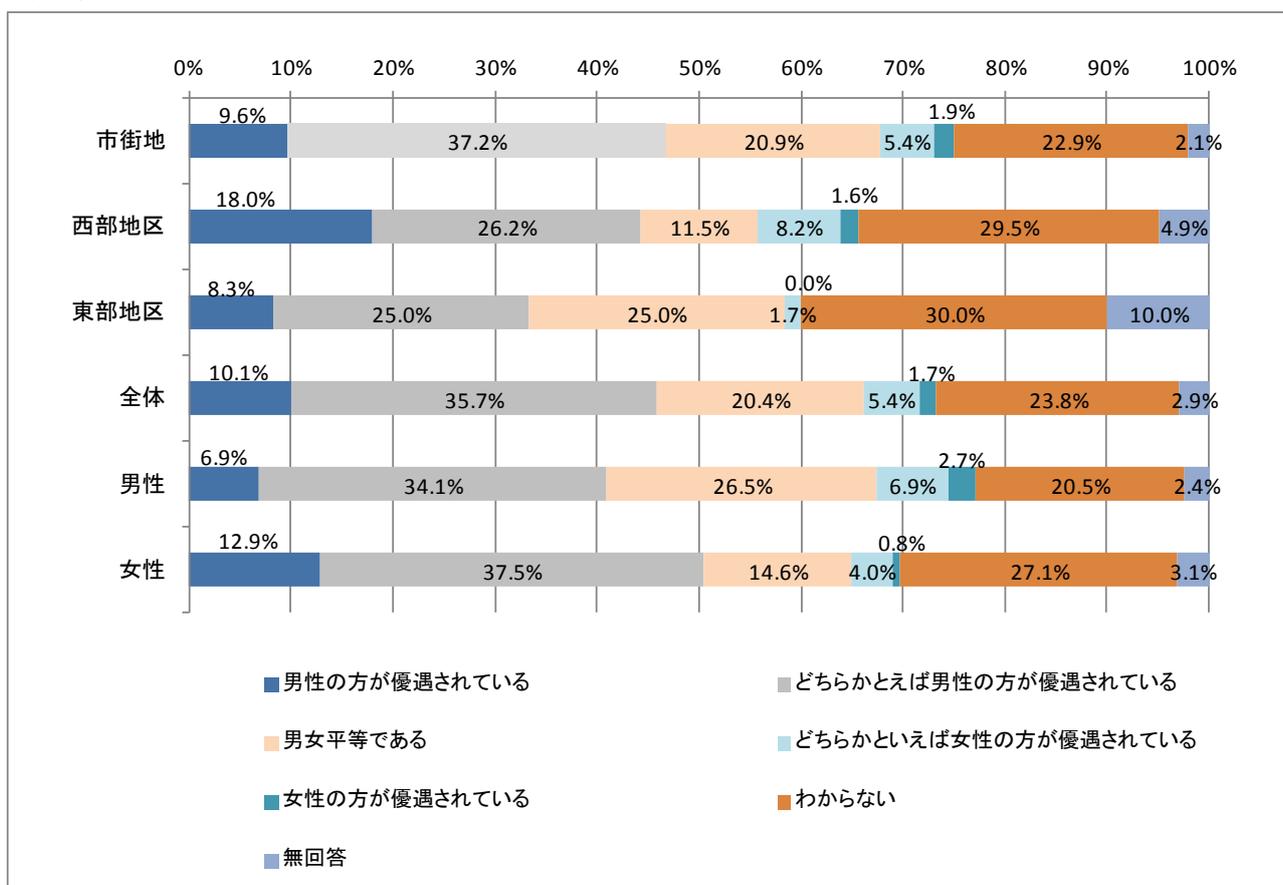
3. 2 1 男女共同参画について

生活全般を通しての男女平等については、市民全体では、「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせて45.8%となっており、「男女平等である」は20.4%と半数以下となっており、男女平等意識が低い状況が把握される。

各地区とも回答者の男女比がほぼ半々であることを踏まえると、地区別で差がみられており、東部地区では、比較的男女平等意識が高い傾向が伺える。

一方、男女別でみると、女性では、「男性の方が優遇されている」が5割を超えており、男性よりも男女平等意識が低い状況となっている。

<今回調査>

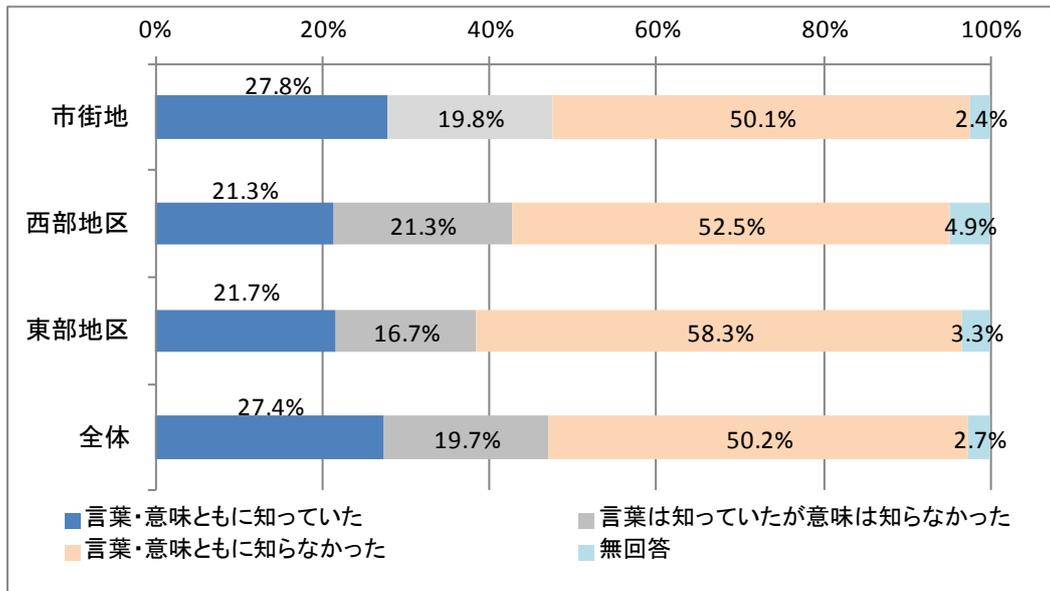


3. 2 2 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度

近年、仕事と私生活の両方の充実を目指す取組みが重要視されてきている中、市民の「ワーク・ライフ・バランス」の認知度をみると、市民全体では、「言葉・意味ともに知らなかった」がほぼ5割となっており、認知度はそれほど高くはない状況が把握された。

今後、根室市民の仕事と生活の両立を目指した施策を展開していく上では、まずは、「ワーク・ライフ・バランス」の考え方の周知を図ることが重要と考えられる。

<今回調査>



4. 市民意識調査結果のまとめ

本調査では、現行の第9期根室市総合計画（平成26年度策定）及び根室市創生総合戦略（平成27年度策定）の実施効果を評価するために設定した将来目標値またはKPIのうち、市民意識に関する指標を中心に、平成25年度に実施した市民意識調査との整合性を確保した項目を設定した。

また、本調査は、平成25年度に実施した市民意識調査実施時から3年経過時点の市民意識の結果であるが、その間にロシア200海里内サケマス流し網漁の禁止など経済環境も大きく変化しており、市民の不安意識も増長されているなどの状況が生じている。

そのような背景を踏まえ、本市民意識調査の結果を整理すると、概ね以下のとおりとなった。

<回収率>

- ・本調査の有効回収率は31.4%となっており、前回調査の29.4%を上回っている。本調査の結果でも明らかなように、市民の市政への参加方法として本調査のようなアンケート調査で意思を表示したいという意向が高いことから、積極的に回答いただいた結果となっている。
- ・特に、若い世代での回答割合が高くなっており、こうした世代でも市政への関心度合が高まっている状況が把握された。

<根室市のイメージについて>

- ・全体的に根室市のイメージは否定的な意識が強くなっているが、特に、「明るいまち」「活気のあるまち」に対するイメージの低下が大きく、漁業に代表される経済環境への変化が影響している状況が把握される。

<定住意識>

- ・市民の定住意向は高いものの、医療・福祉、交通の便、娯楽や余暇活動の場、買い物等の利便性に対する不満意識が高まっている状況が把握された。

<まち全体の満足度>

- ・根室市の自然景観や町並み景観等に対する満足意識は、前回調査と変わってはいないが、「病院などの医療機関の状況」「観光施設の状況」「レクリエーション・娯楽施設の状況」「公共交通機関の便利さ」での不満が高いことが、ここでも明らかとなっている。

<根室市の将来像>

- ・市民が描く根室市の将来像は、市民の不満足意識を反映して「福祉・医療が充実したまち」が多くなっていると同時に、近年の経済環境に対する不安意識を反映して「産業が盛んなまち」、「自然環境を活かした観光の盛んなまち」といった産業振興に対する意識が、前回調査と比較しても強くなっている状況が把握された。

<保健医療支援・子育て支援・高齢者支援>

- ・市民の健康管理意識は高く、健康のための運動意識も高い。こうした健康志向が高いことを反映し、医療の質の向上を望む割合が高くなっている。

- ・子育て支援としては、小児医療サービスの充実と経済支援に対する要望が高い。
- ・高齢者支援に関しては、60歳以上の健康管理意識、高齢者の生きがい意識は高い。また高齢者支援策としては経済的支援に対する要望が高い。
- ・社会福祉施策としての意識は、前回調査と比較して、従来の高齢者対策だけでなく、子育て世代への支援策に対する要望が高くなっていることが特徴的である。

<道路交通・生活環境・防災・減災>

- ・道路交通に関しては、前回調査と比較して「除雪やロードヒーティングなどの冬期対策の充実」、「バス便の確保」が多くなっている点が特徴的である。
- ・生活環境に関しては前回調査の結果とほぼ同様であり、「公園や緑地、遊び場、憩いの場などの整備」に対する要望が高い。
- ・防災・減災に関しても前回調査とほぼ同様の結果であり、「避難場所など防災拠点の整備」、「災害時の情報連絡手段の整備」、「避難場所など防災拠点の整備」が重要施策としてあげられている。

<教育・スポーツ・文化>

- ・学校教育・社会教育全般では、「児童・生徒の健全育成」、「教育内容の充実」、「生涯学習教育の指導者育成」が重要としており、前回調査と比較すると「教育内容の充実」、「生涯学習教育の指導者育成」に対する意識が高まっている状況となっている。
- ・学校教育に関しては、前回調査とほぼ同様の結果であり、「社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実」、「生きる力を育てる総合的な学習の充実」、「個性や才能を伸ばす教育の充実」が上位にあげられている。
- ・また、今回調査で項目を設定した「少人数学級（1クラス35人以下）による教育の推進」に対しても4割の市民が重要としている。
- ・スポーツ・文化に関しては、「スポーツ・レクリエーション施設の整備」、「芸術・文化の振興」、「音楽会・講演会の開催」、「文化財や史跡の保護」が上位にあげられており、前回調査とほぼ同様の結果であった。

<産業>

- ・産業施策に関しては「水産業基盤及び生産体制の整備」、「農林水産物など地域の資源を活用した加工業の育成」、「魅力ある商店街づくり」、「企業誘致による雇用の場の確保」、「観光開発、観光関連産業の育成」が上位にあげられているが、特に、今年度から春季のロシア200海里内サケマス流し網漁が禁止になった影響を反映して、「水産業基盤及び生産体制の整備」を望む割合は大きく増加している。

<行政情報・市民協働・市民参画>

- ・行政情報としては、「道路交通・除雪・気象等の情報」、「文化行事・イベント情報」、「行政に関する総合的な情報」が高く、前回調査の結果と同様であった。
- ・市民が自ら主体的にまちづくりの役割を担うとした場合に、参加するとの回答が多かった活動は、「清掃活動や花いっぱい運動」、「祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事」であるが、前回調査と比較して「特にない」との回答割合が増加している。

- ・まちづくりへの参加方法についてみると、「世論調査（今回のようなアンケート調査など）で意思表示をしたい」、「まちづくりを考える自主的な集まりや組織に参加したい」、「町内会や各種団体など、既存の組織・団体を活用して意見を述べたい」が多くあげられており、前回調査とほぼ同様の結果となっている。
- ・男女共同参画に関しては、男女平等であるという意識は低く、特に女性ではその傾向が強くなっている。

5. 総合計画における成果目標及び総合戦略におけるKPIの動向

現行の第9期根室市総合計画及び根室市創生総合戦略の将来目標値のうち、市民意識に関する指標について、その達成状況を以下に整理する。

ただし、総合計画でも目標値の中には、今回の調査と同様の手法で実施した前回の市民意識調査のほかに、平成23年度に実施された「根室市高齢者実態把握調査」、平成26年度に実施された「根室市健康づくりのためのアンケート」、「子ども・子育て支援アンケート」の結果も用いられており、調査対象者数の違いなどから、直接的に比較することが困難な指標もある。

また、市民意識そのものには、「あいまいさ」という不安定要因が含まれていることから、今回の調査だけではなく、継続的に実施することによる傾向を把握することで、より適切な評価が可能であることに留意することが必要である。

<上昇指標>

- ・総合計画及び総合戦略策定時の基準となった指標値から今回上昇が確認された指標は以下のとおりである。

今回上昇が確認された指標

- ・健康管理に努めている市民の割合
- ・趣味や生きがいを持っていると感じる高齢者の割合（60歳以上）
- ・健康管理に努めている市民の割合（60歳以上）
- ・下水道の整備状況におおむね満足している市民の割合
- ・住んでいる地域の緑の豊かさに満足している市民の割合
- ・週1回以上スポーツ（運動）をする市民の割合
- ・郊外の森林景観について満足している市民の割合

- ・市民の健康管理意識、高齢者の健康管理、生きがい意識の高さのほか、自然景観への評価が高くなっている。

<微減指標>

- ・総合計画及び総合戦略策定時の基準となった指標値から今回微減（1ポイント未満）が確認された指標は以下のとおりである。

今回上微減（1ポイント未満）が確認された指標

- ・健康状態が良好と感じている市民の割合
- ・町会行事や地域イベントなどに参加している高齢者の割合（60歳以上）
- ・上水道の整備状況におおむね満足している市民の割合
- ・まちづくりへ参加したいと思う市民の割合

- ・本指標に関しては、微減傾向がみられているが、今後の調査の結果から評価すべき指標と考えられる。

<減少指標>

- ・総合計画及び総合戦略策定時の基準となった指標値から今回低下（1ポイント以上）が確認された指標は以下のとおりである。

今回上低下（1ポイント以上）が確認された指標

- ・病院などの医療機関の状況に満足している市民の割合
- ・子育ての環境や支援に満足している保護者の割合
- ・乳幼児や子どものための福祉施設の状況に満足している市民の割合
- ・高齢者のための福祉施策に満足している高齢者の割合（65歳以上）
- ・公園等の利用しやすさに満足している市民の割合
- ・公共交通機関の便利さに満足している市民の割合
- ・市内幹線道路の整備状況におおむね満足している市民の割合
- ・教育施設や教育環境におおむね満足している市民の割合
- ・スポーツ施設の状況におおむね満足している市民の割合
- ・日常の買い物の便利さに満足している市民の割合
- ・北方四島との交流拠点としての社会資本が充実していると思う市民の割合

- ・評価指標が計画策定時から低下している項目は、概ね医療関連、子育て関連、交通関連、買い物利便性関連となっており、これらの項目については、本調査の複数の設問に対する回答からも不満意識が確認されていることから、さらに一層の重点的な対応が求められている分野と考えられる。
- ・ただし、指標値については、本調査で実施した市民意識調査以外の調査結果の値も含まれていることから、今後の継続的な調査から総合的に評価していくことが必要である。

現行総合計画及び総合戦略における市民意識に関する指標の増減傾向

	指標もしくは KPI	総合 計画	総合 戦略	目標値 (H32)	計画策定時の値 調査年 値	今回 調査	増減 (注 1)
1	健康状態が良好と感じている市民の割合	○		45.0%	H26 39.8%	39.3%	▽
2	健康管理に努めている市民の割合	○		66.0%	H26 66.0%	70.5%	△
3	病院などの医療機関の状況に満足している市民の割合	○	○	35.0%	H25 10.3%	6.0%	▼
4	子育ての環境や支援に満足している保護者の割合	○	○	30.0%	H25 7.7%	6.3% (注 2)	▼
5	乳幼児や子どものための福祉施設の状況に満足している市民の割合	○	○	30.0%	H25 5.7%	4.0%	▼
6	趣味や生きがいを持っていると感じる高齢者の割合 (60 歳以上)	○		65.0%	H26 61.1%	67.1%	△
7	町会行事や地域イベントなどに参加している高齢者の割合 (60 歳以上)	○		55.0%	H26 52.9%	52.7%	▽
8	高齢者のための福祉施策に満足している高齢者の割合 (65 歳以上)	○		30.0%	H23 21.9%	8.0% (注 3)	▼
9	健康管理に努めている市民の割合 (60 歳以上)	○		75.0%	H26 69.6%	85.6%	△
10	上水道の整備状況におおむね満足している市民の割合	○		88.0%	H25 85.1%	84.0%	▽
11	下水道の整備状況におおむね満足している市民の割合	○		83.6%	H25 78.0%	79.3%	△
12	公園等の利用しやすさに満足している市民の割合	○		44.4%	H25 20.0%	18.0%	▼
13	住んでいる地域の緑の豊かさに満足している市民の割合	○		59.7%	H25 36.4%	38.4%	△
14	公共交通機関の便利さに満足している市民の割合	○		28.0%	H25 9.5%	4.5%	▼
15	市内幹線道路の整備状況におおむね満足している市民の割合	○		74.1%	H25 62.6%	55.6%	▼
16	教育施設や教育環境におおむね満足している市民の割合	○		60.0%	H25 48.5%	46.4%	▼
17	スポーツ施設の状況におおむね満足している市民の割合	○		60.0%	H25 48.6%	39.8%	▼
18	週 1 回以上スポーツ (運動) をする市民の割合	○		45.0%	H26 36.0%	55.4%	△
19	郊外の森林景観について満足している市民の割合	○		43.0%	H25 35.9%	37.8%	△
20	日常の買い物の便利さに満足している市民の割合	○		36.0%	H25 22.5%	13.0%	▼
21	北方四島との交流拠点としての社会資本が充実していると思う市民の割合	○		25.0%	H25 20.7%	17.1%	▼
22	まちづくりへ参加したいと思う市民の割合	○	○	85.0%	H25 79.4%	79.3%	▽

注 1：増減の「△」は総合計画・総合戦略策定時から上昇、「▽」は減少、「▼」は 1 ポイント以上減少を示す。

注 2：分母を 20 歳代～40 歳代の子育て世代 (403 名) の場合 (ちなみに市民全体では 5.2%)。

注 3：現状値は 65 歳以上 6,578 名の回答に対し、本調査は 275 名。

資 料 編

資料1 市民意識調査自由回答（問24）

性別	年齢	問24 意見・提案
女	30	障害を持つ方々が生き活きと自分らしく働くことができるような施設を作ることにはできないでしょうか。別海のスワンの家やオークさんのような施設があると地元で働ける方が増えるのではないかと期待します。
男	65-74	弱者（老人ひとり親家庭等の低所得者等）に対するきめ細かい配慮、サービスの実施。収入のない者に対する税・保険料等申請がなければ前年度の倍以上の請求を平気で行う。確認をしてなぜ申請しなかったのか等チェックをする等のサービス
女	40	根室市の企業などに勤める所がない。ハローワークにも思うような仕事がない。釧路・中標津などのハローワークには迷ってしまうくらいの仕事があるのに、この理由から根室から離れようと考えます。
女	18	遊べる施設がイオン等しかないなので、学生が気軽に遊べる施設を作ってほしい。
女	50	私たち市民が納めている税金を無駄使いせずいろんな困っている人、老人や子供のために大切に使ってほしいです。職員の方々も頑張ってお仕事されているとは思いますが、ごく一部本当に仕事しているのかと思う方もいらっしゃいます。少ない年金や給料で生活している民間の人つまり市民の事を思いやり住みやすい明るい町にしてほしいです。
男	60-64	<ul style="list-style-type: none"> ・旧跡や観光資源があるのに生かし切れていない。整備されていない。観光も市の資源として活用してほしい。 ・高齢者、生活支援、貧困家庭対策を充実してほしい。 ・歴史と文化をもっと生かした政策を実行してほしい。 ・市民が誇りを持てる街づくりをしてほしい。 ・スポーツ面で活気のある街にしてほしい。 <p>（1.指導者の育成、援助 2.施設の充実 3.組織面の充実）</p> <p>すばらしい自然景観を残してほしい。</p>
男	30	<p>1.市政モニター会議に市議会議員を2でも3人でも会議に参加してほしい。モニターになった人の意見も市議会議員の人が聞いて市議会でも論じてほしい。</p> <p>2.街というのは一つの大型船としてとらえた場合、街に住む人が息抜きできる遊興・娯楽施設を、根室市にある商工会議所や青年会議所などで話し合っけて設けてほしい。</p> <p>3.一人親や障害者難病や特定疾患を患った人達でも安心して働けたり病院にかかっても医療費に困らないような補助制度を設けて施政してほしい。</p> <p>4.根室で安心して子供を産み育てていけるような産婦人科医の体制を取るべく根室市にある商工会議所の会頭・市議会議員の方達にも大病院に懇願しに行ってもらいたい。</p> <p>5.若い人がこれから世に出たときに資格を取らなければいけない所、根室で受験できない講習会や試験などありますが、これを根室市の図書館や恋問館で開催できないだろうか。</p>
男	30	<p>赤ちゃんが対応できる病院にしてもらいたい。大人もそうですが、しっかりみくる先生が来てくれると良いです。</p> <p>お産もいずれはできるようにしてもらいたいです。釧路で産むというのも2時間かかるし何かあっては遅い。産婦人科でみるだけではなく、産むようにしてもらいたいです。あと、夜間もちゃんとみてもらえたり、祝日などもきちんと対応してもらいたいです。</p>
女	30	根室市外から友人が遊びに来た時に、どこに行けば根室の良さをわかってもらえるか考えるが、これという場所がない。根室十景などに連れて行くが、景色は良くても、人がまばらで寂しく、また飲食店での店の人の対応が悪く残念である。若者が一瞬で気に入るようなインパクトのある場が一つでもあると良い。根室が好きなのでまちづくりに参加したい気持ちがあり、町内会の花壇整備や清掃には参加するがそれ以外には何をしたらよいかわからない。このようにならないように、今の小中学生には体験的・実践的な学習の機会をたくさん与えて郷土愛を育ててほしい。
男	50	<ul style="list-style-type: none"> ・中央分離帯や道路脇の雑草が気になります。観光地としては美化されていないように見え

		<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内を走る車の速度が速い。(法定速度よりかなり超過している) ・砂利道多すぎ。 ・個々の店の接客態度悪い。イメージダウンに繋がります。 ・鉄道の快速列車を増やすべき (各駅停車ありすぎ) ・街並整備及び商業・宿泊施設の接客等のスキルアップが必要だと強く感じます。
女	50	街の中だけではなく、郊外のパトロールや街灯などを増やしてほしい。道路のいたみが多いので直してほしい。
男	75	1.祝祭日の国旗掲揚運動推進 2.古典芸術の普及推進 3.声かけ、挨拶運動の推進 4.美化運動の推進 5.パークゴルフの参加奨励
男	50	<p>サケ・マス漁が今年から無くなり、根室も経済的に大変な時期に来ますが、今後は根室も予算の使い方を考え直す時期ではないでしょうか。過去にレクリエーション施設として明治公園にアスレチック等がありましたが、老朽化・利用者減により閉鎖・キャンプ場も閉鎖と子供達の遊び場、地方からの利用者が減っている現状ではないですか。また、スポーツ施設としても青少年センターの大規模な改修、もしくは建て替え、市営球場の全休の改修、ソフトボール球場も同様です。</p> <p>他の地方に行くと、町といえども市営球場よりすばらしい所がたくさんあります。また観光施設としても根室のみ温泉施設等がなく観光客・市民としても非常に残念です。温泉施設に関しては土地・地盤・掘削等の費用がたくさんかかりますが、焼却場の廃熱利用した施設もよいのではないのでしょうか。</p>
男	50	保健税高い。市民税高い。
女	30	出産できない土地で子供を産もうと思えない。
男	20	根室に住んでいて、娯楽施設が少なく休日でも家で過ごす事が多く、釧路とかなに行かなければ楽しめない。結果、独居の老人や孤立した若者も多く、閑散とした街並みになっている。もっと、お年寄りや若者が生き生きとした街づくりを考えてほしい(例：映画館、スポーツジム、ファミレス、スーパー銭湯、ショッピングセンターなど)
女	40	<ul style="list-style-type: none"> ・病気になった子供を面倒みてくれる施設がほしい。休めば仕事に影響が出るなどのパワハラを受けるから。もっと働きやすい環境がほしい。また休日などの一時保育も利用できるようにしてほしい。 ・休日に利用できる遊べる施設がほしい。特に外で遊べる気候が少ないから屋内で遊べる施設がほしい。中標津のゆめの森公園のような冬でも遊べる施設がほしい。 ・休日の病院、歯医者利用を当番医として開設してほしい。歯医者は救急当番が無く、釧路まで行って下さいと言われてたりして、死に至るような事故だったら？と思うと根室に住めない。対応が悪すぎる。
女	20	<ul style="list-style-type: none"> ・根室市にお金がないことは明らかで、それなら貴重な財源をうまく使ってほしいと思う。夕張市の状況を見ていると、根室市の人口減少の未来図のように思う。それぐらい危機感を持ってほしい。 <p>公共サービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状、市内の人に向けたサービスの向上はもはやあまり意味がないと感じる。市外から越してくる人への特典(各種料金の優待、役所からの家探し手伝いサービスなど)を拡充して、外から人を呼び込まないと市は活気づかないのでは。
男	75	<p>私達の生活している町会は個人の地所を借用して家を建てましたが、冬になれば、雪で道路が無くなり、除雪も市の除雪は他の所よりも遅く仕事に出かけるにも車が動かないためその都度会社に遅れて行くのです。</p> <p>また、近所の人は市場に魚を購入のため行きたいけれど行くのができない。競りの時間に間に合わないのです。市に言っても私有地なのであとになるとの事です。大雨の時も坂道で上から水が下水のように流れて、土砂が流れ溝になり車のタイヤが落ちたら上がれないです。市役所の土木課に行って補修土砂をお願いしても地主さんや町内会長の書類を持ってくるように。</p>

		学童や年寄りのためにもそういう事は早急に改善してもらいたいです。
男	65-74	人口減を防ぐために、大学の誘致を考えてもらいたい。
女	40	路上駐車が多く、道路が狭く感じる。商店街の中に、駐車場があると良いと思います。路上でもOKと思い駐車したら、駐車違反で捕まったという人がいるので、きちんと整備されると嬉しい。特に地方から来た人は駐車場を探してしまいます。
女	30	もっとご当地グルメやご当地ゆるキャラみたいな物を作ったり、根室の町を盛り上げると活気が出て良いかと個人的に思ったりしています。
女	50	根室は一番端で観光で来られた方々も素通りされてしまうくらい目を引くより所のない町。住んでいる人達も生活に追われ息つく暇なく仕事でなり立っている気がする。 以前十勝の方へ一度行った時田舎町でありながら市道の両脇に桜並木があったり、町並のきれいに目を奪われた事がありました。根室もそんな町にできたらきれいかと思っただけを思い出しました。 海に囲まれて漁も豊富なのにそれを利用して子供も楽しめる水族館みたいのがあると良いのにとか孫と話してました。何もないから皆地方へ行きお金も地方に落とすと思います。
男	30	若者が都会に行かない仕組みを作らないと老人だらけになり、根室に未来はないと思う。
男	30	<ul style="list-style-type: none"> ・室内遊戯施設（中標津ゆめの森公園のような）を作ってほしい。 ・図書館を9時にオープン。 ・運動公園を整備して合宿等を誘致 ・医療を充実させる。特に産婦人科、整形外科、小児科 ・子育て支援の充実（土日祝に子供を預けられるところがない） ・小中の適正配置と校舎の建て替え。市街地小中各一校でよい
男	30	根室市は4月～6月まで曇りや雨の日が多く冷たい風も強く吹いており街全体が暗く長く住み続けたいとは全く思わない魅力のない街だと思えますが、北海道の歴史やロシアとの国境の街として非常に重要であると思えます。人口規模の同じ市町村と比べて国の機関が多く立派な国道も整備されている事からもこのことが理解できます。 そのためやはり、これまでの歴史をもっとわかりやすく周知したり、これらを使って観光客を増やしたり、北海道の他の市町村の持っていない部分を市が先導して進めた方がよいと思えます。
男	75	少しでも一つ一つ潰して行って達成してもらいたい。
男	18-19	進学などの関係で根室を離れる人が多いためその後根室に帰ってきたいと思える魅力のあるまちづくりと観光でもっとたくさんの人を呼ぶことのできる交通・環境の整備が必要であると考えます。
女	75	産むな（若人）生きるな（老人）が現在の根室と聞かされたことがあります。なんと夢も希望もない言葉だろうと悲しく思ったことを覚えております。でも当たらずとも遠からずではないのでしょうか。地元では出産ができない現実、高齢者には年金先細りで希望のない人生、暗いことが多いです。ワークライフバランスこれを充実して生活している方々はどのくらいいるのか知りたいです。市でも高齢者に福祉灯油・福祉給付金と心配りをしてくれています。その点については、ありがたいことと素直に喜んでいる方々いることなのでしょう。今後も高齢者に寄り添い若い人には心配なく地元で出産できるようにして頂きたいと思っています。私は独居老人ですが、ヤクルトレディーさんに声掛けをして頂きありがたいことです。子供達は地元になくても私は根室が好きです。人が好きです。あと何年の人生かわかりませんが、私なりに生きていこうと思っています。
男	65-74	市街地の公園を広く整備して各イベントに障害者も簡単に見物に行けるようにしてほしい。今は場所の関係上、郊外が多いので市街地で催されることで私は障害があるので交通の便があるのと市街地の商店にもついでに寄れると思いますし、子供達も私共と一緒に参加できるとおもいます。確かにイベントの広さと駐車場の問題がありますが、特に明治公園をもう少し利用（整備）できないでしょうか。鳴海公園も何とかありませんか。
男	65-74	道路に魚のつゆをトラックがばらまいている。トラックの後ろを車が魚のつゆですぐに洗車を

		しなくてはならない。「魚を積んだ車はつゆが出ないように指導してほしい」
男	40	経済ばかりに目を向けずに、今ある物を（自然等）守るべきだと思います。人工物は増やせませんが、自然は戻らないので。
女	20	音楽が好きなのでコンサートなど出来るようにもっとアーティストを呼んでほしい。ジャズでも一般の歌手でもミュージカルでも。若い人も老人も楽しめる娯楽があれば良い。
女	30	高齢者福祉施設が何か所かありますが、どこも入居待ちでいつ入れるかわからない状態です。仕事と両立して介護をするのは本当に大変で経験した人しか分からない苦痛があります。安心して預けられる病院と一体化している介護施設を建てたらどうですか。根室にはそういう場所がありません。それに子育ての環境も初の認定こども園が出来ましたが、子供を育てる上でまだまだ不安や不満がたくさんあります。安心して遊べる場所も少ないですし、高校も一つになり子供の選択肢が限られてしまい上を目指すには地方に行くしかありません。子供の人数も減少しているので高校を増やすことは出来ないでしょうから、選べる学科をもっと増やしてほしいです。いろいろな対策はしているかもしれないですが、もっと街の人達の意見を聞き協力して頂きたいです。第二の夕張に根室もなってしまうと思います。このアンケートが少しでも役に立てばと思います。
女	60-64	冬の期間の除雪の方法、やっと大雪をどけてきれいにした後に山ほどの雪を置いて行かれることです。段々年もいきとも大変なのでこのときが一番大変です。除雪場所もなく、年齢がいつているので、それはそれは一日中かかる時がなんともあります。しかたのないことですが、そのことが冬の一番の悩みごとです。
男	20	子供がいるので小児科を充実させてほしい。むだな所ばかり工事していると思う。宝林保育所前の道路を直してほしい。
男	30	このアンケートについて それほど多方面に関心があるわけではないので、答えようのない質問だらけだしどれも全部重要だろうというような選択肢ばかりで、正直言って「じゃあ、出来るの」という感想だけが残った。
男	20	職種の少なさ、賃金の少なさ、若者が外へ出る一つの理由だと思います。お店に関しても中標津町の方が栄えていて、市内の人々が市外に買い物をしに行っているのが現状です。 自然が豊でとても住みやすいのですが、地方の方が根室に来てよく聞くのが「根室って何も無い」です。食べ物はおいしいのに娯楽施設の少なさは市民も思うくらいです。107
女	65-74	現在の根室は特徴がない。労働する所も少なく若者は働くところを求め、根室から出て行くことになる。
女	30	現在子供達が少なくなっている小学校では1クラスの所もあります。子供達ももっと活動できる行事があればいいなと思います。あと、商店街が寂しくなって昔みたいな活気がないので、子供達や赤ちゃんとか小さい子供達が遊んだり学んだり運動したりする施設を作ってほしい。根室にも一つはあった方が良いでしょう。例えるなら、釧路の遊学館みたいな感じです。難病で苦しんでいる子供や大人も、釧路や札幌など地方まで行かなくても、根室で治療をできる病院にしてほしいです。 家族は根室が大好きです。よりよい根室にしてほしいのでよろしくお願いします。
男	65-74	一番東の市であるから、それを生かしたまちづくりにしてほしい。町名があまり多いので町を統合してほしい。
男	65-74	人口減に歯止めをかける必要があると思います。地場産業の効率的達成。国の施策通りでは発展はないと思われます。地方創生なんて一極集中でさせるなんて。
女	65-74	市役所に行くと40歳後半から50歳以上と思われる人の対応が悪い。相談したいことがあっても怒ったような話し方をするので相談しにくい。市役所は市民の皆で成り立っていることを忘れないでほしい。 図書館を休日に開いてほしい。娯楽の少ない根室で休日に図書館を利用したいこともある。勤務する職員は大変でしょうが検討してほしい。
女	50	人が孤立せずに繋がっていけるような場がたくさんあれば良いと思います。子育てや介護、趣

		味やボランティア、参加しやすい輪をたくさん用意すると良いと思います。住んでいる人が根室が好きだと思えるようなそんなまちであってほしいと思います。
男	75	根室には親子が一緒になって遊べる屋内施設がない。出来れば中標津町にあるゆめの森公園のような施設がほしい。
女	30	図書館はとても良いと思います。市の情報提供場として活用できる。根室は基本的に冷涼で気候的には日本でも指折りの住みよい街だと思います。空港は無い、最果ての街というのが全国にアピールするのがつらいですが、海産物と酪農を合わせてもっとそこをアピールしても良いのかなと思う。後はわざわざ釧路に行かなくても命が助かる、子供が産める病院・医療の充実です。
男	30	運動公園のような大きな遊具を他の公園にも置いてほしいです。
女	65-74	かに祭りとかさんま祭りを会わせて一緒にした方が良いかと思います。特にかに祭りでは他の都市から呼び込んでも、安価でもなくサービスも今一で評判が悪く、自慢できることがないため、せめてさんま祭りと一緒に出来れば悪評もなくなるかと思いますが。
男	20	医療機関の産婦人科の設立をして下さい（充実化）冬季の除雪作業もっと全域丁寧にしてほしい。これからの社会人になる人のためにも産業化してほしい。
女	40	市立病院について不満があります。診察前の座る場所が狭すぎます（会計のイス多すぎ広すぎ）立って待つことがたびたびあります。出産もできる病院になってほしいと思います。先生も専門医がいる病院になってくれたらと思います。受付の女性も老人に対して冷たい言い方などをして見ていて腹が立つこともたびたびあります。駐車場ももう少し止めやすくしてほしいです。
女	75	市立病院が新しくなり何年かたちましたが、市の職員の方々がいつも気を配っているのが見受けられます。看護師さんの言葉遣いや態度もかなり向上したと思います。また市民の態度もマナーを良くしないとダメですが、少しずつは変わったと思います。また、せっかく来てくれるDrのために住宅も新しくした方が良いでしょう。海が見えるような5階建ての住宅なんかいいと思います。快適に過ごせる環境も医師が根室へ来て下さる要因の一つにはなるのではないのでしょうか。
女	50	上下水道代が高い。今後の年金生活には大きい出費だ。
男	20	教育に関して、中学・高校の授業で成人してから自分が深く関わることになる保険料や年金など各種税金の支払い方法やそれらの仕組みなどを教えるべきだと思う。可能であれば実物を用意して実際に記入させてみる等。 他にも市役所などでの煩雑な手続きを一通り教え、自分で出来るようにさせる。ボールペン字講座などの字の強制の必修化。
女	40	もう少し観光に力を入れて観光客を増やすことを考えたらどうでしょうか。せっかく桜の開花が日本一遅いと言うことをアピールして桜並木を道路に作ってみたりとか根室ならではの事を強調していくことは出来ないのでしょうか。 どうしても根室で買い物をするには足りないことが多いので釧路なり中標津に行って買い物をします。そうすると、根室にお金が使われないのでやはり商業施設を充実してほしいです。子供も働く場所、学ぶところがないので、やはり根室から出ていかなければならないため、人口が減少することが目に見えています。もう少し雇用の場所、給料など改善してほしいです。
男	20	私は教育大学に通う4年生です。将来的には根室市で小学校教員になりたいと考えており、大学でもへき地・小規模校の教育の在り方や根室関内の学校教育、地域と学校の連携方法について学んでいます。また、昨年度は根室市で教育実習を行い、子ども達の様子、教師間連携、学校と地域の連携の様子について学ぶ機会があり、より故郷である根室市で教師になりたいという思いが強まりました。 教育上で見てみると、根室市は学校統廃合が進んでおり、その理由としては、過疎化が考えられます。札幌や東京といった大きい都市で暮らそうと故郷を離れる人が多いような気がします。ですが、根室市には豊かな自然環境に恵まれていて、特に漁業や酪農といった第1次産業が盛んです。学校と地域が連携して、地域産業学習を多く行うことができれば、地域の未来を

		担う子ども達の多くが郷土愛を育めることに繋がると思います。なので、学校と地域が連携しやすくなるような体制を整えていってほしいと思います。
女	40	根室は日本の縮図だと思います。若者世代の減少により高齢者ばかりが多くなり、不景気による雇用の縮小で一層それは顕著です。街自体に力がなくなると、行政サービスや交通・医療に影響し、若者世代の都市部への流出→高齢者の流出にも繋がってきている。高齢者だって独居になっても安心して暮らせるなら根室に住み続けたい人が多いはず。親世代が子どもを都市部へ送り出さざるを得ない状況なのです。 若者も高齢者も「医・職・住」が安心できるものなら、住みやすい田舎なのだと思います。水産業も育てる水産への変換、観光も温泉開発などができるで一泊留めの起爆剤となるのですが、市民の意識改革も必要なのでしょうね。
女	18	高校生が遊べる場がない。お店も少ない。卒業は進学だと根室から出ないといけないので、どうしても住み続ける事が難しい。 大学に進学する時は、仕送りをしてもらわないといけないので、親に負担がかかるため、無利息の奨学資金制度をもう少し増やして借りやすくしてほしい。
女	40	アルバイト情報やサークル活動、講座の情報を広報紙にも詳しく書いてほしい。
女	20	自然を守りつつ、娯楽施設や休日遊べるような所があればもっと良い街になると思います。
女	75	根室に戻ってきてくる医者にお金を使うべきです。医学生に投資をして根室に戻ってきてもらうと良いと思う。
男	40	働きたいと思っても働く場所があるのか分からないので、パートなどの情報をもっと発信して下さい。 ・根室市内に大型商業施設を誘致し、市外からも来てもらえる材料を増やす。 ・道の駅での朝市（地元の魚や野菜）
男	20	根室市民は過重労働をしている方が多い。そのため市民行事を行っても、参加できる人が少ないと思う。
女	20	他人の目や失敗を恐れずに、やりたい事をやれる街の雰囲気重要だと思う。
男	65-74	文化、医療、教育、福祉、商店街の活気等上質なまちづくりも、基幹産業の充実、発展無くして実現は困難です。漁業水産の状況を改善すべく努力しなければならないと思います。
男	50	すでに人口減は差し迫ってきている状況だが、コンパクトな街づくりを目指していく必要がある。離農した農地を農地として活かしていけるよう、確保すべきだ。
女	50	イベントを開催して多くの人を根室に寄せる。天気や漁模様に左右されない職業の誘致
女	40	・子どもの遊び場が少ない。雨や雪が降ると外でなく、家で遊んでいるが、屋内施設（例えば中標津ゆめの森公園）があれば心身共にリフレッシュできる。 ・市立病院の耳鼻科にかかる時間が長いので、何とか医師（通常2名）確保してほしい。具合が悪くなってきているのにさらに悪化する。 ・道路交差点で、草木がぼうぼう生えていて見えにくい場所があります。明治公園方面（国道から明治公園に行く途中） ・空き家情報をちらしで知らせてくれたりしてもらえたら嬉しいです。 ・吹雪になると、交差点の歩道に雪をとりあえずためておきますが、早めに無くしてほしい。子ども達が車道を歩いているのを見ると怖いです。 ・昔に比べるとイベントが増えてとても楽しいと思います。スタッフの方は大変だろうと思いますが、1日だけのイベントでも良いので、毎月1度のペースで商店街とコラボしてやってほしい。飲み屋とのコラボも良い。ラーメン屋さんも良い。 ・お年寄りの方がバスを利用していますが、待っている間、大変つらそうなを見ました。ベンチなど座れるものを置いてあげてほしい。 ・70歳以上全員にクーポン券（銭湯の無料券、タクシー、買い物、消耗品）月に2度あげる。すでに実行しているものもあると思いますが、私は根室が大好きです。
女	40	市役所の職員が多すぎ。ただ机でぼーっとしている人が多い。そんな人のために税金が使われていると思うと腹立つ。他に一生懸命仕事している人に申し訳ないとは思わないのかと思う。

女	40	いろいろと忙しいので、あまりこういうアンケートを送ってこないでほしい。 仕事で疲れてご飯も食わずにこれを書いている。これからまだ家事もしなくてはいけない。暇でパチンコへいっている人もたくさんいるのだから、そういう人に送って下さい。
男	40	観光にもっと力を入れて観光産業を活発にはどうか。
女	50	人口が減少するのが一番の問題です。若者が根室を離れるのは、学校・やりがいのある仕事がないからだと思います。企業誘致したり、新しい産業（小さくても）を考案したりして活気があれば、まちづくりにもプラスになると思います。 根室市も職員だけの発想じゃなく、民間の企業を利用して向上を目指せばいいと思います。
男	60-64	・人口減に伴い小さなコミュニティ作りに積極的に取り組んでいただきたい。特に公営住宅やお年寄りの福祉施設は街の中央に設置して、交通の便を気にしないで買い物ができたり、活動がしやすい環境にしていきたい。 ・水産業に関してはもっと加速的に養殖にシフトして生産性を高めて、根室ブランドの確立を目指してほしい。それに伴う新たな雇用を産み、若い人達が根室に戻って安心した生活ができるようにしていきたい。
女	30	街のあちこちに「北方領土返還」「返せ！」等看板があっただおどろいた。確かに返還への取り組みは大事なのだと思うが、街の景観を考えるとマイナスに思った。
男	60-64	北方領土2島（歯舞・色丹）先行返還を明確にする事
女	40	花咲港の車石に来られる人は年間結構いますが、道・歩道が悪い。街灯もほとんど無く夕方になると危ない。ましてや結構な車通りがあり、速度も速い（ダンプも通る）花咲港の道路はトラック、ダンプ等、交通量が多い割に、穴が多く、なかなかきれいとはいえない。きれいなのは（市場前） 根室市はひとり親家庭の支援は充実していると思うし、子どもさんの支援もされていて良いと思うが、一人っ子の方が何かとお金がかかると思うが。 根室市の学力はどうなのか。学校統合の前に、学力問題の方が先だと思われるがいかがか。
男	40	北方領土に関係する補助金を国から何年も毎年もらいすぎた根室は補助金まみれになっている。補助がある事が当たり前と考える根室市民はいくら良い取り組みを行おうとしても自立はできない。それは所詮人の金だから。町民全体に心の甘えがある。サケマス流し網が禁止になり、また多額の金を国からもらっているようだが失敗するだろう。 北方領土問題は別にして、まずは自立した政策を自分たちの力で人に頼らず実行すべきだ。
女	40	水揚げした魚を運搬するトラックが水を垂れ流し状態で道路が臭く汚いので市外から来た人が不快に思っていると聞いてとても恥ずかしい思いをしました。私の子供はその水が乾いた道を自転車を通った時魚の脂で滑って危なかったと言っています。観光に振興したいと思うのであれば、垂れ流しを何とかした方が良くと思います。 母子家庭と申請していて色々と思恵を受けているのに親などと暮らし不正な人も多く財政の負担になっていると思います。人員が少なく全部調べるのは大変だと思いますが頑張ってください。 給食費を払わない家庭があるので給食費を払いたくない人はお弁当を持参してもらおうと良いと思います。人権がどうのとかがあつたたぶん実行にはならないのでしょうか。
男	40	医療の充実と道路（車道・歩道）の補修 ホテルの充実。観光バスが何台も来ているのにホテルがないので、午後4時頃、根室を出ている。そろそろまちづくりとして市役所が動く時期かと思う。宿泊客が増えれば夜の街が潤う
男	65-74	市立病院の整形外科の先生をまともな医師にしてほしい。
女	60-64	道にゴミを投げ捨てるので、町の美化が保たれない。パークゴルフ場の道がいつもゴミだらけ、パークゴルフが休みの日、利用している人でゴミ拾いをしてみてはどうか。 空き家が多いので町の美化が保っていないと思います。
女	65-74	私は主人と二人の70代。冬になると雪かきが大変です。主人は腸を痛め、腰が痛く私も腰が痛いので、だましまし雪かきをしています。雪が降る月は本当に困ります。ダンプで雪をかき、車庫の前に段と積んでいきます。車道をかくのは分かりますが、積んでいった雪を責任を

		持って後でかいていってもらいたいです。雪かきダンプが来ると頭が痛くなります。1日に何回も重い雪を置いていき、もう夕方へとへとです。腰で病院に通うなら市として保険がかからないようにお願いします。本町なので市道でないかもしれませんが根室市民としてどうか指導して下さい。近頃は高波や地震などがあり、車庫の前に雪を置かれ出られないと思うと気が重いです
女	50	廃校になった学校の整備。避難所、投票所になっているのに暗く、かびくさい。小規模にして管理をしやすくしてほしい。
男	30	現状の産業に依存していつかは先細りになるのが明らかである以上、外野からの企業誘致等で新規の雇用確保や閉鎖的な商業の状況に新たな風を送り込むべき。
男	40	店員のサービスの質を向上すべき、言葉使い等、基本的な点。
女	18	遊ぶ場所がほしい。恋問のような場所がほしい。
男	65-74	市営共同墓所の建立の話はどうなったのか。全く経緯が伝わらないのは問題ではないか。
女	30	小さい子供が遊べるような屋内施設があると良いです。
男	30	資源ゴミの回収を増やしてほしい（月1回しかないものもあるので月2回にしてほしい）
女	20	学生が遊べる場所を作ってほしいです。運転免許も持っていないので遠くには簡単に行くことができないと思います。深夜まで営業している飲食店がほしいです。根室にある飲食店のほとんどが（居酒屋以外）7時半すぎれば閉店になるところが多いと思います。仕事が遅く終わる人は限られた飲食店でしか食事をするのができなくなっていると思うので、そこを改善してほしいです。単身赴任の人がかわいそうで仕方ありません。（コンビニ、すき家、さんぱち）
女	20	私達若者の遊び場が少なすぎる気がします。ラウンドワンのようなアミューズメント施設があれば良いと思います。お年寄りの意見も大事だとは思いますが、私達若い世代の声も聞いていただけたらと思っています。
女	50	地方よりたくさんの人を呼ぶイベントで、その中で子供から年寄りまで、根室の町がイベント会場になるほどの思い切ったことをやる必要があります。 根室市のキャンプ場も必要だと思います。
男	40	私は障害を持っていて車いす生活です。根室市に不満はありませんが、スーパーやショッピングモールに行くことは障害者の駐車スペースがほとんど空いていないこと。若い頃頑張って働いた老人達も足腰の悪くなった人達はたくさんいます。その人達のためにも駐車スペース（障害者用の）確保をお願いできないでしょうか。本当に対策をしてほしいと切に願います。あちこちの都市でも見られますが、特に根室市はモラルの部分でかなり低下していると感じます。本当に何とかしてほしい。
女	60-64	国道44号線に町内の老人クラブで作っている花壇ですが、個人的な意見ですが、皆さんが一斉に花壇に花を植えて根室の町を美しくしようと頑張って下さっていますが、なぜ毎年苗を購入するのでしょうか。多年草とか、春のうちに種を巻き秋には花をつける植物の方が強いと思います。曙信金の通りの花壇通る時いつもきれいだと感じます。お金で苗を買わなくて美しい町は作れると思います。
女	30	ネット環境等を整備し、できるだけ都会との格差が無くなってほしい（WiFi特区等）。狭い田舎のせいが高齢の権力者が長く公職を独占していたり、不当なこともまかり通っているなど、優遇されていることに不公平さを感じるし、協働とかむなしく感じる。権力者の意向で不当解雇にあっても周囲も意見できず泣き寝入りしなくてはならない。高齢権力者の長期公職独占等をやめ後進教育に力を入れてほしい。
女	40	根室市は端なので、みんなが閉鎖的。店にいても食事をしていても誰かが入ってくるとすぐ入口を皆が見る。顔を見て知っている人かどうか確認する。イベントをやっても一部の方々だけが盛り上がっている。女性ひとりや大人ひとりではなかなか楽しめない雰囲気である。家に閉じこもりがち。市のイベントのマラソン大会があっても地元の人あまり参加しない。心からみんなが楽しめるような住みやすい町ではない。通過するまちではないので、よそ者をあまり受け入れない。ただ、食べ物はとてもおいしい。自然や産物はすばらしい。でも生かしていない。もったいない町だと感じる。もっともっと住みやすく、誰でも受け入れるまちになってほし

		い。
女	50	<p>年々支援の必要な子ども達が増えています。実際に学校や保育所、各施設などに来てその現状を見てほしい。大変な中でやってもなかなか人をつけてくれず皆大変な中、色々工夫・協力してやっています。</p> <p>障がい者の人達が大人になった時、雇用される施設、企業が少ない。それを支援する人材も少ないと思う。</p> <p>自然や野鳥を保護すると共に、B級グルメ（根室ならではの）をもっとアピールして観光客を呼び込むためにもJRの改正はとて厳しく益々観光客が減少してしまうと思う。交通機関の整備・充実をもっと考えないといけないと思う。漁業も捕る漁業から育てる漁業（カキ・アサリ・ホッキ・カニ・ウニ）をもっと考えていかないとならないと思う。子ども達が野外や屋内で運動・遊べる施設を（中標津ゆめの森公園のような）作ってほしい。また温泉施設など休日でも地方に出かけず楽しめる施設をもっと作ってほしい。女性が安心して子供を産み育てられるような産婦人科を強く要求します。</p>
男	40	<p>根室は自然豊かで普段生活する分には申し分のない住み良い町であると思っておりますが、安心して健康に生活を続けられるかと言えば非常に不安を感じます。まずは医療のあらゆる分野での充実が急務だと思います。これが充実すれば、市民の満足度は上がると思います。</p> <p>また、外から来た者に分かりやすい街づくり（掲示など）を期待しています。日本の最東端根室に住んで、根室に来て良かったと思える街づくりを根室市一丸となって取り組んでいきたいです。</p>
男	50	市立病院で出産ができるように。地方だといちいち夫も付きそう等とても不便です。
男	75	いつでも利用できる子供から高齢者まで集まれる施設等があれば、市民相互の情報等も聞くことができ、なおかつ健康的な室内で行える器具等があればよいと思う。特に根室市の場合は温泉が無く、気持ちが癒される時間が無く、疲れた時、忙しかった時等はストレスがたまる。
女	40	<p>このままだと今の子ども達は故郷を離れ数十年後には年寄りしかいないさびれた街になってしまうと思う。今のうちに子ども達に根室でしかできない将来につながる特殊な技術教育を編み出してほしい。</p> <p>市内で出産できないと始まりません。</p>
女	60-64	水産の町なのに朝市がない。せっかくの味覚がもったいない。自分だけ良ければいいという考えの人が多く、もっと協力し市場近くに作ればよいと思う。
男	30	<p>様々な環境整備は必要であり、財源等の問題もあるが、最低限、地方の方が根室市に来られた際に、満足してまた来たいと思うような町づくりにしていただきたい。（飲食店や商業施設等の充実、食や観光等含む）</p> <p>若い方が就職を選択できる環境も重要ではないか。また、水産業関係、看護師等の不足している職業についての場合、何か特別手当をすることはできないものか。</p> <p>テレビやインターネット等を使って良い意味で情報発信することはできないか。</p>
女	65-74	公園の前の住宅にいるが、子供が毎日のように来ます。楽しみながら見ていますが、その後ゴミがあります。口うるさく言っていますが、小中高生にもう一度学校でも教育してほしいです。親に言うとなげな顔をします。そのまま大人になっても道路に捨てる状態になるようで心配です。自分の家も公共も同じことを小さな時から教えることも学業より先ではないでしょうか。昔は家庭だったのですが、残念。
男	30	<p>根室に来てから子供が生まれましたが、産婦人科を初めとした医療体制が弱いところは非常に問題だと感じました。近隣の市町村へ行くにも長時間の移動が必要な根室特有の事情がありますので、根室市だからこそしっかりした医療体系が必要だと思います。</p> <p>たくさんのお店があり、普段の買い物等には苦労していませんが、中心街がもっと活気づくような街づくりを目指してもらいたいです。あと、中心部の駐車場が少ないです。公共の駐車場を広げてもらいたいです。基本、車社会の都市なので。</p>
女	30	着地型観光で観光産業の活性化を。宿泊先が少ない。指導が必要では。
女	30	もっと皆が買い物しやすいようにスーパー内を変えるべきだと思います。レジとレジの間を広くす

		<p>る。トイレを利用しやすくする（子供用イスを置く等）</p> <p>銀行ATMの営業時間を伸ばしてほしい。</p> <p>接客力を皆良くしてほしい（特に市役所の方の対応）</p> <p>病院の充実さを感じられない。少子化対策をするなら、もっと小児科の対応を良くするべき。</p> <p>釧路にすぐとぼしたりするけれど、移動時間をもっと考えてほしい。</p> <p>食事するところに小上がりをもっと作ってほしい。</p> <p>年寄りが買い物に出たりするのに循環バス等を運行するともっと出歩きやすくなると思う。</p> <p>根室内は通勤族が多いので、美容室やご飯屋等の情報誌をもっと配布した方がよいと思う。</p> <p>室内で遊ぶ所が少ない分、支援センター等を土日だけでも開放してほしい。小さい子供は外の風が強くてなかなか遊びに出られないことが多いので、室内の遊び場が必要。母子2人で家にいるとストレスがたまる人が結構いると思います。</p>
男	40	<p>「〇〇の充実」ばかりでなく、何を削るのかということについて市民の理解を得ることも必要だと思えます。今後、人口減に伴い、行政規模の縮小が不可避であることを前提に施策を進めていく必要があると思えます。</p>
女	40	<p>色々な事があるご時世ですので国や市に自分のわがままばかり押しつけても無駄だとは思っているので現状を維持できるよう自分なりに努力はするつもりです。</p> <p>市に特に望む事が一つあるとすれば、市立病院、何とかありませんか。建物ばかり立派で中身が空ではどうしようもありません。働いている人の評判も良くありません。ちなみに我が家は新しくなってから一度も受診した事ありません。市民から愛される病院になる事を願っています。</p>
男	30	<p>根室の人口を増やすには道東を活性化すること。現状難しい。根室にお金落ちてても大企業が入り大事になる可能性もあり、リスクが生じる。北方領土が返還されていない現状、今から何か手を打たないといけない。東京都知事選も揺れている一方、人それぞれ考え方、価値観がある。私の考えは根室市と函館市は同じ漁師町で、もしロックバンドGLAYが根室でLiveやコンサートをやれば少し活性化するかもしれないです。</p>
女	50	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスの実現が全て良くすると思えます。 ・病院が心配、安心して子供も産めない。だから若い人はどんどん根室から出て行った方がよいと思っています。 ・自分の子供を根室に引き留めておく良い理由はない。 ・年寄りが楽しめる場がない。心から楽しめる場所。ちゃんと管理する人がいて、安心して楽しめる場所がない。 ・趣味・スポーツ・習い事など自然とふれあいなど。参加しづらいのではないかな。 <p>根室には他にない魅力がたくさんあるが、全然活かされていない。根室愛のある人も段々と亡くなったり、地方へいかれたり。</p>
女	60-64	<p>ゆっくりと散歩を楽しめる所を。</p>
男	18	<p>生活保護で生活している人達、親も子も別々に暮らして娘も一人で暮らし、親も夫婦でいても籍だけ入れないで家族で別々に生活保護を受け取り、頑張って働いている人よりお金が入ってくる。病院もただ何もかも払わないで、パチンコしていったいどうなっているのか。もう少し調査している人達がきちんと仕事してほしい。どうなっている根室市。</p>
男	60-64	<p>まちづくり特に行政運営には次の3つの視点を持ち続ける事が欠かせないと思う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マクロの視点（社会の情勢を全体的に見渡す視点） ・ミクロの視点（現地現場を重視する視点） ・先見の視点（将来を見据え対応する視点） <p>この3つの視点のうち「ミクロの視点」は住民の声を基にしてしか得られないことから、もっとも住民に近い場所にいる市役所が活力、やる気を持って仕事に取り組んでもらう事が必要。知恵は無限、そして秘められた可能性も無限。一人の知恵より十人の知恵が勝る。できるだけ多くの知恵を結集させ衆知を集める市政運営の実現を今以上に願う。</p>
女	50	<p>根室は親切で良い人が多いと思う。そして自由気ままな人も多く、一般常識では考えられない</p>

		事をする人も多い。色々あってもこれは「根室」だから仕方がないと思う事になっている。大自然の中で多くの人を受け入れて発展してきた根室なのだから、良い方向にいてほしい。
女	20	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと活気のある街を作って下さい。 ・若者が集まるような施設を作って下さい。 ・出産できる環境を整えて下さい。 ・小学校のいい先生を増やして下さい。
女	30	ゴミの回収で月2回だけプラスチックは週1にかえてもらいたい。量が出るものだから増えるとカラスにいたずらされる。ごみ箱があふれてしまうと周りにも迷惑がかかってしまう。回数が少ないと分別もしなくなりかねないと思った。
女	18	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道三大祭りといわれていますが、最近では出店も少なくなっており、つまらないと感じます。出店は食べ物だけではなくもっと子供から大人まで楽しめる「例マジックショー」など見て楽しめるものもあると思うので北海道三大祭りとしてふさわしい祭りにした方が良いと思います。 ・根室は夜になると交通量が一気に減り、車が通らないにもかかわらず、街灯が少ないので本当に怖いです。その辺の整備をもっとしてほしいです。 ・コインランドリーを増やしてもあまり使われていない所もあり、すごくもったいないと思います。コインランドリーを作るくらいならもっと小中高生がそれぞれ楽しめる場所を作れば良いと思う。 ・遊ぶ場所が少ない気がします。プリクラ撮る、カラオケ行く、ご飯を食べる、それがおきまりになっているのでつまらないです。もっと施設を増やしてほしいと思います。
女	60-64	とても難しい調査でした。
女	65-74	外部から来られても仕事がないのがつらいのではないのでしょうか。市役所も国も道も一生懸命なのは分かりますが、もう少し人々に寄り添ってやってほしい。 シカの事一つとっても大分前の事ですが、少ししかいなかった時に全部いなくなる位にしてほしいのに、雄だけとか雌だけとか何頭だけとか言って捕らせなかった事が、このように牧草畑に牛よりも草を食べに来る。牧場をやっているものとしてとてもやるせません。もっと勉強してほしい。
女	65-74	人口減少を何とかする事。
女	40	根室の最低賃金、もう少し上げてほしい。私は根室市内の水産加工員をしています、13年も働いているが時給が微々たるものしか上がらない割にこき使われ、汗を流して働いている割には見合っていない気がする。根室は海の町なのに、加工場が多い割にはお金が安すぎてばからしい。水産加工場の最低賃金は764円だなんて、後から入ってきた人は良いけれどずっといる人は困る。ハローワークに仕事探しに行っても年齢で引っかけたり何も無い。年寄りばかりいるから口ばかり達者で会社の人私達ばかり使うし、もう少し時給を上げてほしい。時給900円位なら少しは働きに見合っていると思う。私は13年も今の会社にいるけれど780円、自分でも安すぎだと思っている。年寄りは年寄りの会社に移動させて、若い人は若い人の会社にしたら、能率も上がると思います。65歳以上の人が多くて困る。話ばかりして仕事をしないで、普通に休まないで会社に来ているからむかつく。根室市内、大手会社水産加工場5本の指にはいる会社なのに名前ばかりで年寄りしかいない会社だから終わっている。若い人が入ってきても年寄りがいじめるから辞めてしまうし困った。どこか違う所もないし辛い。時給上がったなら少しはましです。
女	65-74	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等の器具をもう少し増やしてほしい。 ・プール監視員の教育をきちんとしてほしい。 ・夏期の昆布時期、市役所の職員等にも手伝うようにできないのか。市役所は民間より休暇が多いため漁民も助かると思う。 ・市役所職員郊外での買い物は考えて市内の商店を利用するよう考えてほしい。 ・市立病院での患者に「様」付けはやめてほしい。(職員との距離感がありすぎる) ・市立病院、受付もう少し仕事慣れて手早くするように教育してほしい。

男	40	<p>根室にゆかりのある企業のCMに根室の風景を使用し、広く全国の方に認知してもらおう。例えば明治乳業は業界トップクラスでグループ工場の中で唯一「練乳」を生産している工場が厚床にあり、企業発展のルーツかもしれません。</p> <p>また、JRの別当賀～落石間の風景は他にない旅の旅情として「果て地」を強く思わせる海岸線です。列車が頻繁にエゾシカと衝突するのも他にはありません。特に冬期は間近で必ずエゾシカを車窓から見られます。これからの根室の特長を全国CMで流せば興味を持ってもらえる人が現れるのではないかと思います。</p> <p>まずは根室を知ってもらって根室に来てもらって活気が出ればよいと思います。</p>
女	18	子ども達がもっと遊べる所がほしい。市議会議員を少なく。
女	40	<p>北方領土問題に重点をおかず、もっと根室市内・半島の観光の発展に力を入れるべきだと思う。せっかくの日本最東端が何の魅力もなければ誰も来ません。</p> <p>医療の充実がなければ人口減に。</p> <p>テーマパーク等の施設を作り観光客の集客力UPをしては。</p>
女	30	1歳児の育児中です。出産後すぐに根室に引っ越してきてまもなく私の体調が崩れ生活が困難になった時、市役所の方に助けいただきました。現在、育児する中で、「クルクル」や「ぶらんこ」など母親を孤独にさせない取り組みをされている事が分かり、色々な情報も得られています。ただ産後すぐ、家にいて寝込んでしまった場合に（そんな多くない事かもしれませんが）支援してもらえるようなサービスがあればいいと思いました。通勤族の多い町ですし、すぐに誰かにサポートしてもらえない時、どうしたらいいのだろうと思いました。
女	30	文化会館のトイレにおむつかえ用簡易ベッドを取り付けて下さい。給食費の未納が多く平等ではないので、給食費を無料にしてほしいです。
男	50	<ol style="list-style-type: none"> 1.今の金の使い方を続ければ近未来に夕張になる可能性が極めて高い「まちづくり」なんてあなたかも明るい未来が来ると錯覚するような言葉を使うな。 2.早急に行政改革をなさい「本気で根室の未来を考えているなら」 3.行政に携わる人の年間での総収入を平均で250万以下にいなさい。 4.健康保険は国民健康保険に切り替えなさい。 5.年金は国民年金にかえなさい。 6.退職金で市が負担している分の8割をカットしなさい。 7.収支決算で黒字になった10%をボーナスにいなさい。 8.市議の給料を倍にいなさい。今のままじゃ冠婚葬祭でみんな飛んでしまう。本気で議員活動ができないと思われるから3～7までを断行すれば辞めたいという職員が5割位いると思う。そういう人はクビにして新規採用は1日6時間限定で時給860円のパートにいなさい。もしくは全部署を民間に委託しなさい。 <p>財政破綻の危機を乗り越える方法は、市役所を民間委託にすべき。</p>
男	50	様々な内容のアンケートですが、少しいやかなり市民感覚とのずれを認めない内容です。なぜ、根室がこのような他市町村に後れを取っているのか、今後の根室の発展の前に、いかに根室を維持するべきかという危機感をもって、大至急、施策を大胆に講じるべきです。北方領土も分かっていますが、今の市民は大半が戦後生まれである事を直視すべきです。
男	40	<p>観光イベントで市外、道外の観光客を呼ぶのはかまわないが、地元民が我が物顔で場所を占拠しているため盛り上がっていない。スペースを分けるべき。</p> <p>対外的なアピールが下手。室蘭市を見て学ぶべき。</p> <p>根室市は歴史、文化、資源が豊富なのもったいない。</p>
男	18	遊ぶ所が少ない。または古いと思います。ラウンドワンをお願いします。
女	40	<ul style="list-style-type: none"> ・水産業を振興しないと他の産業も育っていかないのが根室と思う。過去にとらわれずに（昔は良かったという気持ち）未来を考えていくべき。北方領土に関しても返ってこない事も考えていくべきではないか。 ・出産について、2人目を産む事をためらう人が多いよう。一人目は何とかなくても、2人目は頑張ってもできなさそうと思うようだ。2人目、3人目を産みたいと思えるようにしないと

		<p>人口は減少していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住政策よりも、今住んでいる人を大切にしてほしい。他所から来た人は嫌になったらまた出て行く可能性が高い。根室で生まれ育った人は移住者に比べると住み続ける可能性が大きいと思う。住んでいる人が住み続けたいと思わない町には移住者も住みたくない。 ・市立病院はサービス精神が全くない。行きたいと思えない。人間ドックもガウンで外来者の前を何度も通らないとならないし、診断の声が筒抜け。また耳鼻科の外来医は鼻風邪くらい内科に行けばいいのにと発言して嫌な思いをした。 ・これからの時代、根室1市で何かに取り組むのではなく、根室管内1市4町や釧路管内の市町村と連携してやっていくべきでは。このままでは取り残された町になってしまう。
男	20	<p>壊れていて誰も住んでいない家をなくす。 使っていない店の再利用。 年寄りにはフリーマーケットが好きです。楽しみにしています。でも根室は他に比べて少ないです。それにニホロは遠いです。市役所の駐車場のフリーマーケットがすばらしかったと祖母から聞いています。是非フリーマーケットを多くし、年寄りに楽しみを与えて下さい。</p>
女	75	病院に行っていますが歩くのも大変です。良くなりません。
女	20	婦人科、小児科の体制を整えてほしい。
女	50	<p>有料やポイント制のボランティア 生活習慣病予防の取り組みに参加した人へのポイント制。ポイントは後で商品券に換えられるなど、お得感のあるものだと参加する人もいるのではないかと。 ボランティアは家事や話し相手、買い物代行、草取り、雪かき、ごみ拾いなど。 生活習慣病予防の取り組みはウォーキングの距離、健康診査、健康に関する教室への参加、ふまねっとなど運動教室への参加。</p>
男	30	<ul style="list-style-type: none"> ・マクドナルド等ファストフード店の誘致 ・ユニクロ、西松屋、しまむら等ファストファッション店の誘致
女	20	今後、根室市を観光地として発展させるのであれば、観光施設や整備を行った方が良いと思うが、住民が生活しやすい環境、特に医療の充実を図る必要があると感じる。
男	30	水産業や農林業といった既にある産業をさらに強くし、人を呼び込む事ができると良いと思います。簡単ではない事は重々承知しておりますが。
女	30	さけます漁ができなくなり、水産業による支出が大きい根室市にとって今後への不安がある。育てる水産業など転換期を迎えているのではないかと。財政が厳しい根室市ですが、今後の発展へ繋がる政策を期待します。子供のいる家庭にとっても、明るい未来となるよう、社会福祉の充実と働ける場の確保、安心して働ける保育福祉の充実を願います。
女	40	漁業にかわる新しい産業開発に取り組むべきです。このままでは人口が減る一方。若者は都会にあこがれるが、根室も魅力がある事を知った上で大口な雇用が必要。
女	40	子供が花咲小に在学しています。何年間も、毎年、体育館が雨漏りして濡れています。各廊下や窓・壁もすごいです。特に体育館は床が雨で濡れ、子ども達が雑巾で拭きながら、大事な活動(少年団や部活)を頑張っています。とても危険で怪我をしやすくて見ていただけません。先生に聞くと、教育委員会に言っても修理してくれないとの事。今一番、子ども達のために、すぐやらなくてはならないことのように思われます。今の子ども達の学童生活に支障のないよう、そこはやってほしいと願います。
女	65-74	根室においては漁業も厳しくなっている現状ですが、高齢者が増えている中、医療の事が一番心配な事ですし、周りを見ても家庭から子ども達が離れていっている状態で、これから将来の不安があるのが、老人達の心配な事です。活気ある町、昔は無理としてもバランスのとれた人口になる事が一番だと思います。
男	50	インフラ環境の整備はある程度の必要はあると思う。しかし、当市の将来像としては、既に見られるサケ・マス流網禁止の影響から、市中の経済活動が低調であり、この先は人口・経済が先細る事は推測できる。経済活動は民間ではあるが、市においても所得減少により市税収入は減少すると思う。今は何が優先されるか分からないが、全てにおいてコンパクトに進めるべき

		<p>と思う。一方でふるさと納税が好調であり、市に対する水産都市としての期待感の表れと思う。この延長から観光へもさらに力を入れるべきと思う。ただ、民間と行政によるコラボが必要とも思う。また、経済でも大企業の工場部門等の誘致（場所や税制面などの優遇等）にも力を入れるべきと思う。市の部署に「根室セールスマン」を設けてはどうか。市も色々対策していると思うが、その活動状況が市民に見えていません。</p>
女	75	<p>バスの事です、光洋町から街へ買い物に行くのに、用事のない所をぐるぐる回るのかと乗るたびに思います。土日は3時までほしいです。10時頃なしでも良いと思います。</p>
男	20	<p>根室は漁業中心の街なのに、こんなに衰退しているのに、なぜ早く国との対策をしなかったのか。そのため、中小企業は少なくなり、大手のスーパーが参入して、地元の企業が全く潤っていないのが現状。</p> <p>漁業がメインの根室で漁業が無くなってしまえば、根室が終わってしまうのではないのでしょうか。娯楽施設に関しても、子供を遊ばせる場所がない。だから釧路や中標津に行ってしまう。地方でお金を使ってしまうから、地元にはメリットがない。若者はほとんど地方に出てしまうので、その対策を早期にしてもらいたい。本当に高齢者しかいない街になってしまうと思います。役所に人は、地元民だけじゃないですよ。地方からの人がいるのであれば、地方の人の地元はこんな街でしたとか聞いてみて街づくりに役立てればいいのでは。役所の人が率先して動くのが先ではないか。地元民が動いても市全体が動かないと意味がない。</p>
女	50	<p>広い土地を活かした大規模な企業や公共施設を誘致する事で、地元雇用を増やす事により、市の収入（税金等）が増えると思います。収入が増えるとその分で福祉や医療の充実が図れると思います。</p>
女	18	<p>道路の整備と冬の除雪をしっかりとしてほしい。雪を家の入口に置いていかないでほしい。市の職員だけ除雪車で除雪しないでほしい。</p> <p>きちんとした診断ができる医者に来てほしい。</p> <p>ペットボトルやプラスチックの回収日を増やしてほしい。</p> <p>市立病院の看護師を増やしてほしい。市立病院の対応が悪い。</p> <p>休日、夜間などの救急医療をもっとしっかりやってほしい。</p> <p>ドックランを増やしてほしい。</p>
男	75	<p>1.市会議員の定数見直し（当市と同規模の市との比較と議員の活動と報酬との整合性）</p> <p>2.市会議員の報酬内容を広報に開示してほしい。</p> <p>3.職業議員の資質の向上に努力を乞う。</p> <p>日常、市議の活動があまり見えないが、どの様な活動を（市、市民のため）展開しているか、市民が分かりやすい手法で公表してほしい。</p>
女	75	<p>市民の多くの方が根室市の文化祭で耳にする、根室の財産、根室の第九ともいえる「北国賛歌」。この歌を大切に歌い継ぎ後世に伝え残すためにも、この度の黒部市との交流コンサートでは市民参加型（コーラスサークル以外の方も含め）の舞台とするよう一般公募するというのはいかがなものでしょうか。それにはもうすぐにもでも練習を始めなければ間に合わないと思います。</p> <p>昨年は黒部市には行けなかったが、根室市でなら参加してみたいと思われる方がいらっしゃるかも。目の前に迫った黒部市との姉妹都市交流事業が成功される事を祈ります。</p>
男	60-64	<p>市議会議員の方の活躍が見えてこないです、私達の税金を使っているわけですから。根室市は衰退しています。市長は大変頑張っていることは実感致します。議員の方も真剣に向き合ってほしいものです（一部の方かもしれませんが）</p> <p>各施設の整備について：人口減少の中、現状の中で内容の充実が大切かと思えます。</p>
男	50	<ul style="list-style-type: none"> ・根室の水道料金が高すぎる。 ・環境美化のための雑草等刈り取った草の処分は無料化すべきでは。
女	40	<p>市に戻って若い方がフレンチを気軽に楽しめるようにしたり、ノサップの方に（最東の）すてきなイタリアンがあったり、有名な富良野などにも負けないよいグルメスポットがあるのですが、なかなか人口的問題なのか。町の中にも台湾屋台のようなこだわりのものもあり宣伝して</p>

		<p>多くの人に来てもらいたい。</p> <p>私はひとり親で仕事も続けています。周りの上司や地域の人に支えられて良い環境にいます。しかし子供のクラスまた上の学年にも、各学年1人は(5人中1人)障害がある子供がいます。都会では考えられない割合が多いのです。</p> <p>都会と違って、その子の保護者が集うとか相談したり、利用する施設が厚床にはないので家業(農家)もあり幼い子がいる母達は嘆いている人も多い。</p> <p>保健所等の健診で分かった人には市の職員から指しのべはあるのでしょうか。また、その子を持ち母自身が認められず、また3歳までわからないからと手をつけられず放置されて何の判定もないグレーの状態での健常者と保育所に入ってきて、職員も大変そうですし、それと一緒に通わせる保護者も不安だと思います。いろんな取り組みも全てオープンにしやすい状況でない問題だとわからないし、解決に至らないと思います。</p>
女	30	<p>小学校の放課後教室で子供を預けられる時間が、もう少し長くなればよいと思います。仕事をしているからこそ利用しているのに、あの時間しか見てもらえないと満足に働けません。せめて18時位まで延長してもらえると助かります。私自身も仕事をしているので切実に思います。</p>
男	20	<ol style="list-style-type: none"> 1.子ども達が安全に楽しめる施設(大型公園など) 2.根室市内で出産ができる環境作り 3.観光客が根室に来たいと思えるもの(温泉、レジャー、遊覧船など) 4.安定した雇用、賞与、手当 5.生活道路の整備 6.大型ショッピングモール 7.通学路の安全確保
女	30	<p>市長への手紙など出しても何も変わらないと大抵の人はいいいます。</p> <p>病院でのこしかなないからというような患者を見下すような言動や態度、外観がいくらきれいになったといっても、都会の病院ではあり得ないような接し方をされます。それが嫌でもこしかなないので来るだろうというような姿勢で営業されるのはおかしいと、もう何年も思い続けています。改善を期待したいです。</p> <p>公務員などの官舎で何年も使用されていないような所は、住む所に困っている人に貸したら良いのではないのでしょうか。もったいないです。</p> <p>生活保護者が不正受給していると聞く人がたくさんいます。よく調査したらいいと思います。本当にもらいたい人がもらえない話をよく聞くので改善されてほしいです。</p> <p>あと、誰とは書きませんが、市役所へ用事で行くとすごい態度の男性がいます。言い方一つで毎回不快になりますし、寝ている人もいます。おかしいです。</p> <p>書類の紛失をされたにも関わらずすみませんとも言わず、ずさんな処理をしている課もありました。それと責任のなすりあいでも名前を聞いても絶対教えませんし、こちらが悪いような言い方されたり、はっきり言って名前を出してしまいたい人もいます。たくさんありますが、改善されない限り何も根室市は変わる事はないでしょう。</p>
男	40	<p>スポーツ施設(夏季・冬季)が充実していないので、企業や大学の合宿・大会が実施できない。釧路市、根室管内では実施されているので初期投資は必要だが、スポーツ交流や経済効果が期待できる。</p>
女	30	<p>根室のカキがおいしくないのもっとたくさん海の近くに植樹して森林を増やした方がよいと思います。春国岱の木が年々枯れてきているので、早急に対処して下さい。釧路と厚岸のように鮭や刺身になるような魚を養殖する施設を作った方がよいと思います。温暖化や客のニーズの変化に対応できないと水産業界は衰退する一方です。北方領土をあてにしてはダメだと思います。一刻も早く北海シマエビの資源保護をして下さい。小さい型は捕らないようにして下さい。近い将来いなくなります。</p> <p>ゆるキャラのはずが、シマレンジャーはご当地ヒーローではないのでしょうか。全然ゆるくないです。最近、露出が少ない気がします。ほぼ存在が薄れています。もう一度公募した方がよいのでは。緑町の駐車場がないので本当に困ります。空き地を駐車場にしてほしいです。有料で</p>

		<p>も良いので。金比羅神社のお祭りは年々魅力が減ってきて一回見たらもう良いかなと思う感じです。毎年同じで飽きてしまいました。各イベントの宣伝が弱いので、いつ・どこで・何をしているのかがわかりにくいので、小さい神社の祭りとか盆踊り大会とか町内会ごとのイベントでも全てまとめて表記してほしいです。終わった後にどこどこでお祭りだったと聞くとすごいショックです。行きたかったのに。市なのに桜祭りが無いのにびっくりです。根室桜祭りをやったらいいと思います。炭焼きの網とか全部貸し出して炭火焼きコーナーを設置してカニ、カキ、ホッケ、メンメとか焼いて食べてもらったらよいと思います。</p> <p>酪農の方も市で助成して、チーズ工房でチーズやソフトクリームを食べたり作ったりできる体験コーナーもあったら観光客も楽しいと思います。道の駅で観光客を見かけましたが、あまり楽しそうではありませんでした。根室に一回来たらもう良いかなという感じだと思います。道の駅のレストランの営業時間が短すぎです。夜の8時くらいまでやってほしいです。せめて7時までとか。厚岸のようにもっとがんばってください。全てにおいて後手に回っているのは根室の未来は明るくないと思います。</p> <p>もし根室でも東北に起きたような大津波がやってきたら、どこに逃げればいいのか、高台がどこなのか、全く分からないので、子供にもわかるようなハザードマップを作って配ってほしいです。津波が何mでも大丈夫とか、ここは海に飲み込まれるからだめとか、何十mが来たらどこに行っても無駄とかはっきりしてほしいです。近々大津波が来たらどこに逃げようとか考えると日々不安でいっぱいです。</p>
女	65-74	<ul style="list-style-type: none"> ・今入院をしています。根室市立病院の看護師が不足していると思う。看護師をもう少し増やして患者を診てほしいと思う。 ・病院の窓口で、私は耳が悪いので、窓口の人が読んでも聞こえない時もあるので、もう少し分かりやすくしてほしい。ある一部の方で不親切な方がいるので替えてほしいと思う。
男	75	<p>「姉妹都市シトカ市の自然回帰に学ぶ」</p> <p>根室市の人口は27000人強だが、シトカ市の人口は9000人弱。両市とも水産都市である事には代わりはないが、まちの基幹産業が、鮭鱒など回遊魚や鱈など生息漁などに、その水揚高を産業の基盤としている共通点がある。しかし、人口減に悩んでいるふるさと根室に比較して、シトカは安定している処中に学ぶ所はある。それは、自然林を大切にしている事だろう。</p> <p>シトカは、パルプ事業の開発時には、独特のにおいをまき散らし、過去大変な苦労があったらしい。驚くべきことに、シトカでは牛を飼っている様子が見受けられなかった。これは鮭に対する大変な気を遣い様子が伺える。パルプ事業の撤退から、全てを自然に帰し、母川主義を貫き通しているらしい。</p>
女	30	<p>少子化対策で保育等の充実の前に、市の活性化（雇用の確保）をしないと、若者がどんどん市外へ行ってしまおうと思う。</p>
女	65-74	<p>若者が生活できる市にしたいです。</p>
女	65-74	<p>障害者の施設必要。中標津や他市に通うと親が大変。経済的、身体的に無理。</p> <p>国道沿いの花壇だけではなく、町会事に雑草刈りや空き地などにも花を植えてはどうか。厚床からノサップ岬にぐるりと少しずつ桜の木を植えてほしい。春は桜、秋はナナカマド、交互に植える。</p> <p>総合運動公園はもっと整備して、木を増やし、森林浴や野鳥の飛来する環境作り、多年草の花も彩りを添える。</p> <p>根室の印象グレーといわれ寂しい。人口減少と嘆きではなく、子育てしやすい環境作り願いたい。</p>
男	60-64	<p>市役所の地震情報は、桂木、ハッターリ、厚床、歯舞、落石に流れていますが、光洋町など全く情報が流れてきません。防災無線の設置をして下さい。</p>
男	20	<p>内閣府のワークライフバランスの見方が表面的すぎ。国のトップがこれだから社会が変わらない。ワークとライフのバランスの因果関係は、ライフワークをやる事、そして人間力、人間関係力を磨く事に起因している。単に仕事に追われその他の問題があるから、バランスが崩れるのではない。ライフワークを仕事にしている人は、1日中働いても楽しみ、疲れは少ない。や</p>

		<p>りたくない仕事をしている人は、朝、仕事に行くのもいやがる。まずこの違いだけでも大きな違い。現在の学校教育は、昔の寺子屋スタイルと変わってないし、組織がでかいので、一つの変更にも時間がかかり、教育に期待できない。なので、日本各地にある、勉強よりも自主性を育てる民間スクールのようなものがあれば、子供は大人になっても経済的、精神的、感情的、知的生活に困る事は今より減るだろう。</p> <p>イコール、職に就けない、リストラ、離職などが減るだろう。</p> <p>仕事、お金、健康、人間関係、家族、恋愛、人生、自分、他人、とは。</p> <p>そういったすぐに実生活に生かせる質問に答える学びは、残念ながら国営より民間の方があ る。</p> <p>そうした民間や企業から講演者を招き、定期的に正しい教育をしてもらう事が根室発展に繋がるだろう。</p>
男	30	出産する事が根室市できないのでそこを改善してほしい。
女	20	<p>病院のサービス向上大切だと思います。安心して通院したいです。新しい特産物や根室PRに力を入れて、たくさんの方々にこの土地を訪れてほしいです。きれいな夕日を見て、また頑張ろうと思ってほしい。子育てしている家族に向けて授乳室等整備されても良いかと思います。生活面においてはとても暮らしやすく問題なく過ごしていますが、その中で一番不満は病院です。子供が骨折し、市立へ行くと腫れ上がっているのにギブスをしようとしたり、もちろん釧路へ通院しましたが、何かの異変や困っているからこそ助けを求めていくのに、提供されない事は不便でしかないと思います。建物だけ立派ですが質にもこだわってほしいと願います。</p>
男	30	<p>仕事をほぼしていないように見える市職員（年寄り）の退職</p> <p>市議の定数削減</p> <p>市立病院スタッフの質向上</p>
男	65-74	<p>1.パークゴルフのオープンの時期をその年の気候を見て判断してください。今年は遅すぎです。何を考えているのか市の職員の怠慢だと思います。</p> <p>2.総合公園のパーク場は雨が降ったら使いものになりません。排水工事が悪いので運動靴ではプレーできません。</p> <p>3.根室市に国や道から色々の仕事がかかっているとありますが、積極的に検討してやっていただきたい。</p> <p>4.総合公園の歩道付近にカラスがたくさんいて、人に攻撃してきます。今時期ですが何とかしてほしい。</p>
男	20	<p>いい加減、学校設備の全面建て直しをしてほしい。雨が降れば水が漏る学校設備は当たり前ではない。災害が歴史上定期的にあると考えられるこの町でこの状況は相当まずい。</p> <p>また、観光都市をうたいながら、受入のキャパシティが低すぎて釧路市はもちろん、根釧11町村にも劣る。その部分を整えるか「味覚観光都市」のキャッチフレーズを返上するかのどちらかを選ぶ状況である。</p>
女	30	路上駐車が商店街、住宅街ともに多すぎる。外から来た者からしたら、非常に見苦しい。それだけで印象が悪くなる。歩行者用の信号も少ない。歩いていて不安になる。
女	20	根室市でも子供が産めるようになればいいといつも思っています。
女	65-74	<p>台風などで壊れた道路、海岸敷、斜路など直してほしい。台風で斜路壊れて漁を休みました。斜路が波などで壊れるたび仲間でお金を出し合って直しているが、同じ所ばかり何回も直してもう少し浜の声を聞いてほしい。</p>
女	30	<p>若者で既婚の人達は中古住宅を探している人がたくさんいますが、購入できずにいる人ばかりです。もっと空き家や空き地等を若者のために販売できるように市が頑張ってくれれば、もっと根室に永住しようとする人が増えたりすると思います。個人的に空き家を探しても誰の持ち家かも分からないし手の打ちようがありません。競売以外にも、空き家情報が見られると良いと思います（販売のもので）</p> <p>これ以上、根室の人口を減少させないための一つの方法にもなると思います。</p>
男	30	防災に向き合うべき。特に地震。

女	20	根室でも分娩できるように環境を整えてほしい。
男	65-74	1.市内緑町近辺（低地）の高潮対策急ぐべき。 2.北洋サケマス（ロシア海域）の流し網漁禁止となり、街は活気がない。早急に代替産業など養殖育成事業の充実を急ぎ人口流出に歯止めかけなければならない。 3.教育の充実が最も大切である。ポイ捨てなどが多いのは教育（心も含めて）の不毛と思われる。
男	40	人口の数に比べ、ゴミの不法投棄が多い。街が汚らしい。 もっとリサイクルを推進すべき。
女	30	地元の店舗を守るため、フランチャイズ等の進出を拒んでいるという話を聞きました。市外から移住した者はそうした地元の店は入りにくい場合もあり、孤立感があります。釧路や中標津などへも距離があるため、市内に競合店が少ないのであれば、積極的に進出を図っていただきたいです。 医療に関しても、他市になるべく頼らず市内で対処できるよう、もしくは援助をもう少し手厚く願っています。閉鎖的な印象を無くし、独自の発展を望みます。
女	40	私が生活している限り不満はありません。でも、会社の給料は安いのに、根室は住む所が高いと思います。
女	20	冬の除雪情報が届いていない時があるので分かりやすく情報を届けてほしい。 子供手当などが少ない。 医療制度の充実をもっとしてほしい。
女	75	お祭り、かに祭り、さんま祭り等は分かりますが、その他色々な催し事は、終わってから分かる事が良くあります。宣伝の仕方が悪いように思います。 根室には温泉がありませんので、バス旅行、レジャー等、もう少し市民が楽しめる所であってほしいです。
女	40	根室独特の嫌な気候を活かすイベントを。 花火大会の時期を変更
女	50	外回りの仕事をしていまして、何人かの方と話す中で市立病院の話が出ます。実際に入院した体験話を聞いて、院長は検査が面倒でろくに検査もせず、大丈夫とか、ある医者はレントゲンとって骨が折れていても分からず、釧路に行くと言っていたという話を良く耳にします。こんな今の市立病院の状態では、患者の気持ちと、良くならない現状を第三者の目で見たいと痛感しました。 リハビリも1日15分だけです。良くなるどころか、歩けなくなり、お年寄り皆寝たきり状態です。 少子化も産婦人科の先生がいたら、今の若い母親も安心して産む事が出来ますので、早めに根室に是非来ていただきたいです。
男	30	夜間、休日対応してくれる病院がほしい。出産できる病院がほしい。安心して暮らしたい。
女	18-19	根室市に遊びに来てくれるように、根室の良い所を極めたら、知床みたいに世界遺産になったりすると思う。自然を生かして何かパークとか作ればいいと思う。
男	30	1.医療が整っていない。すぐに転院ばかり。 2.お金の使い方が下手。今更高規格道路を造って誰が使うのですか。誰が必要だと言ったのですか。それよりも鹿対策じゃないですか。鹿の事故が何件起きているか分かっていますか。道路を新たに造る事で自然が壊されていないですか。 3.生活保護者が多すぎる。パチンコをしたり、お酒を買っていたり、働けそうなのに受給している人が多い。まじめに働いて、市民税、医療費など払っているのがばかしくなる。
女	30	市立病院の医療内容の改革は急務だと思います。 保育所の料金も幼稚園に比べて高すぎる。 何人も子供を産もうという気になれません。
男	60-64	現在 61 歳。昼から夜まで小売業のパートとして働き、今年に入ってから年金の仮支給を受け日々それなりに多忙な生活をしています。以前は母と生活していましたが、高齢のため今は施

		設に入っています。私自信も健康に問題があり定期的に通院し、去年・今年と入院もしました。しかし、生活のためにはどうしても働かなければなりません。そのため身体が疲れると回復するのに時間がかかり、様々な薬を服用しています。ただ、自分は基本的に仕事をするのが好きなので毎日の充足感を感じています。時々将来の事、5年度10年度の事を考えます。自分のように健康に問題があっても生活のために働かなければならない60代の人間は結構いるはずで、今後の生活のあり方について市とのつながりは不可欠になっていくと思っています。そのときは相談にのってほしい。
女	65-74	街中、幹線道路の廃屋は美観が失われます。対策をお願いします。 土産物がない。魚そのもの、昆布大きいものそのままではなく、物産を小さく箱に色々と並べた方が軽くて持ちやすいと思います。 商店街について、仲が良すぎる根室の人達に、甘えた商売をしていると思います。 (例) 買う品がなく出てくる時「ありがとうございます」「またお待ちしています」など言葉が無い。買わないなら入るなという感じがあり、釧路へ行ってしまいます。人に問題あります。
男	50	捕る漁業から育てる漁業への転換が必要。 また、観光施設の充実、ばらばらの施設の一元化、どちらも携わっている業者や人間の意識改革が大事だと思います。
女	30	宿泊施設が少ない。地方客から「古い・汚い・高い」はよく聞く。根室にも温泉が出ればいいのに。ゆるキャラ「ねむろう」のマスコットはいつ出てくるのか、期待大。ご当地アイドルどこへ行ったのか。ダンス、歌で盛り上げてもらいたい。ねむろレンジャーのテンションを上げてほしい。やるならとことんやりきってもらいたい。動きとか極めてほしい。しゃべっている声がマイクでも聞こえなかった。ねむろレンジャーの敵とは。悪役キャラ、イケメン希望。
男	65-74	根室が漁業の全盛時、まちづくりについて考えたでしょうか。自然が豊かで、海の幸にも恵まれそれを土台としたまちづくりをしなかった事が今の衰退になっていると思います。さらに200海里後は人口減少が続いています。 将来は観光、そして隣接地域(町村)とのコミュニティなどを図る人材教育が大事だと思います。それにしても今からまちづくりとは50年遅すぎたかも。
男	65-74	調査をしても、実行できるわけがない。行政の主体性がない。的を絞って市はこういう事をやりたいがどうだろうかと賛意を促す方がよい。市職員のやる気が全く見えない。
男	40	根室市で行われる各イベントの情報を多くの市民に周知する方法としてのアイデアですが、今や多くの市民が携帯電話を持つ時代であり、市からの連絡を緊急速報という形で瞬時に受信できます。そこで緊急速報のように市民全体に各イベント情報を周知する事は可能でしょうか。根室市では年間多くのイベントが開催されております。せっかくのイベントが気づいたら終わってしまっていたという事が多々ありました。 市内の商店街主催のイベントや各漁業組合主催のイベント、青年部や青年会議所主催のイベント、根室市主催のさんま祭りやかに祭りなど、また冬には明治公園でもイベントが行われております。 意識調査内の項目で産業の振興について新たな特産品の開発という項目がありましたが、イベントを開催するに当たり多くの市民に周知する事により各イベントが多くの市民で賑わう事によって、そこで開催する意義の向上につながり、各企業の活性化や発展を期待でき、新たな特産品も生まれやすい環境になると考えます。新たな特産品や根室の味覚を市外や道外にも発信し、活気のある元気な根室となる事を望みます。
男	65-74	根室に温泉があれば、より多くの観光客の方に宿泊していただけて、市民にもいい場となるのではと思います。 現在の掘削技術をもって掘り当て可能か検討の要ありと思います。
女	40	大学が無く、高等学校も一つに統合されてしまう教育環境の中、学校の勉強が出来なくても一次産業に従事すれば何とかかなるという考えをお持ちの方もいると思います。 これからは、酪農も経営、漁業も育てる方に力を入れないと生計が成り立っていかないという根室の地域事情を踏まえて義務教育での学力向上(学力テストのためではなく普段の学習面の

		理解力)、何のために高等学校へ行くのかをきちんと考えてもらえる進路指導、長い目で子ども達を育てて地域を支えてくれる人材育成につなげていってほしいです。 何よりも根室で出産できる体制が出来ないと少子化に歯止めはかからないと思います。関係者の方々は努力されていると思います。引き続きよろしくお願ひ致します。
男	40	市の政策は水産や商店にかたよっている。もっと街並みの整備など市民がきれいな市を作っていないと思う。根室市の街は他から見て汚い。そこから始めなければと思う。
女	40	・中標津高等養護学校の近くにバスが止まれるようにしていただきたい。夏は良いですが、冬は送迎が大変になり利用を考えていますが、バスターミナルまで片道徒歩で 20 分程かかります。金曜日の帰省、日曜日の帰舎の時だけでも近くまで路線を変更していただけないのか。この先、支援を受ける生徒も増加すると考えると必要かと思ひます。空港行きのバスが減線されるかもしれない状況の中で、市の福祉の方で何とか考えていただきたいとお願ひ申し上げます。 ・母子家庭において、子供の部活動に関する自己の負担を軽減する事は出来なんでしょうか。部に対する助成だけでなく、1人親家庭における助成などありましたら参加できる子供も親も安心できると思ひます。
女	30	商店街を利用したいと思ふ時、郊外からの買い物なので車で行くと止める所が無く、路上駐車もしたくないので、どこか近くに少し広めの共同駐車場があるとゆっくり買い物できるのと思ひます。 本州から引越してきたのですが、冬の除雪、朝早くからきっちりやって下さっていつも感謝しています。ありがとうございます。
女	50	根室へ引越してきて2年半になります。根室についての知識が全くなく、地名は知っていても他は何も分かりませんでした。 最近、バードランドフェスタに参加して、根室には日本の野鳥の半分を見る事が出来ると聞き、びっくりです。 これをもっと根室市民にもアピールし、子供達にも1人1台の双眼鏡を持たせる位の事をして、まずは地元の人達に興味を持ってもらう事が必要だと思ひます。子供達が大きくなり、根室をアピールできると良いと思ひます。
女	60-64	人口が減少する中、若い人に働きがいのある仕事や個々の能力が発揮できる環境になるように願ひます。
女	50	根室市のまちづくりにどれだけの人が本気で取り組んでいるのでしょうか。私達は、市から取り組んでいますという感じはあまり感じられず、それについて私達も真剣に取り組んでいません。ただ、何となく生活しているというのが、事実です。仕事もパートであり、働く場所があるだけ良いとしか思えず、生活にも心にも余裕が持てません。どの様にすれば良くなるのかきちんと考えなくては行けないと思ひます。でも何かと、子供・お年寄りの事ばかり考えがちですが、生活しているのは他の人もいる事も少し考えてほしいと思ひます。私達もまたきちんと声に出すべきなのです。声を出せるように頑張りたくと思ひます。
女	30	・日本で消費されている羊肉の 98%はオーストラリアとニュージーランド産であり、国産はわずか2%にとどまっています。根室半島は酪農家が比較的あり、その牧草もミネラル豊富と思われまふ。官民一体となり、今後も需要へ高いラム肉で根室ブランドを立ち上げてほしいです。 その羊毛も特産品として使用(根室に移住されたデザイナーも巻き込んで) ・空き地となっている私有地の活用・整備 ・官の施設の誘致(例えば女子刑務所)羊毛も刑務所で製品にしてもらう。働く世代の根室での消費拡大。 ・大手ホテルチェーンの誘致(根室グランドホテルを魅力あるホテルに) ・根室産ブリの付加価値を高める。 ・市議会議員の定数削減(総人件費はそのままで副業等せず従事)
女	60-64	新しいスポーツセンターの建設の実現を希望しておりますが、現在センターの使用料は無料となっておりますが、1人100円でも払っていいのではと思ひます。ちりも積もれば

		で、なにがしかの足しになるのではと思います。地方に比べてこんなに安いのは珍しいのでは。無料で使えるというのは大きな利点ではあるのですが、新しい施設実現に向けて一考されても良いのではと思います
女	50	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客を増やすために、観光大使、有名人の力を借りて、TV・雑誌・ネット等を使い根室のPRを強化 ・シカの増え過ぎ問題解決。ハンターを増員し、食肉加工場の設備投資、ネット販売。皮の加工場を造る。高級な印傳技術を習い、バック、財布など特産品にする。 ・オリンピック選手育成のために、年間を通して、スケート選手の強化育成、良いコーチをつける。お金がかかるので市でバックアップする。 ・商店街が衰退しているので、補助が必要です。
女	30	<p>ほとんどの人が、買い物は釧路、中標津へ行きます。そして外食などそちらでお金を使います。私は子供がいますが、お友達も皆、休みになれば根室を出て、釧路、中標津で遊ばせ、お金をそこで使います。色々なアンケートを受けましたが、市民の声が届いているとは思えません。根室ではお金が回りません。商店街もシャッターだらけ。少しでも安い物をと釧路まで足を運ぶ。</p> <p>宿泊施設も古く、安くないので車中泊の旅行者を良く見ます。</p> <p>市のHPも更新をあまりしないし古いので見づらい。イベント情報も少なく、他地域から来る人は困るでしょう。逆に偉い人達は、根室をどうしていこうと思って、どう動いているか聞いてみたい位です。</p>
女	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集の時間が時々少し早い気がします。 ・お祭りやイベント情報をもう少し伝えてほしい。 ・「UNIQLO」あるいは「しまむら」など若者も買い物できるお店が一つでもあると良い。
男	75	<p>過去の10か年総合計画立案にも参加してきたが、その足跡はほとんど見当たらない。他管内4町と比較しても町の輝きは歴然として劣っているのが現実である。今回のアンケート調査の対象者に選ばれたが、設問についてもいずれも必要な事が列挙され3択方法で考え方を捉えようとしているが、選択に苦労した。</p> <p>なぜか設問事項は当然実施または計画発進していなければならないものばかり。裏を返せば市は施策を怠っている事を明らかにしているのと同様で、総合解答としては3頁にある通り、やや不満、不満がほとんどである。</p> <p>地域産業の衰退はもちろん雇用の場が極めて狭い。一次産業には後継者不足、今後漁業(沿岸)についても後継者不足で廃業を余儀なくされる漁師が現実指摘されている現状。高校卒業して地元に着することなく、札幌を中心に就学・就職するもの大多数。人口減少に歯止めをかけようにも方法無し。しかし市長公約の具体的施策実行の目標とその進行状況も見当たらず、市民も無気力状態の様相さえ覚える。市長が先頭に立って行動し、議会・職員含めて課題解決のため推進すべきで、議会情報も根室新聞、市広報で見ているが、危機感のある質疑はほとんど見当たらず、単なるセレモニー的な場面としか評価できない。それらも含め協働の街づくりをどうすべきか根室市の灯火を消さないために。</p>
女	30	<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化について：空港から国道で根室まで向かうと美しい景色が広がりますが、市街地に入ったとたん、材木や古タイヤ等のゴミが目に入り、観光地としてすごく残念な気分になります。観光誘致するのであれば、観光施設を増設する前に景観を邪魔する廃棄物の処理を考えていただけませんか。 ・住環境について：子育てをしていますが、騒音をある程度気にせず過ごせる集合住宅が少ない事が気になります。公営住宅は民間アパートより頑丈な作りなのでよいかもしれませんが、入居に所得制限があり居住できない方もいます。若い家族が安心して子育て、生活できる住宅整備をお願いします。
男	30	室内で子供を遊ばせる場所があると良いと思う。
男	50	根室市は他の地域を参考や手本にするという事をしないのが問題であると考えます。衰退しないための先手を打つという事をせず、ここまでやってきた結果が、今の町の実態だと思います

		<p>が、若い世代の向上心の無さは諦めた大人の焦りしか見ていないため、何をやっても無駄、駄目と最初から流れに乗ってしまわせているのが悪いのではないのでしょうか。</p> <p>子供は一度地方に出ると戻る事はほぼありません。</p> <p>根室は新しい事に臆病で取り組めないのが発展の妨げになっていると思います。</p>
男	60-64	<p>【市議と一般市民とのふれ合い強化について】</p> <p>一般市民の声を繁栄した活力あるまちづくりを推進するためには、市議が市民の代表として一般市民の声を広く聴取し、議会に反映させるべきではないだろうか。</p> <p>ところが議会ではとかくどこかの団体や企業の代弁とも受け止められる質疑ばかりに思える。さらに言うと事務方への監視指摘のような立場にしか思えてならない。支持者、派閥を超えた一般市民とのふれ合いがあまりにも無さすぎる故に、市民の声など真に理解していないだろう。現状市議団の市民に対する理解力では到底一般市民への豊かな生活の向上など期待できるものではない。</p> <p>基幹産業の水産業を取り巻く環境の激変や、元居住者の減少や高齢化により北方領土返還運動の岐路ともいえる状況、歯止めがかからない人口の減少、教育の充実が求められている昨今、今こそ根室市議として他市町とは比較にならないほどの危機感を抱き、市民に寄り添う姿勢を強固にし、届かない声に耳を傾け、市民一人一人の代弁者として力を発揮すべき時ではないだろうか。また、活動実態が見えてこないのも問題だ。厳しい財政状況にあって税金の無駄使いと言われなければならないためにも、議会質疑者のみならず市議一人一人の活動内容の公開と強化を求めたい。本調査項目に市議や職務執行者に対する公約や活動状況に対する設問項目も設け、広く一般市民からの声を聴取し、まちづくり施策に反映させる手段としていただきたい。</p> <p>【幼児が地元で遊べる環境整備として】</p> <p>幼児・幼少期対象のレクリエーション（遊具）施設の整備（根室にしかないような特色ある施設）により、地元で親子がふれ合える環境と、根室市外からの利用者の流入増を図る。根室市内の幼児の中標津町や釧路、網走といった近隣の市町での遊具施設の利用は年間相当の利用と思える。中標津町にある施設利用は特に多く、ついでに飲食を始め、買い物等町への経済にも相当寄与していると思われる。幼児期を抱えた若年層の市内定着や少子化対策の一環として、また外部からの流入による経済効果の拡大を図る上で、提案いたしたい。衰退が懸念されている市内経済にあって、せめて若年世代や幼児・幼少期にある将来根室市を担っていく子ども達には、夢があって楽しく遊べる根室市であってほしい。</p>
女	30	<p>○根室市の公共施設について</p> <p>根室市の公共施設にはがっかりです。新聞では良く、利用促進の記事が載っていますが、発展していかない理由分かりますか。雰囲気が悪い、運営方法が古くて面白くない、イベント担当の職員に楽しませる能力がない、根室市の実施する事業は、企画も実施内容も面白くないのです。</p> <p>根室市の指定管理者制度導入は、プールに取り入れているものの、全体としては未発達。別海・中標津では、体育館・プール・図書館を指定管理制度にし、しっかりとした体制で、問題のない運営を行っているように見受けられます。</p> <p>根室市のプールの運営は数年前から指定管理者制度を導入されたようで、事業内容の充実化はみられ、他の施設よりは民間よりでおもしろいものの、プール利用のルールは、昔から変化が無く使いづらい。体育館は、昔から変化のない事業内容で、事務所の職員の中で体育指導員、体育専門職員が数名しかおらず、事業の発展をはかっているようには見えない。図書館は、根室新聞にはよく掲載され、広報活動は力を入れているようだが、毎回、内容に変化がなく、面白くない。また、結果を踏まえて、次の事業につなげようとしていない（祝日試行開館？いつまで試行し続けるのか）</p> <p>以上のように、現時点ではプールだけの指定管理者制度であるが、発注する根室市は、担当課がもっと、指定管理制度を勉強し、施設の充実をはかる必要がある。どんな方策をみても、いつも近隣の市町村から遅れている。そんな印象を数年持ち続けています。</p>

		<p>○スポーツ指導員、専門職員の配置について</p> <p>根室市職員の中に、スポーツ指導員（体育、プール）の専門職の採用がないのはなぜ。スポーツ専門の大学、専門学校を卒業し、地元で働きたいという若者がいるのに、働く場所がない。図書館は図書館司書、保育所は保育士等で採用しているように、スポーツ専門職を配置するべき。知識を持った職員がいないため施設が繁栄していかない。</p> <p>暗い出来事が続く根室ですが、伸びしろはたくさんあると思います。根室市職員の方々、書面とばかりにらめっこ、守りに入ることはやめて、現場を見て下さい。そしてもっと、アイデアあふれる行政を行ってほしいです。</p>
女	30	<p>小中一貫に、3校ある中学校を一つに統合などと市内で噂になっていますが、本当のところどうなのですか。小中一貫は、その地区ごとに仕方ないとは思いますが、3校ある中学校を1校に統合はあり得ないと思います。中学校はどこに新校舎を建てるのか。どの中学校を使うのかなど疑問です。</p> <p>根室市は財政難です、無駄にお金は使えません。成央小、花咲小を光洋中へ、北斗小を柏陵中へと、もっと現実的な噂が上がる事を期待しています。</p> <p>税金の無駄遣いをしないで下さい。少子化ではありますが、子ども達は毎日楽しく幼稚園、小学校、中高と通っています。統合は仕方ないなどと片付けずに、今ある生徒達、これから通う園児の親にも意見を聞くべきです。</p>
女	40	<p>深夜バスを良く利用させていただきますが、札幌では早朝についても、入浴したり休憩できる施設が多く、不自由なく時間を過ごす事が出来ます。しかし、根室に早朝着いても、そのように過ごせる場所が無く不便に感じています。札幌在住の友人に聞くと、根室には行きたいが、早朝に過ごせる場所がないために、バスの利用は不便。JRや飛行機を使っても午前中は移動時間となり根室にゆっくりと滞在できないと言います。早朝、バスで根室に着き、入浴、休憩できる施設があると、もう少し根室に帰る頻度が増えると思います。観光客も朝から根室を楽しむ機会が増えて便利になると思います。</p>
女	30	<p>漁業以外の産業をと、市は考えているのか。それに向けて何をしているのか、市民には見えていない。</p> <p>根室の人口が中標津に負ける日が近く来ると思うが、市はどう考えているのか、対策は。街として、北海道の観光客が、我が根室に来てホテル等宿泊する場所が少ない。また飲食は、夕食を食べるには少々有るが、昼食等は乏しい。</p> <p>昨年位から問題になっている流通トラック等の規制による、海産物の中央に送る物流は今後どうなるのか。昔のように流通できる日は来るのか。中央までの距離は縮まるのか。良い商品は多々あると思うが、上記の物流問題が改善されないと。</p>
女	30	<p>市役所職員に活気がない、受け身だと感じる。もっと主体的、積極的に街のイベントに参加し、市民を引っ張って盛り上げればいいのにと。イベント等にいる職員の態度は「仕事だから」「やらされている」といった雰囲気があり、お金をもらっているのに、責任感の無いような印象を受ける。</p> <p>国や道に頼らず、もっと独自にいろいろな事業をしていけばいいし、根室から全国に発信すればよい。</p> <p>このままでは根室は衰退する一方である。医療の確保も出来ないのでは、人口流出は止まらないし。このまま根室に住み続けたいし、根室で死にたいが、それは叶わないだろう。もっと課題に真剣に取り組む姿勢を市役所職員から感じたい。</p>
女	75	<p>私達はいつでも健康でいられる事は不可能だと思います。</p> <p>病気を引き起こさないために毎日の生活が充実していなければならないと思います。しかし、仕事があつて収入が生活をするだけあつて少しの余裕があれば心も体も安定して仕事も頑張れるけれど、まず若い労力がない、働く仕事もない、収入も少ない、若者は仕事のある所へ行く。年寄りには家があり、地方には出られない、老後の一人暮らしは子供の負担が大きい。子供は親をみて暮らしたいと思っているけれど、自分の生活が成り立たない現在は、こんな状況が加速している。私達は親も子も多くはこんな状況です。子供が地元に残って頑張る自営業の人</p>

		<p>はともかく、サラリーマンはどう思うでしょうか。</p> <p>私は漁業者でした。二百海里の設定で漁場を失い、仕事も廃業に追い込まれました。3人の子供がいます。長男は北方です。帰っても仕事がないから帰らない。どちらかの親が一人になった時は自分が引き取る。この状態を私はとても悲しんでいます。この年齢で子供に老後をゆだねる私は子不幸だと思いました。私達根室を支えた老人は安心して暮らしたいです。どんな立派な施設があっても動けなくなる日は近いのですから、心のケアがほしいです。</p>
男	50	<ul style="list-style-type: none"> ・観光に力を入れてほしい。 ・「ねむろう」に100万円は役所の自己満足だと思う。発送もやる気も少ないと感じる。市自体、人口を増やしたいのか、小さい町なりに充実させたいのかビジョンが見えない。何かと金がないというのはどこでもそうだ。周りの者に意見を聞いたら、役所（根室）には何も期待していないとの事。それで良いのか。 <p>観光客にはホテル（宿）等は評判が悪い。</p>
男	60-64	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の異常気象、地震による被害に備え行政の対応がいまいち強力が足りないのですが。地元の各業界、運輸、土木、建築、鉄工、整備、商店、コンビニなど、横の連帯が聞こえてこないようですが、もう一度至急に役所、警察、消防など行政機関を中心に強大な災害に向けチームワーク作りを願いたい。 ・根室市及び日本の念願である北方領土問題ですが、国内で行政・地元島民内の領土返還（2島または4島）に関し、足並みをどうして揃える事が出来ないのか。ロシアが話し合いになってもいつも役人の勝手さに話を流されてしまう。故意で行っているのか、歴史がそうさせているのか、ロシアが島のインフラ、島民の増員を進めているようです。至急に我が国の足並みを揃え、本気で返還をお願いしてください。（個人的には2島返還が妥当と思います）
男	18	<p>しっかり診断してくれる医者が市立病院にいない。しっかりしてほしい。学生が遊べる施設がほしい。イオンが小さい。西浜の店まで交通機関が悪い。</p>
女	20	<p>緑の多いきれいな町だと良いと思います。木が倒れていたり、つぶれた店がそのままだったり、ゴミが落ちていたりを見るとがっかりします。</p> <p>根室の食品は安いと思うので、それは良いと思います。客が来た時に少しちゃんとした店がもう少しあればいいと思います。釧路までの時間がもう少し短縮できればいいと思います。</p>
男	30	<ul style="list-style-type: none"> ・根室市で行われるイベント（婚活・料理教室・スポーツ交流など）の情報をもっと流すべき。新聞やチラシにしても読まない人もいる。 ・道路沿いの草を刈るのは良いが、刈った後の草の処理をきれいにした方が良く思う。広い土地を見つけて一か所に集めるのはどうか。 ・使っていない建物（学校など）を何かに使えないか考えた方が良く思う。
女	40	<p>私道等のアスファルト化。</p> <p>市が職員・パートを増やす。</p> <p>親が急な用事がある時、子供を一時的に預けられる施設。</p> <p>児童の終わる時間が早すぎる。せめてPM6時過ぎまで開けてほしい。</p> <p>老人ホームの増、現在待っている人が多い。</p>
男	40	<p>根室市立病院の先生方の態度を改めさせてほしい。いつ行っても診てあげているのだとの態度。根室市民から言わせてもらえば、何様だと言いたい。</p> <p>市役所からも注意をしてほしい。市役所が言わないと誰が言う。</p> <p>施設が立派だが、このようなアンケートをしても意味がない。</p>
女	40	<p>国道44号線（ホクレンショップ等前）を年配の方々が横断している所をよく見かけます。横断歩道ではない所で、車の交通が多い道路なので、事故がないと良いですが、何か対策はないでしょうか。</p>
男	30	<p>医療の充実、施設、整備の充実、景観の美化をしていただきたい。廃屋等の撤去または見えないようにしてほしい。</p>
女	60-64	<p>市議会議員の定数削減を希望します。</p>
男	65-74	<p>市民の意見を聞く事が少ない。</p>

		先頭に立つ役所の人間の郊外観察が少ない（見回り） 市民は色々な面で町おこし、その他の面で無関心が多い。もう少し広範囲にアイデアを募集して官民一体で検討する。そして経験や各行事に携わっている市職員がボランティアで行動し、先頭に立って市民を引っ張ってもらいたい。
男	60-64	これからの根室の町づくりについて意見します。市職員の意識改革から考え直すべきと思います。 （市町、議員を含めて）人の足をすくう事と私腹を肥やす事を少し押さえて、もっと危機感を持って職務を行うべきと思います。 （第二の夕張市より最悪になる危機感）一次産業にばかり頼らず、2、3～次産業にもっと目を向けるべきと思います。 もっと人を育てる事と、町に人を集める事を考えるべきだと思います。周りには他にない自然環境があるのにそれを活かすべきだと思います。
男	40	途中途中でコメントをさせていただきました。
女	20	必要な施設が少なすぎる。若者が離れていくのも仕方ない。
男	40	図書館のハードとソフトの充実をしてほしい。防災放送のサイレン等はほぼ毎日はやめてほしい。個々の生活スタイルを無視しているから。
女	20	観光客は来ているのに、立ち寄るだけの街になってしまっているので、宿泊施設等（高すぎるなど）工夫して、もっとお金を落とすことによってもらえる街にすると良い。水産や最東端やグルメなど、せっかく資源があるのにもったいない。もっと今の時代にあった新しいアイデアで積極的なまちづくりを推進していくと良いと思う。このようなアンケートで方向性や意見を吸い上げているのはとても良いと思う。
女	60-64	若い人達が安心して働ける企業、漁業、酪農など安定した職業なので減らさない。町にも中小企業でも安心して働ける仕事を見つけてほしい。
男	60-64	一日も早く体育館が出来ますように。
女	18-19	お祭りの際に駐車場を増やしてほしいです。近くの駐車場はほぼ市内の方が止まっており、困っています。なので、市外の人達がすぐ止められる駐車場があればと思います。それ以外の点では良いと思います。出来ればもう少し娯楽施設があればよいと思います。それと、学生達（特に高校生）にはもう少し思いやりの気持ちをもってほしいとも思いました。よく学生達が居て、買い物がしづらく、公共施設が利用しづらい。
男	40	きれい事は言わずに現実的な政策をお願いします。
女	20	前にもこのようなアンケートに答えた事があったが何も変わっていない。このアンケートにも正直意味を感じない。
男	75	・観光産業の充実 ・若年者の地元定着
男	60-64	災害時だけでなく普段の生活でも市民の皆が協力していければよいと思っています。
女	20	商店街に活気がほしい。もっとイベント等を増やすべき。
女	65-74	子供や若者を優先し、彼らが住みやすいまちづくりをお願いします。また全てではないですが、母子家庭の子ども達は困窮のため辛い日々を過ごしているのではないのでしょうか。守ってあげてください。
男	30	根室市の財源が厳しい状況で、市議の人数が多すぎ。市民の負担や市民の数から考えて市議の数をもう少し減らす必要がある。
男	75	毎年この季節になると気になることの一つに国道も含めて草が伸び放題という事です。短い夏の時季、観光客も入りますと、案内していて恥ずかしくなります。ボランティアを募り、自分たちの住む街をきれいにしましょうと強力を仰ぐのも一つの方法だと思います。また駅前の旅館の周りも草を取り、お客様を迎える気持ちを示してほしいです。
女	65-74	少子化、人口減が当たり前の世の中です。何事もコンパクトに。
男	50	早く体育館を造って下さい。

男	30	子供を産みにくい町だと思いますので、対策を考えていただければと思います。
男	75	今はまあまあですが、もう少し身体が悪いと生活がもっと厳しいと思うと寂しくなります。
男	65-74	<p>根室市は歴史的に古い町なのに、築何十年、何百年とか昔の建物が残ってもなく、みな新しいものに建て替えられてしまったのが残念です(例:市役所、郵便局などは石造りで立派だった)。市内の元それがあつた場所に史跡を記すものが建てられています、それを用いて市民を集めて史跡巡りや説明会などを開催し、観光に役立てる事もなく、ひっそりとたたずんでいるだけで無駄があります。</p> <p>古い建物等は博物館や歴史資料館などに利用したなら、市内を散歩がてら、誰でも立ち寄って観察する事ができ、楽しい街になるかと思ひます。今の北方資料館等は、市内のあちこちに散在して不便です。車のない年配者などは容易に行けません。産業は水産と酪農で、水産業は先細りで若い人には嫌われる職業で後継者もいないので、学生時代から漁業などの知識をしっかりと得て若い人を育成する教育も必要と感じます。若者が学ぶ環境が整っていない。自然が豊かでも、それを観光に活かす取り組みもしていない。長節湖も熊が出るとかで、入る事は出来ないし、風蓮湖を一周する道路を整備して道東の街をアピールしてはどうでしょうか。根室市の今も将来も不安材料がいっぱいで、市の役員達は頭を抱える事が多いかもしれませんが、次世代を担う若い人達のアイデアや意見を取り入れて、住み良い街づくりをしてほしいです。</p> <p>学校の教職員住宅等の空き家が多く残っていて建物損傷もひどく外見的不よろしくないで、小・中・高も1か所に統合できたら市の経費節減になるのではと思う。</p>
女	75	<p>ここ数年、緑町はほとんど車や人の通りも見えない事もあり、これが根室かと思う事があります。そこで空き地を利用させてもらい老若男女が気兼ねなく、共同浴場などがあれば買い物も集う事もでき、またスーパーもあつたらと。札幌などそのような所があり、休みはくつろぐ事が出来ると思ひました。</p> <p>根室は人口が少なくなつているので、無理な発想でしょうが、休みはのんびりと家から離れていたいと思ひる人もあるのではと思つた個人的な事です。</p>
女	40	<p>子どもの物を買うのに、釧路・中標津・インターネットを利用している人が多く、オマールを買うのも根室には種類が無く困つた。まわりの子育てしている人もみんな子どもの物を買うのは不便で困っている。また、雨天時に子どもが遊べる場所があれば、とても良いと思ひます。子育てに困っている人がよく遊び場の無さの不満も聞こえてくる。親子で気軽に食事&遊べる場所がほしいと思ひます。</p>
男	40	<p>ここ数年、緑町および梅ヶ枝町商店街にあつたスーパー等が無くなって、買い物に行くのに不便になつたと感じています。ぜひ元の活気があつた頃を取り戻してほしいです。特に食料品(味噌・醤油等)が足りなくなつた時、昔はすぐ買いに行く事ができ、本当にとっても便利な時代でした。今はコンビニ等が出来て買い物するのに便利になつたのですが、地域活性化のためにもぜひ商店街中心部にスーパー等を建てて再開してほしいです。</p> <p>また、昔からあつた建物を壊すのはやめて、函館市や小樽市みたいに古い建物が再利用できるような街づくりを提案いたします。同時に、歴史的建造物の保存もお願い致します。</p>
女	60-64	<p>根室には自然を生かした娯楽施設が必要と思ひます。</p> <p>※冬にも子ども達がのびのび身体を動かせる場所</p> <p>※市民と一緒に楽しめる体力作りと娯楽施設を作してほしい。中標津「ゆめの森公園」の施設を根室にもお願い致します。</p> <p>住んでいて子育ても安心、老後も安心してとどまれる根室にして下さい。</p>
男	40	<p>温泉施設が出来ないでしょうか？職業柄、根室管内を回ってきましたが、他町には複数の施設があります。そこを目的地として各地から観光客が来ていました。例えば納沙布岬にそのような施設があればと思ひます。歯舞漁協とタイアップして旬の食べ物を提供する等すれば、魅力が出てくるかと思ひます。落石のようにクルーズ船をつくって北方領土を間近で見られるツアーとか、根室ならではの観光が作れるといいと思ひます。</p>

		<p>温泉を掘るには大変な費用がかかると聞いていますが、根室の生き残りのためにはそれ位のリスクを負ってもよいのではないかと考えています。</p> <p>様々な発想を寄せられていると思いますが、せっかくこのような調査を行っているのであれば、駄目もとてもよいので何か一つチャレンジしてみたいでしょうか。</p> <p>私は、生まれは札幌ですが、根室大好きなのです。これまで以上に働きたい町、住みたい町になる事を期待してやみません。根室の人、バイタリティーあふれる人が多いので。</p>
女	60-64	<p>しばらくぶりに故郷に戻ってきて思うのは、根室には珍しい動・植物がとても多く、身近にあったのに、その意味を若い時は気づけなかった事。都会の人から見たら室の山だと思えます。自然も手つかずの所が残っていて美しい風景ですが、老朽化した建物がそのまま残っていて見苦しいばかりです。特に花咲港は大きな船が入る程の港だそうですが、花咲の町の汚さは残念です。地元民は見慣れてしまって何とも思わないのでしょうか、何十年ぶりで見たら、唖然としました。これが根室の街かと思ってしまった方も多はず、もっと美観整備にお金を使って下さい。また子ども達に学校で、身近にこんなに珍しい動・植物が多い根室をもっと自慢して根室市民だと誇りが持てるように教えて下さい。</p> <p>私達小さい頃は、その様な学びの機会があったか、覚えがありません。外へ出てから根室を学びました。そして自然の花ハマナスはもっと保護して下さい。</p> <p>とても美しいです。道外の人にとってバラ園よりすばらしいとの声が聞かれます。友知の湿原もすばらしいです。という、地元民は感心が今ひとつありませんが、エゾカンゾウ、ワタスゲ、アヤメ等保護して下さい。自然を利用して美しい街、根室であれば若い人も残るはず。</p>
女	30	<p>市立根室病院の対応の悪さが気になる。外来は少しましになったが、病棟の看護師はひどいが多い。地方の病院の対応が良いため、根室の対応の悪さが目立つ。</p> <p>建物を新しくしても中身が伴わないのであれば、若い人達は根室の病院を利用しないのではないかな。現に年寄りばかりでやたらと待たされる。</p> <p>子どもの習い事の種類の少ない。色々な事をやらせてあげたくても、それを教えてくれる場がない。市が援助する形にすれば、一般の人でも習い事教室を始めやすいのでは。例えば工作とか体操とかの場所を提供し、講師は市民から募集するなど。</p> <p>浜の婦人部の協力を得て、根室のB級グルメ的な物を開発・アピールする。</p> <p>根室市民が根室でお金を使うようになれば良いと思う。今は、病院も買い物も子どもを遊ばせるにも中標津や釧路に行く人が多い。それだけ根室は環境が整っていないという事だと思います。</p>
女	18	<p>正社員で働ける場所がない。低所得で生活保護世帯より厳しい状況でいる家庭もある。根室の年収も低い。雇用の安定を望みます。</p>
女	60-64	<p>明治公園に、年中、子ども達が遊べる室内遊技場を建設していただくと、広々と遊べて良いと思います。</p>
女	65-74	<p>1.根室市内で一般市民が航空券を買う窓口がなくなっている事を知っていますか？そして時刻表すら取り扱っていない。</p> <p>いくらインターネット社会とはいえ、自分自身が窓口に出向いて航空券を買う事すら出来ない根室市、そしてANA、JALの時刻表もどこにもおいていません。一般市民、特に年配の方は非常に困っている現状です。私なりに相談を受け、どれだけの方の手続きを取ってあげているか知ってほしいです。</p> <p>本当に一日も早く、根室市で航空券を買える窓口を、根室市として要請していただきたいと切に望みます。たくさんのお年寄りが困っています。</p> <p>2.千歳空港～沖縄便は1便の直行便が出来まして、本当に感謝しております。だが、沖縄～千歳経由の中標津までの便の連携が10分不足で中標津に帰ってこられない現状、期成会の中で検討して下さい。現状ANA 沖縄発 13:10→千歳 16:25→千歳発 16:35→中標津着 17:25の便が利用できない。</p> <p>乗り継ぎ時間が10分不足のため大変不便を感じています。いつも沖縄～羽田～中標津、非常に不便です。何とかして下さい。</p>

女	50	働く場所もそうですが、高校卒業して進学する学校がないので、若い子達の半分以上はこの町を離れます。看護学校や専門学校など受け皿があれば、若い人が集まるのにとします。若い人がいる事で活気があふれ、高齢化を防げるとします。このままでは人口は減る一方で将来に希望が持てません。
男	30	ワーク・ライフ・バランス、これは我々のような底辺の者にはとても無理、季節労働で冬場の仕事に就けない中、何とかやっつけようとしても高い税金で苦しむ。家族に迷惑かけて死にたくなる。少子化も同じじゃない。結局生活するのに必死で子供が欲しくても金銭的に無理だと諦めてしまう人もいるでしょう。 はたして市議会議員は役に立っているのでしょうか。無駄な税金を使っても意味がない（市議の手当、給料等） こういう人こそボランティアが良いのでは。 市役所職員、態度が悪いのがある。病院はもっとまともな医者が必要だ。建物、機材が良くても中にいる人がちゃんとした人でなければ安心できない。
女	20	子供達が安全、安心して遊べる屋内施設が欲しいです。雨や風の日ものびのびと開放的に遊べたら嬉しいです。あと、歩道が狭い道が多いので、整備して欲しいです。私は子供が5人いるので、歩く時はきついです。不審者情報が最近、頻りに聞くので不安です。 ショッピングモールが少ないので、もっと色々な企業が根室にも来て欲しいです。皆が楽しめて、活気ある街になって欲しいと思います。 公園が小学生は良いのですが、小さい子供は遊べないので、小さい子供向けの遊具を作って下さい。お願いします。
女	75	・ゴミの回収について。 紙・ペット・プラ・缶等の資源ゴミは、月2回では出し切れない場合もあり、市内のどこかのゴミステーション的な持ち運んでおけるような所があれば便利だと思います。 ・観光客に楽しんでいただけるよう。 釧路の和商市場のような飲食の出来る海産物市場を作ったら良いと思う。根室のおみやげといえば〇〇というようなお菓子があれば（生魚では持って帰れない為）
女	50	医療に関して ・市立根室病院の駐車場利用時の安全性。 一時停止のラインを引く、また、正面玄関入り口の所にミラーを設置。 ・市立根室病院の受付 現在は初診、再診、保険証確認が全て一つの窓口になっているため、とても待ち時間がある。それぞれの目的別に受付を分け、待ち時間を少しでも短くなるように考えて欲しい。
男	20	若年層向けの施設およびイベントが少ないと感じています。地域の活性化を促すためにも活気のある若年層を刺激し、街としての明日の活気につなげる必要があると思います。
女	50	仕事、子育て、老後の不安、心身の健康近隣との付き合い。 生きる活動がアンバランス。仕事は心身の疲労があっても休めない。子育てはひきこもり、失言、仕事に就けず、将来への不安。ひきこもりの娘を抱え老後が不安。近隣との付き合い、不法投棄され（生ゴミ）冬は雪捨て場にされ、やりたい放題。経済的には親子10万以下、病院にも行けず医療福祉面が不安。汐見町は水害などの不安。心身障害者のための福祉の充実を政策重点的に。
女	40	医療、福祉の充実。騒音に悩まされない生活。根室の大きなお祭りでは反社会的勢力が関わっていると聞きます。もしこれが本当なら子供達の未来が心配です。 昔の根室、大好きでしたが、今では1日も早く出たい気持ちでいっぱいです。 水産加工の行政指導をお願い致します。見えない所でのずさんさが近所に住む者としてとても不安で、臭い・騒音で生活しにくくなっています。
女	30	4月に越してきて、根室の生活に少しずつ慣れてきました。最初に利用する公共機関の市役所では、皆さん親切に対応してくださり好感を持ってました。子供（乳幼児）がいるので、参加できるサークルや機関などを詳しく教えてもらえると、スムーズに生活を始められると思いました。人数制限のあるものが多く、生活が落ち着いてからと思っていたら、締め切りになってい

		<p>るものも多かったです。</p> <p>道路は住んでいる家の前が砂利道で、大きな道にでる前に歩道がない、急な坂を通るので、いつも危ないと感じています。(これは仕方ないです)</p> <p>子連れで参加できるヨガ教室をやって欲しいです。子なしなら夜にやってくだと気分転換になって嬉しいです。</p> <p>越してきた人を集めて、根室の味覚やいい所を教えていただけるような場があれば友達や知り合いも作りやすいと思いました。</p>
女	30	<p>子育て支援の充実は必要だとは思いますが、何でも無料にするとか給付すればよいというものではないと思う。その資金があるなら、子供が自由にのびのび遊べる施設や企業誘致に力を入れるべきだと思う。</p>
女	60-64	<p>市議会議員の数が人口の割に多すぎると思います。税金を大切に使って欲しいです。</p>
女	30	<p>私が愛する根室は冷涼で住みやすく、漁業が盛んであった昔も今も魚がとても美味であり魅力。残念な事を考えると、企業がなじめない街、入りにくい街、よそ者を受け入れられない特性、セブンイレブンは続いてなじんできているものの、各チェーンは撤退するばかり、すきやもと噂も耳にする始末。</p> <p>子供を育てたい。少しでも安価を考える主婦は根室の衣服価格にうんざり。ネットやら市外が当たり前で、市にお金を使えない。食料品、消耗品は競い合いがあるから市外へは行かなくても、子供用品は全然充実していない。被服も全然充実していない。他の地域から来る人がよく言う言葉で耳にするのは、「根室は魚がとてもおいしいけれど高くて買いづらい」「〇〇祭りも好きだけど、そんなにお金を使わされる単価には引く」</p> <p>確かに食べ物(祭り)の単価は高いし、目新しいものもないように思う。どうか根室に行きたい、行こうの街になって欲しいし、子供や大人が市内で楽しく遊べる中標津の「ゆめの森」のような遊び場が欲しい。</p>
女	40	<p>根室市はとても住み良い町です。通勤族で道内各地巡っていますが、住んでみて良かったと一番思える街です。地元の皆さんのあたたかさ、自然の美しさ、寒暖の差が少なく、夏も冬も快適、食べるものおいしい所など、どれもすばらしい。</p> <p>でも、通勤する前は、周りの人が皆かわいそうと、すぐ帰っておいでなどといわれました。北海道の人でさえ、根室市の事をよく知らない。魅力が伝わっていないと思います。あと、小学校、中学校が校庭も含めもっときれいである事、街路樹が雑草まみれじゃなく花を植えるなど、見た目に気を配ってあれば、通勤先に根室はとても良いと胸を張って宣伝できると思います。</p>
女	50	<p>根室は森、海、鳥、自然の景観が豊かな町だと思う。しかし、地元住民はそれらをあまり評価していないし、楽しみ方を知らないと思う。明治公園や運動公園など整備されている場所もあるが、ウォーキングを日課にしている人が増えている中、もっと自然の景観を楽しみながら、歩ける場所が整えられたりすることも希望する(網走市の森や海をのぞめる公園のような)子供達にも、森、海を楽しむ気持ちよさを教える機会があっても良いと思う。</p>
女	30	<p>僻地に住んでいるため、交通手段が車になってしまいます。今は若いので良いのですが、年をとった時に買い物や病院に行ったりが出来なくなる不安があります。</p>
男	30	<p>まちづくりには学識経験者や企業の代表など、また議員の皆さんの意見を参考に振興整備、対策等を行っている事に理解はしていますが、末端の市民には理解しかねない所もあり、それを理解できる場を作り、一人でも多くの市民がまちづくりに参画できる機会を。それには、地域懇談などではなく(誰でもとなると人のあげあし、ヤジなど、心ない人がいて、振興の妨げとなります)きちんとした志を持った人を人選する対策を取るのと、今年度から選挙権を得た学生の意見・考えをも取り入れる事も考えては。</p>
男	30	<p>根室市において最大の資源は自然環境(水産・農林資源を含む)にあると考えています。都市部のような経済を中心とした価値基準では、東京や札幌のような大都市と勝負にならない事は目に見えています。</p> <p>そこで、日本でもまれに見る自然環境といかに調和した循環型の社会を作っていくかが、今後の根室市の目指す方向ではないかと考えています。</p>

		<p>例えば以下のような取り組みを行ってはいかがでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の道路や箱物の公共事業に投資を行うのではなく、自然環境を保全する取り組みを推進し、同時に観光資源として積極的にアピールしていく。(観光客への教育も含む) ・農協、漁協と連携し新規で農業・漁業を始めたい人を支援する仕組み作りを行う。後継者不足の対策をすると同時に、移住者を積極的に受け入れ労働人口の増加につなげる。 <p>以上、よろしくをお願いします。</p>
男	30	<p>とにかく街全体が汚い。ポイ捨て、水産物を運ぶ車からの汚水、匂い、鳥の糞、シカ、野良猫。仕事で出張や転勤が多いが、こんなに汚い街は見た事がない。</p>

「市民意識調査」へのご協力をお願い

根室市では、平成26年度に、「第9期根室市総合計画」を、翌平成27年度には、「根室市創生総合戦略」を策定し、将来のまちづくりの目標や将来像を定め、根室市の一層の発展と豊かで活力のある市民生活の実現を図るための施策を推進しているところです。

これらの計画を実現していくためには、市民みなさんのご理解と参画をいただきながら推進していくことが不可欠です。

本調査は、市民のみなさんのまちづくりに関する率直なご意見をお伺いし、確認しながら着実に進めていくことを目的として実施するものです。

今回の調査は、市内の16歳以上の住民の方々の中から、無作為に3,000名を抽出した結果、あなたが調査の対象となったものです。

また、この調査は無記名となっておりますことから、個人の意見が直接発表されることや、ご迷惑をおかけすることは、決してありませんので、ご協力をお願いいたします。

平成28年7月

根室市長 長谷川 俊 輔

「市民意識調査」記載要領

1. あて名のご本人がお答え下さい。
2. お答えは、あてはまる項目の番号を○で囲んで下さい。
3. 「その他」などを選ばれた場合は、() 内にその内容や理由をできるだけ具体的に記入して下さい。
4. ご記入が終わりましたら、お手数ですが同封の返信封筒に調査票を入れて、平成28年7月15日(金)までに切手を貼らずにご投函をお願いします。
5. この調査についてのお問い合わせは、下記までお問い合わせ下さい。
■根室市総合政策部
TEL：0153-23-6111 (内線2254)
FAX：0153-24-8692
E-mail：sog_seisaku@city.nemuro.hokkaido.jp

【裏面に続きます】

調 査 票

問1. 最初にあなた自身のことについてお伺いします。(1)～(5)の各項目について、該当する番号1つに○印をつけて下さい。

(1) 性別 1. 男性 2. 女性

(2) 年齢

1. 18歳未満 2. 18～19歳 3. 20歳代 4. 30歳代
5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60～64歳 8. 65～74歳
9. 75歳以上

(3) 職業（その他の方は、具体的に記入してください）

1. 農業・林業 2. 漁業 3. 製造業・建設業
4. 商業・金融・サービス業 5. 公務員・教育・団体職員 6. パート・アルバイト
7. 主婦（専業） 8. 学生 9. 年金受給者
10. 無職 11. その他（ ）

(4) 根室市での居住年数（通算でお答えください）

1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20～29年
5. 30～39年 6. 40年以上

(5) 居住地域

1. 北浜町 2. 琴平町 3. 弁天町 4. 駒場町 5. 汐見町
6. 海岸町 7. 千島町 8. 栄 町 9. 月見町 10. 明治町
11. 曙 町 12. 宝 町 13. 有磯町 14. 朝日町 15. 鳴海町
16. 本 町 17. 花咲町 18. 松ヶ枝町 19. 弥栄町 20. 幸 町
21. 大正町 22. 常盤町 23. 緑 町 24. 梅ヶ枝町 25. 弥生町
26. 清隆町 27. 光和町 28. 北斗町 29. 平内町 30. 岬 町
31. 定基町 32. 松本町 33. 敷島町 34. 花園町 35. 西浜町
36. 月岡町 37. 宝林町 38. 昭和町 39. 光洋町 40. 牧の内
41. 桂 木 42. 花咲港 43. 穂 香 44. 幌茂尻 45. 温根沼
46. 東 梅 47. 酪 陽 48. 東和田 49. 西和田 50. 長 節
51. 浜 松 52. 昆布盛 53. 落石東 54. 落石西 55. 別当賀
56. 初田牛 57. 東厚床 58. 厚 床 59. 西厚床 60. 明 郷
61. 湖 南 62. 川 口 63. 槍 昔 64. 友 知 65. 双 沖
66. 齒 舞 67. 瑠瑠瑠 68. 納沙布 69. 温根元 70. 豊 里
71. 春国岱

《根室市の印象について》

問2. 根室市の印象（イメージ）についてお尋ねします。

(1)～(6)の各項目ごとに、該当する1～5の番号を1つずつ選んで番号に○印をつけて下さい。

項 目	そう思う	やや思う	さほど 思わない	思わない	わからない
(1) 明るいまち	1	2	3	4	5
(2) 清潔なまち	1	2	3	4	5
(3) 活気のあるまち	1	2	3	4	5
(4) 個性（特色）のあるまち	1	2	3	4	5
(5) ふれあいや連帯感のあるまち	1	2	3	4	5
(6) 市民として誇りや郷土愛があるまち	1	2	3	4	5

《居住の満足度について》

問3. あなたにとって根室市は、住みよいまちだとお考えですか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. とても住みよい
2. 住みよい
3. 普通
4. 住みにくい（理由： _____）
5. とても住みにくい（理由： _____）

《定住度について》

問4. あなたは、今後も根室市に住み続けたいと思いますか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. ずっと住み続けたい ⇒問6へ
2. できれば住み続けたい⇒問6へ
3. できれば住みたくない⇒問5へ
4. 住みたくない ⇒問5へ

問5. 問4で、「3. できれば住みたくない」、「4. 住みたくない」とお答えされた方にお尋ねします。そう思われた主な理由は何でしょうか。

次の中から該当する番号を3つまで選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 自分にあう職業がない
2. 商売や事業経営に不利
3. 交通の便が悪い
4. 買い物などの生活の利便が悪い
5. 物価が高い
6. 進学などの教育上の問題
7. 医療・福祉面が不安
8. 娯楽や余暇活動の場が少ない
9. 自然が厳しい
10. その他（具体的に： _____）

《まち全体に対する満足度について》

問6. あなたは、根室市の現状についてどの程度満足されていますか。

(1)～(32)の各項目ごとに、該当する1～5の番号を1つずつ選んで番号に○印をつけて下さい。

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
(1) 根室市全体を見て目に映る緑の豊かさ	1	2	3	4	5
(2) あなたの住んでいる地域の緑の豊かさ	1	2	3	4	5
(3) 街並みの美しさ	1	2	3	4	5
(4) 郊外の酪農景観	1	2	3	4	5
(5) 郊外の森林景観	1	2	3	4	5
(6) 観光施設の状況	1	2	3	4	5
(7) 海・魚場の環境	1	2	3	4	5
(8) 市内幹線道路の整備状況	1	2	3	4	5
(9) 市外へ通じる道路の整備状況	1	2	3	4	5
(10) 自宅周辺的生活道路の整備状況	1	2	3	4	5
(11) 道路・交通の安全性	1	2	3	4	5
(12) 道路除雪などの冬期対策	1	2	3	4	5
(13) 公園や広場の整備状況	1	2	3	4	5
(14) 公園や広場の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
(15) 上水道の整備状況	1	2	3	4	5
(16) 下水道の整備状況	1	2	3	4	5
(17) ごみの収集・処理状況	1	2	3	4	5
(18) 家畜・ふん尿の処理状況	1	2	3	4	5
(19) 地震・火災・水害からの安全性	1	2	3	4	5
(20) 公共交通機関の利便さ	1	2	3	4	5
(21) 日常の買い物の利便さ	1	2	3	4	5
(22) 病院などの医療機関の状況	1	2	3	4	5
(23) 乳幼児や子どものための福祉施設の状況	1	2	3	4	5
(24) 子育ての環境や支援制度の状況	1	2	3	4	5
(25) お年寄りのための福祉施設の状況	1	2	3	4	5
(26) 高齢者のための福祉制度の状況	1	2	3	4	5
(27) 子どもの教育施設や教育環境	1	2	3	4	5
(28) レクリエーション・娯楽施設の状況	1	2	3	4	5
(29) スポーツ施設の状況	1	2	3	4	5
(30) 芸術・文化施設の状況	1	2	3	4	5
(31) 学習施設(図書館など)の状況	1	2	3	4	5
(32) 公共施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5

《まちの将来像について》

問7. あなたは、将来の根室市がどのようなまちになることを望みますか。
次の中から該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 福祉・医療が充実したまち
2. 産業が盛んなまち
3. 市民活動が盛んで活気のあるまち
4. 環境美化が生き届いた快適なまち
5. 自然環境を活かした観光の盛んなまち
6. 文化・教育のかおりたかいまち
7. 道路・公園・下水道などの都市基盤が整備されたまち
8. 既存企業の拡充や新規企業の立地などにより発展するまち
9. 消費者の多様な要求を満足させる商業のまち
10. その他（具体的に： _____)

○「互いに支え合い健やかに暮らせるまち」に関する事項について

《保健医療について》

問8. あなたの健康状態と根室市の保健医療についてお尋ねします。

(1) あなたの現在の健康状態はいかがですか。

1. きわめて良好
2. 良好
3. 普通
4. 悪い
5. きわめて悪い

(2) あなたは日頃の健康管理に努めていますか。

1. 努めている
2. 努めていない

(3) あなたは1日30分以上の運動をどの程度行っていますか。

1. 毎日している
2. 週に2日以上している
3. 週に1日程度している
4. 月に2～3日している
5. 月に1日している
6. ほとんどしていない

(4) 根室市の保健医療について、財源に限りがある中で、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. お年寄りの医療の充実
2. 乳幼児・母子等医療の充実
3. 保健（健康づくり）対策の推進
4. 健康診断や予防対策の充実
5. 保健施設の充実
6. 医療の資質の向上
7. 休日夜間などの救急医療対策
8. 医療機器・施設の整備
9. その他（具体的に： _____)

《少子化・子育て支援について》

問9. あなたは、「少子化対策」、「地域の子育て支援」として、どのような施策が重要だと思いますか。次の中から該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 出産や育児について気軽に相談できる環境づくり
2. 急な病気にも対応できるような小児医療サービスの充実
3. 乳幼児保育の充実（延長保育など）
4. 学童保育の充実
5. 経済的負担の軽減（保育料の軽減など）
6. 子どもがのびのびと遊べる施設の整備
7. 地域の交通安全や防犯対策の強化
8. 地域全体で子育てを行う環境・体制づくり
9. その他（具体的に： _____）

《高齢者支援について》

問10. 根室市の高齢者支援の現状についてお伺いします。

(1) 60歳以上の方にお伺いします。

①あなたは、趣味や楽しみ、生きがいになることがありますか。

1. ある
2. 以前はあったが今はない
3. 以前からない

②あなたは、町会等の行事、サークル地域イベントに出かけたりしていますか。

1. よく出かける
2. たまに出かける
3. あまり出かけない

(2) すべての方にお伺いします。

あなたは、お年寄りが健康で生きがいを持ち、充実した老後を送るためには、どのような対策が必要だと思いますか。次の中から該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 年金の増額
2. 健康診断、検診機会の充実
3. 寝たきりのお年寄りや独居のお年寄りへの在宅福祉の充実
4. お年寄りのための福祉施設の充実
5. お年寄りのためのスポーツや学習機会の充実
6. お年寄りの経験や技術を活かせる活動の場づくり
7. お年寄りを思いやる心を育てる人間教育の充実
8. 若い世代との交流の機会の充実
9. 段差解消など公共施設・道路環境等の整備・改善
10. 介護付きお年寄り専用住宅の充実
11. 在宅の各種サービスを行うシルバー産業の振興
12. お年寄りの雇用促進
13. 自治会などの地域活動への参加促進
14. その他（具体的に： _____）

《社会福祉について》

問11. 根室市の社会福祉政策について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. お年寄りのための施策の充実
2. 障がい者のための施策の充実
3. ひとり親家庭対策の充実
4. 子育て支援対策の充実
5. 保育サービスの充実
6. 地域ボランティア活動の推進
7. その他（具体的に： _____）

○安全・安心に暮らせる都市基盤の充実したまちに関する事項について

《道路交通について》

問12. 根室市の道路交通について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 高規格道路や国道などの広域幹線道路網の整備
2. 鉄道便の確保
3. バス便の確保
4. 身近な生活道路の整備
5. お年寄りや障がい者等に配慮した安全な歩道の整備
6. 除雪やロードヒーティングなどの冬期対策の充実
7. 街路灯・防犯灯や案内板の整備
8. 信号・ガードレールなどの安全対策
9. 駐車場や駐輪場の整備
10. その他（具体的に： _____）

《生活環境について》

問13. 根室市の生活環境について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 公営住宅の整備
2. 宅地の供給
3. 水道や下水道の整備
4. 公園や緑地、遊び場、憩いの場などの整備
5. 環境美化活動の促進
6. 消防・防災・防犯対策の充実
7. 環境保全や公害防止対策の充実
8. 美しい景観（まちなみ）の創出
9. ゴミの減量化、再利用の促進
10. し尿の衛生的処理の促進
11. 河川の改修
12. その他（具体的に： _____）

《防災・減災対策について》

問14. あなたは根室市の「防災対策」として何が重要だと考えますか。
次の中から該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 食糧・水・日常生活用品の備蓄
2. 災害時の情報連絡手段の整備
3. 避難場所など防災拠点の整備
4. 防災マニュアル・マップの配布
5. 地域防災組織の育成
6. 防災対策講習会・防災訓練の開催
7. その他（具体的に： _____）

○個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまちに関する事項

《学校教育・社会教育全般について》

問15. 根室市の学校教育・社会教育全般について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 生涯学習教育の指導者育成
2. 各種サークル活動の充実
3. 各種講座・教室などの充実
4. 各種講座・教室などの利用施設の整備
5. 青少年の健全育成
6. 教育内容の充実
7. 小中学校施設の充実
8. 教材・教具の充実
9. 児童・生徒の健全育成
10. その他（具体的に： _____）

《学校教育について》

問16. あなたは、「学校教育」を充実させるために、市がどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。
次の中から該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 少人数教育の充実
2. 生きる力を育てる総合的な学習の充実
3. 社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実
4. 個性や才能を伸ばす教育の充実
5. 小中一貫教育、2学期制などの教育システムの導入
6. ボランティアなどの体験的、実践的な学習の機会の充実
7. 情報化社会に適合した教育内容の充実
8. 国際化に対応できるコミュニケーション能力の養成
9. その他（具体的に： _____）

《スポーツ・レクリエーション・文化について》

問17. 根室市のスポーツ・レクリエーション・文化について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 芸術・文化の振興
2. スポーツ・レクリエーションの振興
3. スポーツ・レクリエーション施設の整備
4. 集会・文化施設の整備
5. 文化財や史跡の保護・伝承
6. 音楽会・講演等の開催
7. 学校施設開放の推進
8. その他（具体的に：)

○地域資源を活かし活力と躍動感に満ちたまちに関する事項

《産業の振興について》

問18. 根室市の産業振興について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきと思いますか。該当する番号を3つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 水産業基盤及び生産体制の整備
2. 農林業基盤及び生産体制の整備
3. 農林水産物など地域の資源を活用した加工業の育成
4. 地場産業の育成強化
5. 企業誘致による雇用の場の確保
6. 魅力ある商店街づくり
7. 商店街の近代化
8. 後継者の育成・確保
9. 観光開発、観光関連産業の育成
10. 特色あるイベントの展開
11. 新たな特産品の開発
12. その他（具体的に：)

○まちづくりへの市民参画のあり方に関する事項について

《情報の共有化について》

問19. あなたは、行政からの情報提供において、どのような情報を受けたいと考えていますか。次の中から該当する番号を2つ選んで番号に○印をつけて下さい。

1. 行政に関する総合的な情報
2. 道路交通・除雪・気象等の情報
3. 各種統計情報
4. 公共施設利用状況
5. 観光・レジャー情報
6. 文化行事・イベント情報
7. その他（具体的に：)

《市民協働について》

問20. まちづくりには、市民のみなさんの主体的な活動が不可欠です。市民みなさんの一人ひとりが「誰もが何か1つを受け持つ」とすれば、あなたは、どのような活動に参加しますか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1. 清掃活動や花いっぱい運動
- 2. お年寄りや障がい者等のためのボランティア活動
- 3. 郷土の歴史、文化を守り育てる活動
- 4. 自然保護活動
- 5. リサイクル活動、省資源活動
- 6. 子ども会などの青少年育成のための活動
- 7. 祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事
- 8. 交通安全や防災・防犯活動
- 9. 新しい特産品や土産品の研究開発
- 10. 自治会やNPO（非営利活動団体）など、市民による自主的な活動への支援
- 11. 特にない
- 12. その他（具体的に： _____)

《市民参画の方法について》

問21. これからのまちづくりには、市民のみなさんの参加が必要ですが、あなたは、どのような形で参加したいと思いますか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1. まちづくりを考える自主的な集まりや組織に参加したい
- 2. 町内会や各種団体など、既存の組織・団体を活用して意見を述べたい
- 3. 説明会や公聴会、懇談会などに参加したい
- 4. 投書（市長のはがきやメール等）や要望などで意見を述べたい
- 5. 世論調査（今回のようなアンケート調査など）で意思表示をしたい
- 6. 市役所や議会に一任し、自分では参加しない
- 7. あまり必要性を感じない（理由： _____)
- 8. その他（具体的に： _____)

《男女共同参画について》

問22. あなたは生活全般を通して男女は平等になっていると思いますか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1. 男性の方が優遇されている
- 2. どちらかといえば男性のほうが優遇されている
- 3. 男女平等である
- 4. どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 5. 女性の方が優遇されている
- 6. わからない

問23. あなたは「ワーク・ライフ・バランス」の言葉や意味を知っていましたか。

次の中から該当する番号を1つだけ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1. 言葉・意味ともに知っていた。
- 2. 言葉は知っていたが意味は知らないかった
- 3. 言葉・意味ともに知らなかった

